

# 郷づくり地域別ヒアリング整理表

資料1

2023/4/24

A列		B列	C列	D列	E列	F列
情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング		質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
1	1	①地域特徴・それを活かした取組み	部会は「子育て支援」「環境景観」「文化」「防災」「防犯」「福祉」があり、特徴的な部会は「文化部会」である。郷づくり計画では5部会になっているが、計画策定後に防犯と防災を2つに分けた。部会員が増えない中で部会数を増やすと運営が難しくなることもあるので、6部会という数が適当か検討する必要があると考えている。	問題	体制	神興東
2	1	①地域特徴・それを活かした取組み	運営委員会に13自治会の代表のかたに入っている。運営委員会は月に1回程度開催していて、協議会からの報告事項や地域からの意見などを聞いて活動を進めている。	事業説明	体制	神興東
3	1	①地域特徴・それを活かした取組み	消防団や民生委員のかたなどに入っていて「自主防災会」を立ち上げ、年に1回地域の防災について考える機会を設けているが、十分に活動を進められていないという課題もある。	問題	活動	神興東
4	1	①地域特徴・それを活かした取組み	協議会は設立から11期目を迎え、熱心に活動に取り組んでいると思うが、若い人が少ないという課題がある。	問題	人財	神興東
5	1	①地域特徴・それを活かした取組み	自治会の組長が各部会に入ってくださっているが、ほぼ1年で退会していくため、部会長の任期が長くなっている。どこかで世代交代をしていかないと継続性のある組織にならないと考えている。	問題	体制	神興東
6	1	①地域特徴・それを活かした取組み	活動の参加者は多いが、活動の中心になる人の「固定化」が進んでいる。	問題	人財	神興東

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
7	1	①地域特徴・それを活かした取組み 交流センターに全く来たことがないというかたもいらっしゃる。	問題	認知	神興東
8	1	①地域特徴・それを活かした取組み コロナ禍でイベントが中止になり、地域の交流が途絶えつつある。また、自治会長も1年で交代する地域が多いため、自治会の行事に関する引継ぎも懸念している。	問題	自治会	神興東
9	1	①地域特徴・それを活かした取組み 地域として、商業や産業はほとんどなく、団地と農家のかたなどが住んでいる集落で構成されているという特徴がある。団地も持ち家がほとんどであるため、住民の入れ替わりも少なく、地域の取組みを進めやすいという良さはある。	地域特性	特徴	神興東
10	1	①地域特徴・それを活かした取組み 5年くらい前から地域と郷づくりが一緒になって地域づくりに取り組むことに力を入れていて、協議会の役員が各自治会に出向いて郷づくりのPRを行った。それでも「郷づくりは何をしているのか分からない」という人もいる。	問題	認知	神興東
11	1	①地域特徴・それを活かした取組み 学校と一緒にコミュニティ・スクールの取組みを進めている。運動会や文化祭を地域と一緒に開催するなど、特に小学校と一体となって行う事業も多い。	事業説明・成果	活動	神興東
12	1	①地域特徴・それを活かした取組み 4年前に交流センターができあがり、それまではイベントなどの事業だけを行えばよかったものが、施設の管理をしなければならなくなった。拠点ができただけで活動しやすくなったこともあるが、条例の縛りがあるため、やりにくさや煩わしさを感じることもある。なお、当協議会は郷づくり交流センターの指定管理者にはなっていない。	問題	拠点	神興東
13	1	①地域特徴・それを活かした取組み 部会員は名簿上多いように感じるが実際に活動している人は少ない。例えば、文化部会員は20人程いるが、中心となって活動している人は10人くらいである。一方で環境景観部会の活動者は多く、15人くらいいる。	問題	体制	神興東

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
14	1	①地域特徴・それを活かした取組み 協議会の運営は交付金でほぼ100%まかなっているが、部会の収入もいくらかある。	事業説明	交付金	神興東
15	1	①地域特徴・それを活かした取組み 市からの交付金も協議会で得た事業収入も、ひとつの会計にまとめる仕組みになっており、監査などで使い方などについて指摘を受けることとなるため、自分たちのお金を自由に使えなくなってしまう。これは今後の検討課題であると考えている。	問題	交付金	神興東
16	1	①地域特徴・それを活かした取組み 団地の中にも地域性があり、若木台のように40年ほど経つ団地とあけぼのや桜川のように比較的新しく、子育て世代が多い団地がある。	地域特性	特徴	神興東
17	1	①地域特徴・それを活かした取組み 若い世代が多い団地からは仕事が忙しいので、なかなか郷づくりの活動に参加できない。	問題	人財	神興東
18	1	①地域特徴・それを活かした取組み 地域の高齢化率は、平成30年3月の時点で市全体では27.9%なのだが、地域では31.6%と少し高くなっている。	地域特性	特徴	神興東
19	1	①地域特徴・それを活かした取組み 豊かな自然や歴史、文化があり、JR東福間駅やバス路線など、交通の利便性が高い。	地域特性	特徴	神興東
20	1	①地域特徴・それを活かした取組み 国民健康保険のもとになった定札制度発祥の地域でもある。	地域特性	特徴	神興東

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
21	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	教育者として有名な安部清美先生がいらっしまったことで教育に対しても関心が高いが、先生の功績を題材にした事業はない。	事業説明	活動	神興東
22	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	子育て支援部会に関わってくださっている福岡教育大学の先生の協力のもと、小学校の校庭で「お星さまと遊ぼう」という天体観測を行っている。	成果	活動	神興東
23	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	文化祭を小学校と一緒に総合文化祭という形で行っている。土曜日は小学校、日曜日は地域の文化祭になっている。	成果	活動	神興東
24	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	今年度から郷育カレッジとコラボして地域の歴史などを知るための講座を実施している。	成果	活動	神興東
25	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	コロナ禍で中断しているが、子育て支援部会で子ども相撲大会も実施している。	成果	活動	神興東
26	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	コロナ禍で中断しているが、郷づくりについて説明するために13自治会をそれぞれ1～3回くらい回った。地域回りを重ねていく中で、数は多くはないが「お話の内容が良かったのでまた来てほしい」という声をいただいた。その人たちを増やしていくためにはどうすればいいかと考えた時に継続性が大事だと考えた。今後、やり方を変更するかもしれないが、協議会でもこの取組みは継続していこうということになっている。	展望（希望）	認知	神興東
27	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	（郷づくりの説明のために自治会長を回った）地域回りの効果はゼロではなかったが、大きな効果が出たわけではないことが残念だった。	事業説明・成果・問題	認知	神興東

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
28	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	自治会との関わりについては、文化祭や運動会の運営時に各自治会にスタッフを要請している。その他は、参加案内はしても協力依頼はしていない。	人財	体制	神興東
29	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	中学生から「自治会でされている地域分別収集の運営のボランティアをしたい」という声が出ているので、検討段階ではあるが、協議会が中学生と自治会をつなぐ役割を担うことができればいいのではないかと考えている。	事業説明	活動	神興東
30	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	毎年自治会長を通じて6つの部会の部会員を出していただくように投げかけを行っている。ただし、予定人数を出していただけたところもあればそうでないところもある。自治会選出のかたは年に1～2人ほど部会に残ってくださるかたもいらっしゃるが、ほとんどは1年で終わられる。	事業説明・問題	体制	神興東
31	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	自治会の運営がしっかりなされている中で、協議会がその中に飛び込んでいくと「なぜ郷づくりが運営に入ってくるのか」ということになる。そのため、自治会に入っていく勤所がとても難しい。	問題	体制	神興東
32	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	部会も自治会に協力・参加してもらいたいという思いがあるが、出しゃばれないという現状があり、自治会との連携が大きな課題になっている。それは協議会の位置付けがはっきりしていないということに起因しているのかもしれない。	問題	理念・体制	神興東
33	1 ⑤新しい取組の必要性	協議会の機関紙も年に4回発行しているが、ほとんど見られていない。機関紙は毎月発行するなどして、郷づくりの存在を住民に理解してもらわないといけないと思う。	問題	認知	神興東
34	1 ⑤新しい取組の必要性	自治会長を経験していく中で、協議会の役割は市とのパイプ役だと思っている。神興東地域だけでも2,700世帯ほどあり、市全体の人口も増えている中で市役所だけでは対応できないと思うので、そのような存在は必要だと思う。ただし、協議会にもいろいろな情報はあがるが、対応に限界があり、最終的には市役所に行かなければならない。	問題・展望(希望)	理念	神興東

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
35	1	⑤新しい取組の必要性	住民は自治会のことは知っているが、郷づくりについてはほとんど知らない。それを解決するためには、やっていることなどを積極的に周知する必要があると思うし、そのためにはもっと市が関与してもいいと思う。	問題・要望 (意見)	認知	神興東
36	1	⑤新しい取組の必要性	郷づくりとは何なのかという核心的なところが分からない。	問題	理念	神興東
37	1	⑤新しい取組の必要性	郷づくりの取組に関する良い事例やノウハウがあればどんどん発信してほしい。そうすれば自治会も郷づくりについて理解が進んでいくのではないかな。	要望(意見)	認知	神興東
38	1	⑤新しい取組の必要性	若木台団地ができた時は皆同年代でイベントなども大勢で参加していた。今はほとんど参加者がおらず、若い人たちもバラバラになっている。せっかく協議会があるので、その存在価値を住民が理解すれば、協議会を通じて地域住民をつなぐことができるのではないかな。	展望(希望)	認知	神興東
39	1	⑤新しい取組の必要性	自治会として協議会に対して不満はないし、福祉会などで一緒に活動することもあるが、十分な連携がないように感じている。コロナ禍の影響もあったと思うが、だんだん自治会と協議会の距離も離れていっているようにも感じる。	問題	体制	神興東
40	1	⑤新しい取組の必要性	私たちは高齢者で活動が難しくなっているが、若い人たちが活動についてこない。私も世代交代が必要と考えているが、なかなか実現できない。	問題	人財	神興東
41	1	⑤新しい取組の必要性	協議会ができて10年経ち何ができるかということについて、「運営見直し検討会」というプロジェクトチームを立ち上げた。これには郷づくりの元部会員や自治会長経験者などの地域の人に入ってもらっていて、すでに4回くらい開催している。運営見直し検討会は郷づくりの活動について検証する場でもある。	事業説明	活動	神興東

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
42	1	⑤新しい取組の必要性	協議会の中にもこのままだと郷づくりはどうなっていくのだろうかという懸念もあるし、地域の人から求められていることに対して応えられているのだろうかと不安になることがある。私たちは一生懸命しているつもりであっても、地域の人に正しいかたちで思いが伝わっているのだろうかと思うことがある。	問題	認知	神興東
43	1	⑥その他（住民アンケート）	郷づくり計画を作る時に地域住民にアンケートを行い、世帯の3割ぐらいが回答してくれた。アンケートを通じて「郷づくりがある」と分かっている人や「活動に参加してみてもいいかな」と思っている人はある程度いるのが分かった。活動に参加することに敷居が高く感じるのであれば、工夫することで人を増やせるのではないかと気がついた。	事業説明・ 成果・展望 (希望)	人財	神興東
44	1	⑥その他（拠点の管理とそれに伴う人件費について）	常時1.5人で管理している。1人は事務局員で、あとは事務局長もしくは会長が対応している。人件費は会長と事務局員に出ている。あとは費用弁償である。	事業説明	体制	神興東
45	1	⑥その他（拠点の使い勝手）	交流センターの部屋は会議室として設定されているので、飲食と音楽に制限がある。音楽については、コンサートなどを開催しているが、近隣から苦情が出たら止めなければならない。また、アルコールなどは一切だめで、水場もないので調理もできない。	問題・要望 (意見)	拠点	神興東
46	1	⑥その他（拠点の使い勝手）	交流センターは防災拠点になりえない。防災拠点の必須要件として情報が収集できることと情報を発信できることというものがある。その2点がない。	問題・要望 (意見)	拠点	神興東
47	1	⑥その他（拠点の使い勝手）	展示会をしたいと思っても、大きな窓ばかりで壁がないのでできない。パネルもない。音響は良いし立派な施設だと思うが、使い勝手が悪い。	問題・要望 (意見)	拠点	神興東
48	1	⑥その他（拠点の使い勝手）	交流センターは市の中央公民館と同じような管理になっている。そのため申込みするためには日にちの制約がある。	問題・要望 (意見)	拠点	神興東

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
49	1	⑥その他（拠点の使い勝手）	協議会は施設を管理していることもあり、使用料については無料で使用できるが、自治会が使用する場合は半額、任意団体が使う場合は全額支払いになる。また、利用料は市に払い込まないといけない。その手続きが面倒だから窓口までは来るが、それなら結構ですということがよくある。	問題・要望 (意見)	拠点	神興東
50	1	⑥その他（拠点の使い勝手）	条例や施行規則によって交流センターは決められた目的で使うということが規定されている。細かい部分までは条例などには出てきていないのだが、音楽についてはある程度制約があり、飲食については作って食べるということではできない。飲食は可能だが、飲み会などには使用できない。	問題・要望 (意見)	拠点	神興東
51	1	⑥その他（拠点の使い勝手）	条例上は地域の交流や活性化のために使う施設となっており、それに準じると制約が出てくることはある。	問題・要望 (意見)	拠点	神興東
52	1	⑥その他（拠点の使い勝手）	交流センターを建てる際に調理室を希望したが、敷地面積や予算の関係で整備できないと言われた。水道施設としてトイレは整備されている。ただ、今の事務局の体制で調理室があったとしても、管理できないのではないと思う。事務局員には書類作成など様々な業務があり、そのような仕事をしながらの予約管理のため、明らかに交流センターが建つ前よりも業務が増えている。事務局員の業務量は増えているが、交付金の中の人件費は変わらないので、事務局員の負担は増えていると思う。	問題・要望 (意見)	体制	神興東
53	1	⑥その他（拠点の使い勝手）	一般の人は交流センターを平日午前9時から午後5時までしか利用できない。開館時間外は郷づくりの関係者や鍵の貸出ができる自治会しか利用できない。交流センターが交流を目的とした施設であるならば、目的を果たせていないと思う。	問題・要望 (意見)	拠点	神興東
54	1	⑥その他（自治会との連携）	郷づくり地域の6割を占める若木台という地域があるが、そこには若木台1区から6区までの自治会から構成されている郷づくりと同等機能をもった連合会があり、1自治会ではできないことに取り組んでいる。このように自主的に活動されている中に協議会が口を挟むのは難しいと考えている。	問題	体制・特徴	神興東
55	1	⑥その他（自治会との連携）	神興東地域だけ、自治会の同意を得て市の広報紙を地域で配布しているが、このことについては協議会と自治会の連携ができています。この取組みは素晴らしいことだと思っている。	地域特性・ 成果	体制・活動・自治会	神興東



情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
56	1	⑥その他（空き家） 空き家が出てきているように感じる。空き家が増えてきていると同時に、自治会に入会しないかたも増えている。	問題	特徴・自治会	神興東
57	1	⑥その他（自治会について） 自治会未加入者には若い世代も多い。若木台団地は新しいかたが入ってきているようだが、他の地域は新しい人が入ってくるということは少ないようだ。	地域特性・問題	特徴・自治会	神興東
58	1	⑥その他（女性参画） 自治会活動では、8割から9割は女性の参加者である。スポーツする場合は男性が多いが、地域の清掃などはほとんどが女性である。	地域特性	特徴・自治会	神興東
59	1	⑥その他（女性参画） 活動の参加者は女性が多いと思うが、女性がイニシアチブをとって活動するケースは少ないような気がする。	問題	体制・特徴	神興東
60	1	⑥その他（女性参画） 当協議会では会長が女性で、女性の副会長もいるが、私が関わり始めた頃は男性の役員しかいなかった。女性にも協議会活動に参画してもらおうということで、副会長に女性枠をつくった。それ以来、女性が部会長になるなど、女性の参画が少しずつではあるが進んでいった。	成果	体制・人財	神興東
61	1	⑥その他（女性参画） 協議会の役員になる際、女性を入れるために枠を増やしたような気がして、女性枠を設けないと女性が入れないのかと思うことがあった。協議会で活動してみて、女性は深く考えずにまずはやってみようということになるが、男性はまずは仕組みをつくろう、規約をつくろう、組織をつくろう、それからやろうというように、良い悪いは抜きにして女性と男性の考え方の違いがあると感じる。	問題・展望 (希望)	体制	神興東
62	1	⑥その他（女性参画） 協議会の構成員として女性が少ないため、女性から意見を出しにくい時がある。難しいとは思いますが、なり手不足の問題もあると思うが、役員の男女比などを決めてもらってもいいのかなと思う。実際の現場は女性が回しているという事実はある。ただ、役員になりたいと思っている女性は少ないという現実もある。	問題・展望 (希望)	体制・人財	神興東

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
63	1	⑥その他（女性参画） 自分（女性）が協議会に関わったきっかけは、もともと地域の高齢のかたと関わる機会があり、小学校のPTAを通して、地元とのつながりが強かったので、協議会には入りやすかった。PTAの役員をしている時に、協議会の会長がよくお声掛けをいただいたので、役員になることに抵抗はなかった。知人から、協議会の役員になるには荷が重いと言われることがある。高齢者との関わりが少ない核家族の人には難しいところがあるかもしれない。	問題・その他	体制・人財	神興東
64	1	⑥その他（女性参画） 機関紙の編集については女性のかたも多いので和気あいあいと活動しているし、内容も柔らかいものに変ってきているのではないかと思います。	事業説明・成果	体制・活動	神興東
65	1	⑥その他（郷づくり活動） コロナ禍で中断しているが、福祉部会では「郷づくりカフェ」という取組みを行っている。これは地域の「個食」に対する取組みで、一人暮らしの高齢者を子どもたちと繋ぐ場である。郷づくりカフェでは、小学校の家庭科室を使わせてもらって、子どもたちにも調理から関わってもらって、月に1回くらいのペースで開催している。子どもたちに聞くと「郷づくりカフェが一番楽しかった」という声があったそうで、いつも一人で食事をしているおばあさんからも「子どもたちとご飯が食べられて嬉しい」という声があったと聞いている。	事業説明・成果	活動	神興東
66	1	⑥その他（自治会から見た郷づくり） （郷づくりの説明のために自治会長を回った）自治会回りで話を聞いてくれた人は、郷づくりに関わりがある人で、それ以外の人は「郷づくりがなくても困らない」と思っている人で、そのような人たちは話を聞いてくれなかったのではないかと考えている。	成果・問題	理念・認知	神興東
67	1	⑥その他（自治会から見た郷づくり） 今日は審議会で色々なお話を聞かせていただいたので、地域のかたがたにそのような内容の話をしていけば、もっと郷づくりが広がっていくのではないかと思います。	展望（希望）	認知	神興東
68	1	⑥その他（自治会から見た郷づくり） 何千世帯の全員が同じ方向を向くのが夢ではあるが、半分くらいの方が同じ方向を向いてくれたらどんどん郷づくりの取組みも広がっていくのではないだろうか。協議会で何かを考えて、「郷づくりは役に立つな」と思ってくれるような人が1人2人でも増えていけば良くなっていくような気がする。	展望（希望）	認知	神興東

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
69	1	⑥その他（自治会から見た郷づくり） 協議会が立ち上がる際の経緯があって、郷づくりに自治会が入ったのは10年くらい前で、その前は「まちづくり」と言って、イベントだけをしていた。イベントをするということは「好きな人たちが勝手にやっている。わざわざ参加する必要はないだろう」という印象を与えていたようだ。	事業説明・問題	理念	神興東
70	1	⑥その他（自治会から見た郷づくり） 当初はイベントを中心にやっていた組織に、自治会が入ってくることになり、「勝手にしている人たちの中になぜ入らなければならないのか」という議論になってしまった。結果として、地域内の自治会は全て参加してくれたが「郷づくりの組織はよく分からない」というようになっているのが現状である。	事業説明・問題	理念・体制	神興東
71	1	⑥その他（自治会から見た郷づくり） 「郷づくり推進協議会」だと、地域とは関係ないように感じてしまう。地域と一緒にということであれば「地域連合会」など名前を変えることも方法のひとつなのではないか。	問題	理念・認知	神興東
72	1	⑥その他（自治会から見た郷づくり） 地域の人たちは生活に密接に関わることでないと認知してくれない。自治会は会費も必要で、生活に関わっているが、協議会は会費も取っていないし、イベント屋というイメージではないか。自治会において、住民一人ひとりが郷づくりの会員であるということが伝わっているのは、自治会交付金の関係で自治会長くらいしかいないのではないか。それは大きな課題になっている。	問題	認知	神興東
73	1	⑥その他（郷づくりの必要性） 何らかの形で必要な組織だとは思っているが、地域住民に認知させる必然性があるかどうか悩んでいる。	問題	理念・認知	神興東
74	1	⑥その他（郷づくりの必要性） 「郷づくりは生活に関わるこれを行っている」としていくと、自治会があるのに協議会活動の押し付けのようになってしまわないかと思ってしまう。	問題	理念	神興東
75	1	⑥その他（郷づくりの必要性） 郷づくりは地域住民全員を対象にしているが、自治会は会員が対象で、この中でどのようにしていくのがいいか悩んでいる。	問題	理念	神興東

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
76	1	⑥その他（郷づくりの必要性） 自治会の方が納得してくれたら、地域住民の人も納得してくれるのではないかと。ただ、自治会と言っても地域住民ではなく、自治会の会員である。	問題・展望 (希望)	理念	神興東
77	1	⑥その他（自治会との連携） 郷づくりを自治会に伝えていく鍵は、協議会の存在の必然性がどこにあるのかというところである。	展望（希望）	理念	神興東
78	1	⑥その他（自治会との連携） 最近では自治会長も当番制のところもあって仕方なくやっている人がいる。	地域特性・問題	特徴・自治会	神興東
79	1	⑥その他（自治会との連携） 自治会で精一杯という中で、その上協議会のことに時間を割けない人も多いのではないだろうか。協議会もそうだが、自治会内の役員の問題もあるのではないだろうか。	問題	体制・自治会	神興東
80	1	⑥その他（自治会との連携） 「郷づくりとは何なのか」ということをまずは広げていくことが必要だと思う。	展望（希望）	認知	神興東
81	1	⑥その他（自治会との連携） 自治会長にとって、協議会は便利なところである。事務機器も揃っていて、ここに来ればいろいろなことができる。そのような面では便利だけれども、住民全体にとっては「何をしているのだろうか」ということになる。	成果・問題	体制・認知	神興東
82	1	⑥その他（自治会との連携） 会議の場で広報紙の配布に関わる郷づくりの取組みについて説明したら、皆さんが納得してくれた。郷づくりのいい所やメリットを話していけば、行動はしなくても理解できるのではないだろうか。	展望（希望）	認知・自治会	神興東

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
83	1	⑥その他（自治会との連携） 郷づくり地域全体で夏祭りをしたらどうかと投げかけている。スタッフも少ないので難しいが、そうすることで「郷づくり全体でこのようなことをやっているのだ」と思ってもらえるのではないだろうか。そのように協議会の存在を知らしめるのが必要だと思う。	展望（希望）	認知・活動	神興東
84	1	⑥その他（自治会との連携） 自治会長だけでは限界もあるし、自治会長の仕事は大変多いので、そのようなことも含め、全体で話し合っていくことが必要だと感じている。	問題・展望（希望）	体制	神興東
85	1	⑥その他（自治会との連携） 小学2年生が交流センターの見学をする中で、「郷づくりは何を作っているの」と質問をされたので、困ってしまった。しかし、私自身も郷づくりの経験が浅いが「郷づくりは何をしたらいいのか」という思いはまだ残っている。	問題	理念・認知	神興東
86	1	⑥その他（自治会との連携） 協議会が立ち上がって10年の反省を踏まえて今回のような公聴会のような場を設けているのか、各協議会に対してこのようなことがまだできていないので、取組みを進めていきたいと思いますといった話をしてきているのか、全然聞こえてこないのので行政はやる気があるのかと思ってしまう。特に防災にいたってはそんな話が全然聞こえてこない。	問題・要望（意見）	市政	神興東
87	2	⑦地域ならではの 特徴 先祖代々この地で暮らしている、血縁者も多い昔からの集落と昭和に開発して長年暮らして年金生活者が多い住宅地、平成に開発されてまだ子育て世代中心の住宅地と成り立ちが違うため、地域住民間の意識が違う。地域内にみずがめの郷や許斐山があり自然環境も豊か。	地域特性	特徴	神興東
88	2	⑧活動上の成果・ 地域の魅力 8つの郷づくりの中で唯一、広報紙の配布業務を継続して受託していて、追加交付金を受け取っている。	事業説明・ 成果	特徴・交付 金	神興東
89	2	⑧活動上の成果・ 地域の魅力 コミュニティ・スクールとして、地域（郷づくり）と小学校PTAと一緒に協働で開催する、文化祭（虹のかけはしじんとう祭）、小学校運動会、餅つき大会、郷づくりカフェ（高齢者と子どもと一緒に食事を作り、地域の人たちに提供）、見守り隊による登下校の見守りなど、地域内で子どもたちの育ちを応援する意識が高い。	事業説明・ 成果	活動	神興東

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
90	2	⑧活動上の成果・地域の魅力	各自治会ごとの福祉サロンやシニアクラブの活動も盛ん。	事業説明・成果	特徴・自治会	神興東
91	2	⑨地域や活動上の困りごと・課題	役員、部会員の高齢化、固定化。自治会からは隣組長が単年度の部会員として加入はするが、次年度も部会員で残る人はわずか。したがって長年活動している役員（高齢者）の意見が主体となる活動になりがちである。	問題	体制	神興東
92	2	⑩共働推進会議に期待すること	郷づくりが持続可能な組織であるために重要な事は何か。郷づくりと自治会その他地域と関わりがある諸団体、青少年指導員会、子供会育成会などの活動の整理や集約をすることにより役員の成り手不足の課題の解決。	要望 (意見)	理念 人財	神興東
93	2	⑪その他（自由意見）	各郷づくりの活動に対して評価や検証の仕組みがないため、地域にとってさほど重要とは思われない活動が長年続いていたり、本来必要な活動に気づけていないことが起きている。これが出る仕組みや役員の学びの場が必要。	問題・展望 (希望)	理念	神興東
94	2	⑪その他（自由意見）	郷づくりの役員自体がボランティアなのでどこまで権限に限度があるのか不明確。	問題	理念	神興東
95	2	⑪その他（自由意見）	JR東福間駅周辺の整備の計画が進まない。駅前には空き店舗が多くなり、駅前とはいえ、にぎわいは無い状態。	問題	特徴・市政	神興東
96	2	⑪その他（自由意見）	各郷づくりの役員選考の基準が無い。新しい人材を見つけられる方法があれば。	問題・展望 (希望)	人財	神興東

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
97	1	①地域特徴・それを活かした取組み 上西郷地域は7つの自治会から構成されている。	地域特性	特徴・自治会	上西郷
98	1	①地域特徴・それを活かした取組み 当地域は地域の面積も広く、各自治会の独立性が強いのでなかなか共同作業が難しい地域である。	問題	特徴・自治会	上西郷
99	1	①地域特徴・それを活かした取組み コロナ禍で行事が実施できず、やりたいことがあるのにできていない。	問題	活動	上西郷
100	1	①地域特徴・それを活かした取組み 上西郷小学校や福間東中学校と交流を深めていて、11月にふれあい祭りを実施しており、コロナ禍で様々な制限があるが何とか開催しようと奮闘しているところである。	事業説明	活動	上西郷
101	1	①地域特徴・それを活かした取組み 郷づくりに対する認知度が低い。	問題	認知	上西郷
102	1	①地域特徴・それを活かした取組み 元々上西郷幼稚園だった施設でこれだけ広い拠点があるのに、趣味の講座など営利目的の使用はできないということで、活動が難しい。	問題・要望 (意見)	特徴・拠点	上西郷
103	1	①地域特徴・それを活かした取組み 交流センターの利用方法については、協議会が儲かるのではなく、先生が授業料を得られることはいいのではないかと思うが、今後の検討課題だと思っている。	問題・要望 (意見)	拠点	上西郷

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
104	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	いろいろな趣味を持っている人に場所の提供ができれば、郷づくりがもっと広まっていくのではないかと考えている。	展望（希望）	拠点	上西郷
105	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	当協議会の部会は「福祉」「子育て」「防犯防災」「環境景観」の4部会がある。部会長は各自治会から4つの部会の会員になる人を決めていただき、その中で部会長を選出している。だいたい輪番でやっている。部会長は自治会から選出いただいているので、毎年部会長が変わる。各部会には自治会からの選出以外のかたはいない。	事業説明	体制・特徴	上西郷
106	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	西郷川沿いにある6つの花壇を10年以上前から協議会で管理している。環境景観部会が中心に行っている。	事業説明	活動	上西郷
107	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	西郷川近辺の草刈りを年2回行っている。草刈りは各自治会から50人から60人くらいが参加している。	事業説明	活動	上西郷
108	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	コロナ禍の前は、子どもたちとの餅つき大会を行っていた。	事業説明	活動	上西郷
109	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	自治会ごとに地域の歴史や文化を活用した活動をしている。例えば畦町区では、畦町祭りを開催している。郷づくりとして各自治会の行事に参加することはないが、参加の呼び掛けはしている。	地域特性	活動・自治会	上西郷
110	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	会長として、何とか西郷川の流域をきれいにしたいという考えがある。	展望（希望）	活動	上西郷



情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
111	1	①地域特徴・それを活かした取組み	先週、上西郷小学校の4年生の課外授業があったので、少しでも役立てればと思って協議会で川の土手の草刈りを行った。ちょうど階段があり川に降りられるようになっているので、もう少しきれいにしたらもっと面白いのではないかと思った。上西郷小学校の課外授業では思った以上に色々な魚がいて、子どもたちも喜んでいました。	事業説明・成果	活動	上西郷
112	1	①地域特徴・それを活かした取組み	昔の西郷川は今のようには堆積物も多くなく、きれいだったような気がする。今はカヤのような植物がたくさん生えており、それを抜いてほしいと県にお願いしていたが、この付近の作業が始まるまでに何年かかるか分からない。西郷川があるのに、川で遊んでいる子どもは少ない。	その他	特徴	上西郷
113	1	①地域特徴・それを活かした取組み	小学生の頃は、どんどん外に出て遊んだほうが良いと思っている。今はケガをすると大変なので、学校としては思い切ったことができないようだ。	その他	その他	上西郷
114	1	②広報活動・若い人対象のPR活動	「ケア・トランポリン教室」のように、校区全員に講習会やふれあいサロンのお知らせはしているが、大々的な取組みはしていないので、力を入れていかないといけないと思っている。	展望（希望）	活動	上西郷
115	1	②広報活動・若い人対象のPR活動	協議会として取り組みたいことを各自治会長に持ちかけて意見を聞いて、本当に実施できるのかどうかを検証していきたい。	展望（希望）	活動	上西郷
116	1	②広報活動・若い人対象のPR活動	若い人に協議会について知ってもらう取組みは少ないような気がする。若い人との交流や意見交換会は、ほとんどできていない。	問題	活動	上西郷
117	1	②広報活動・若い人対象のPR活動	街中の人はどうか分からないが、若い人にとって、郷づくりは何をしているのか分からないと思う。	問題	認知	上西郷

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
118	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	各自治会長に「郷づくりとはこのようなものですよ」という説明はしているが、若い人の反応は鈍いように感じる。	問題	認知	上西郷
119	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	新しく地域に入ってきた人は自治会への加入が少ない。そのため、自治会が昔から上西郷に住んでいる人で構成されてしまうので、どうしても高齢化してしまう。	問題	自治会	上西郷
120	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	上西郷地域の40%くらいは自治会に入っていないと思う。そのような人たちをどう取り込んでいくのが課題である。また、これは市の課題でもあり、どこの地域でも一緒ではないだろうか。	問題	自治会・人財	上西郷
121	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	市に「福津市に住むのであれば、自治会に入らなければならない」という条例はできないのかと言ったことがあるが、最高裁の判例もあり、自治会加入の強制はできないとのことであった。	問題・展望 (希望)	自治会	上西郷
122	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	自治会加入を条件づけて、不動産売買するように不動産会社に指導してはどうか市に要望したことがある。	要望 (意見)	自治会・市政	上西郷
123	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	市は自治会に入っていない人の声を聞きすぎる。かつて自治会で広報紙を配っていた時に、自治会未加入者から「なぜ配布されないのか」という声があったため、現在はポスティングになっている。広報のポスティングにかかっている費用も結構なものではないだろうか。その辺りの問題が解決しない限り、郷づくりを広めていくのは難しい。	問題	自治会・市政	上西郷
124	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	意外と郷づくり活動に参加している人は、もともと上西郷地域に住んでいなかった人の方が多い。しがらみがないので参加しやすいようだ。	地域特性	人財	上西郷

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
125	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	協議会が立ち上がる時、区民に郷づくりが浸透する前に見切り発車のように発足したので、地域に全然浸透していない。郷づくりが全く広まっていないので、役員を決めるのがとても大変である。区民からしてみれば協議会に関わっていると「あの人は暇なのだろう」と見られているかもしれない。	問題	認知・特徴	上西郷
126	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	地域に浸透するような活動もなかなかない。	問題	活動	上西郷
127	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	地域には農家も多く、高齢になっても仕事をしている人が多いので、時間がなく、行事に参加される人も少ない。	地域特性	人財	上西郷
128	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	PTAと協議会が関わるのは、会議に会長が出席するくらいで他の役員は参加しない。あとは、運営委員として会長が福間東中に、副会長が上西郷小学校に参加している。	事業説明	体制・特徴	上西郷
129	1 ④自治会との連携	2カ月に1度、郷づくり運営委員会を開催し、自治会長や各部会長と三役で会議を開催している。運営委員会では行事の案内が中心で、新しい議題はなかなかないのが現状である。	事業説明	活動	上西郷
130	1 ⑤新しい取組の必要性	ぜひそのような（若い人が企画運営に携わったり、地域に興味を持ったりすることで後継者育成につなげる）ことはやっていきたいが、案ができていない。	問題	人財	上西郷
131	1 ⑤新しい取組の必要性	若い人は仕事でなかなか協議会活動に参加することができない。	問題	体制	上西郷

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
132	1	⑤新しい取組の必要性	協議会が主催するようなお祭りをやりたいとは思っているが、もう少しコロナ禍が落ち着かないと難しいかもしれない。	展望（希望）・問題	活動	上西郷
133	1	⑥その他（自治会活動）	かつては自治会の中で運動会をやっていた。本木区では今でもやっている。	地域特性	自治会	上西郷
134	1	⑥その他（自治会活動）	畦町区では畦町祭りが開催される。ソバを植えて収穫後にそば打ちもしている。敬老会や地域の草刈りもしている。このように各地区でぼちぼち取組みはしていると思う。	地域特性	自治会	上西郷
135	1	⑥その他（自治会活動）	自治会活動の参加者は年配のかたばかりで残念ながら若い人はいない。若い人を誘うと「土曜日曜はゆっくりしたい」「子どもたちと遊ばないといけない」といった声が返ってくる。そうなると参加者は60代から70代の人になる。若いと言っても60前後で、80代の人がいることもある	問題	自治会・人財	上西郷
136	1	⑥その他（自治会活動）	年配者から言われて加勢してくれる人はいるが、自主的に参加してくれる人はあまりいない。私たちが若い時は日曜日になったら地域の活動に参加しなければならないと思い参加していた。	問題	自治会・人財	上西郷
137	1	⑥その他（自治会活動）	最近は自治会に入っていない人が増えている。特に若い人は「自治会に入ることでのメリットがあるのか」とギブアンドテイクを要求してくるので、メリットがないと感じると自治会には加入しない。また、組長が回って来るのが面倒なので自治会に加入しないこともある。	問題	自治会・人財	上西郷
138	1	⑥その他（郷づくりの人材）	若い人たちに参加してもらうためにはどのような取組みをしていけばいいのか、どうすれば魅力のある郷づくりになるのかということは非常に難しいと感じている。	問題	活動・人財	上西郷

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
139	1	⑥その他（郷づくりの人材） 昔は青年団など地域の組織があったが、現在は消防団しか残っていない。昔は長男しか消防団に入れなかった。今は消防団の人数が減っているのでそのようなことはない。消防団員が足りないので、上西郷と内殿、本木と畦町の分団が統合した。自治会に加入していない人は消防団には入っていない。	地域特性	人財	上西郷
140	1	⑥その他（自治会活動） 本木でも空き家に最近人が住み始めたようだが、自治会に入っていないので家族構成も分からない。そのため来月の防災訓練の時、どのように声を掛けたいか、そのような場合はとても困る。	問題	自治会	上西郷
141	1	⑥その他（自治会活動） 私は転入してきた時にPTA役員や消防団加入のお願いをされたが、本当はやりたくない気持ちもあったが、今までずっと地域の活動をやってきた。今の若い人は地域の活動をしてほしいと言えば、やめなくなるのかもしれない。	問題	人財	上西郷
142	1	⑥その他（郷づくりの人材） 若い人が地元に着かない。本木区の面積は市内で一番広いが、専業農家は5～6軒しかない。若い人は数えるほどしかない。	地域特性	特徴	上西郷
143	1	⑥その他（住民アンケート） 地域福祉部会で、高齢者を対象としたアンケートを一度行った。80%くらいの人が回答してくれた。アンケート結果からは、市内の他の地域と比較して上西郷地域の高齢者は元気だという結果が出ていたようだ。やはり農家の人が多いのでそのような結果が出たのではないかと思う。	地域特性	特徴	上西郷
144	1	⑥その他（拠点の使い勝手） 月謝を取るような教室に貸し出すつもりはない。例えば地域に住んでいる人が、習字が得意なので交流センターで教室をしたいとなった場合、材料費程度のお金をもらって活動することは認めてほしい。	展望（希望）	拠点	上西郷
145	1	⑥その他（拠点の使い勝手） 地域に住んでいる人が趣味でされているけど、場所がないということであれば、お花や踊りでも何でもいので教室を開く場所として貸し出ししてもいいのではないかと考えている。	展望（希望）	拠点	上西郷

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
146	1	⑥その他（拠点の使い勝手）	地域の人が先生をする教室なら、材料費や先生の交通費くらいの授業料はあっていいのではないかと考えている。教室の授業料もあまり高くすれば生徒は来なくなる。生徒さんも趣味程度の金額ではないと来ないと思う。	展望（希望）	拠点	上西郷
147	1	⑥その他（拠点の使い勝手）	校区の中には集まりをしたい人もいると思うのだが、部屋も余っているので、一般利用で使えると言えば、利用を考えてくれると思う。そのような取組みで郷づくりをPRするのが一番早いと思う。極力、地域の人たちに貸し出して郷づくりについて知ってほしいと思っている。	展望（希望）	拠点	上西郷
148	1	⑥その他（郷づくり活動）	そのお考え（協議会は自治会がしていないことをやっていくことで自治会未加入者も参加できて、新しい人とのつながりを作っていく）も理解できるが、未加入者も対象に事業を行うということについて、個人としては反対である。自治会に加入するのは最低限の義務だと思う。	問題・展望（希望）	活動	上西郷
149	1	⑥その他（郷づくり活動）	協議会としては、自治会未加入者を集めるようなことはしない。それをすると自治会加入者に説明がつかず、反発が出てしまう。	問題・展望（希望）	活動	上西郷
150	1	⑥その他（郷づくり活動）	自治会に加入していない人も参加できるような活動が必要というのは理解できる。ただ、自治会未加入の人は呼び掛けても結局参加しない。	問題	活動	上西郷
151	1	⑥その他（郷づくり活動）	役員が回ってくるということで自治会を脱会する人もいる。	問題	自治会	上西郷
152	1	⑥その他（郷づくり活動）	自治会に入っていないければ、協議会活動にも参加しにくいのではないだろうか。逆に自治会があるので協議会があるのではないか。	問題	体制	上西郷

	情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
153	1	⑥その他（郷づくり活動）	郷づくりの行事を回覧板でお知らせしているが、自治会に加入していないと回覧は回らないので、郷づくりのことも知らないと思う。	問題	認知	上西郷
154	1	⑥その他（郷づくり活動）	自治会未加入者に郷づくりの活動に参加してもらうためには、未加入者の家を1軒1軒回っていかなければならない。	問題	人財	上西郷
155	1	⑥その他（郷づくりホームページについて）	郷づくりホームページはある。	事業説明	活動	上西郷
156	1	⑥その他（自治会との連携）	本木は人口が減っていて、自治会の役員も年齢がだんだん下がっていったっている。その中で協議会の役員まで選出するのは難しい。また、育成会やPTAの役員も順番にしているような状況で郷づくりの役まで手が回らない。上西郷地域は福津市の中で一番過疎が進んでいる地域ではないだろうか。小学校も1学年に20人くらいしかいない。	問題	特徴・自治会	上西郷
157	1	⑥その他（市政）	学校新設の話が出ているが、新設しなくてもスクールバスを走らせて上西郷小学校に通学させてあげたらいいと思う。マンモス校よりも上西郷小学校のような人数の少ない学校を好まれる人もいるのではないか。	要望 (意見)	市政	上西郷
158	1	⑥その他（市政）	利用が少ないコミュニティバスを廃止して、必要な人はタクシーを呼んでそれを補助する仕組みの方が費用は安いのではないか。	要望 (意見)	市政	上西郷
159	1	⑥その他（郷づくり活動）	西郷川の草刈の際は、各自治会長にお願いして、自治会長が各組にお願いして参加いただいている。各自治会の独立性が強いというお話をしたが、このような時は自治会長が尽力していただき、多くのかたが参加してくれる。そのような時に「何で行かないといけないのか」という人は少ない。組長さんが年配で参加できない場合は、代理で子どもが来ることもある。そういうところがあるので、少しずつではあるが世代交代もしている。	事業説明	特徴・活動	上西郷

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
160	1	⑥その他（郷づくり活動） 全市一斉美化活動の時に各自治会で草刈りをするが、上西郷区では通学路の草刈りを行っている。	地域特性	自治会	上西郷
161	1	⑥その他（郷づくり活動） 作業が多いので、環境景観部会が部会の中で一番大変だと思う。特に夏場の水やりや草取りなどの作業が大変である。花を育てるのは大変なので、手が掛からなくて綺麗な花を選んで決めている。	事業説明	活動	上西郷
162	1	⑥その他（郷づくり活動） （審議員が説明した津屋崎の音楽散歩について）津屋崎千軒には非常に魅力を感じている。そのような場所が1箇所でもあればそのような取組みもやってみたい。上西郷地域であれば、畦町の唐津街道だろうか。そのような場所を活用して取組みを広めていくと良いかもしれない。	展望（希望）	特徴・活動	上西郷
163	1	⑥その他（郷づくり活動） （審議員が津屋崎の役員任期が2年であると話したことについて）任期が2年あるのはいいと思う。上西郷の場合は1年なので、やっとやり方が分かってきた時に、全員が代わってしまう。協議会で「これをやろう」ということになっても、翌年に自治会長全員が代わってしまうので難しい。一方で1年でもなり手が無いという現状がある。	問題	体制・特徴	上西郷
164	1	⑥その他（自治会の体制） 本木の場合は年功序列なので副議長、議長、会計と経験したら2年後は会長になる。	地域特性	自治会	上西郷
165	1	⑥その他（自治会活動） 私は上西郷区の自治会長も経験したが、これまでは1年間じっとしておけばよい、災害がなければなおよいという感じだった。	地域特性	自治会	上西郷
166	1	⑥その他（自治会の体制） たまたま私が自治会長になった時は、70過ぎくらいだったが、1番年上で、会計や公民館長など役員が皆年下で若い人が多かったのが面白かった。	その他	自治会	上西郷



情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
167	1	⑥その他（自治会活動） 上西郷地域は神社関係やお寺関係の行事が多い。神社の行事は日程が決まっているので、その日が平日だと若い人は仕事を休んで出ないといけないので大変である。	地域特性	特徴・自治会	上西郷
168	1	⑥その他（自治会活動） しめ縄づくり、夜回りなど、昔からの行事が多く、新しい催しができない。	問題	特徴・自治会	上西郷
169	1	⑥その他（自治会活動） 子ども会など、子どもたちの行事がどこも少なくなった気がする。子どもが減ったからだろう。	問題	特徴・自治会	上西郷
170	1	⑥その他（自治会活動） 本当はPTAが主体となって何かをしてくれれば良いのではないと思うが、学童数が少ないので自ずと保護者の数が少なくなって、実施できないといことになっている。	問題	特徴	上西郷
171	1	⑥その他（小学校・児童について） 年々、小学校の児童数が少なくなっていると思う。1学年あたり20人くらいである。	地域特性	特徴	上西郷
172	1	⑥その他（地域の特徴） 上西郷は市街化調整区域で農業振興地域にも指定されているので、他の人は家が建てられず、自分の子どもくらいしか建てられない。市に地域の指定も外してくれと言っているが、なかなか外してくれない。そうしないと田んぼも荒れ果てて、空き家ばかりになる。	要望 (意見)	市政	上西郷
173	1	⑥その他（地域の特徴） 地元の仕事があれば後継ぎが帰ってくるかもしれないが、それも難しい。	問題	特徴	上西郷

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
174	1	⑥その他（地域の 特徴）	児童が減り、空き家も増え、仕事もないような状態なので、新しい風を吹かせるのは難しい。	問題	特徴	上西郷
175	1	⑥その他（小学 校・児童につ いて）	地域として、上西郷小学校を特認校にしたいということはない。ただ、送り迎えをどうするかという問題はある。	要望 (意見)	市政	上西郷
176	1	⑥その他（小学 校・児童につ いて）	市としては校区を変えるのがネックになるようだが、校区を変えずに、通いたい人が通えるようにできればよい。人数の少ない学校に通いたいと思っている人もいると思う。マイクロバスなど通学の方法を考えてあげれば解決するのではないか。	要望 (意見)	市政	上西郷
177	1	⑥その他（小学 校・児童につ いて）	新しい学校を建てるのに何十億もかけるくらいなら、各学校にいくらかずつ配って「特色のある学校にしてください」とした方がいいのではないか。	要望 (意見)	市政	上西郷
178	1	⑥その他（公共施 設）	防災の会議があった時に国土強靱化の話が出ていたが、福津市は災害がないので、公共施設の防災設備がほとんど整っていない。	要望 (意見)	市政	上西郷
179	1	⑥その他（郷づく り活動）	上西郷は自治会が集まって行う行事がない。唯一行っているのは、学校と協議会が一緒になって行う「ふれあい祭り」くらいである。昔は自治会対抗の運動会もあり、とても盛り上がっていた。	事業説明	活動	上西郷
180	1	⑥その他（郷づく り活動）	餅つき大会もしていたがコロナ禍で中断している。物を食べる行事ができていない。	問題	活動	上西郷

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
181	1	⑥その他（小学校・児童について） 小学校の運動会も「けがをすると危ない」ということで、組体操や騎馬戦もなくなり、走るばかりで面白くなくなった。	その他	その他	上西郷
182	1	⑥その他（小学校・児童について） 畦町や内殿あたりは人口が増えているからいいが、本木は全く増えない。	地域特性	特徴	上西郷
183	1	⑥その他（郷づくり制度） 正直言うと「郷づくりは必要なのだろうか」「郷づくりがあったらあったで面白いのではないか」というジレンマがある。	問題	理念	上西郷
184	1	⑥その他（郷づくり制度） 市役所が面倒だと思っていることを協議会にさせていないかとも思っている。市役所がしにくいことを協議会にさせて、間にクッションを置いているようにも感じられる。	要望（意見）	市政	上西郷
185	1	⑥その他（郷づくり活動） ケア・トランポリンのような介護予防や趣味の活動などをやっていけば若い人から高齢者まで参加してもらえるのではないかと思う。	展望（希望）	活動	上西郷
186	1	⑥その他（郷づくりの広報） とにかく「ここに郷づくりがある」ということを知ってほしい。お茶飲みでもいいので来ませんかと声を掛けているが、なかなか周知が進んでおらず、地域の人は「郷づくりとは何か」と思っている。	問題	認知	上西郷
187	1	⑥その他（郷づくり活動） 郷づくりを通じて、地域の横のつながりができるといいと思う。それぞれの地区でお祭りがあるが、地域の中だけでやっている。	展望（希望）	活動	上西郷

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
188	1	⑥その他（郷づくり活動） 畦町祭りが他の地域からも参加しやすいが、そのようなイベントがもっとあってもいいと思う。そのようなことを協議会ができればいいのではないかと思います。	展望（希望）	活動	上西郷
189	1	⑥その他（郷づくり制度） 郷づくりは必要だと思う。福祉部会がやっているサロンや花壇の管理など郷づくりの取組みをやめて自治会だけに任せることになったとしても、自治会はやらないと思う。自治会ではこれ以上行事は増やせない。	要望（意見）	理念・自治会	上西郷
190	1	⑥その他（郷づくり制度） 地域をきれいにするために郷づくりで活動しているが、校区の皆ですからそれができると思うし、そのように郷づくりの活動を少しずつ上げていくしかないと思う。一度に上げていくのは難しいと思う。	展望（希望）	活動	上西郷
191	1	⑥その他（郷づくり制度） 郷づくりはあまり地域の人に認知されていないと言ったが、役員になったら皆さん一生懸命活動してくれる。	成果	認知・活動	上西郷
192	1	⑥その他（郷づくりの可能性について） コロナがなければもう少しお祭り騒ぎができていたのではないかと考えている。	展望（希望）	活動	上西郷
193	1	⑥その他（郷づくりの可能性について） とにかく誰でも郷づくりについて認知しているようにしたい。	展望（希望）	認知	上西郷
194	1	⑥その他（郷づくりの可能性について） 上西郷地区も昔の出城があるようだ。多少看板はあるようだが、そこに行くためのルートが整備されていない。郷育カレッジの福津散歩は参加者が多いので、出城の案内などを整備すれば少しは地域の活性化につながるのではないだろうか。	地域特性・要望（意見）	活動	上西郷

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
195	1	⑥その他（郷づくりの可能性について） 本木でも福津散歩があるが参加者が多いと聞いている。予想外に多くて抽選になったようだ。	地域特性	活動	上西郷
196	1	⑥その他（郷づくりの広報） 一番早いのは交流センターで趣味の講座をすることだと思っている。それなら協議会も場所を提供するだけで、実施にはそこまで手間は無いと思う。	展望（希望）	活動	上西郷
197	1	⑥その他（拠点の使い勝手） 交流センターで趣味の講座をするときに問題になるのが場所代を取るかどうかだと思う。市からも交流センターはどこまでならお金を取っていい、取ってはいけない、どこまでならやっていい、やってはいけないということをしっかり示してほしい。最低限度のお金を取らないと先生もやってくれないと思う。	要望（意見）	拠点	上西郷
198	1	⑥その他（拠点の使い勝手） 今は部屋がたくさん空いているのもったいない。交流センターの教室に地域の人々が来ることで、郷づくりについて知ってもらったり、関心をもってもらいたいことにつながるのではないかと。	要望（意見）	拠点	上西郷
199	1	⑥その他（拠点の使い勝手） 市も柔軟になってほしい。こうしたいと思ってもそれはだめだと言う。もう少し地域の人のことも考えてほしい。	要望（意見）	拠点	上西郷
200	1	⑥その他（交付金の配分） （市からのやらされ感を感じているものの中で）一番大変なのは、自治会交付金である。以前は協議会を通じてではなく、自治会に直接交付していたようである。自治会からは「なぜ協議会を通じて交付されるのか」という声が聞こえてくることもある。各自治会によって金額が違うので、その説明も大変である。交付金の分配や計算が大変である。	問題	交付金	上西郷
201	1	⑥その他（交付金の配分） （柔軟な予算配分ができる制度は）あってもいいのかもしれないが、自治会交付金は協議会が交付するものではないと思っている。地域で柔軟な予算配分ができるということは、協議会でさじ加減していいと捉えることもできるが、さじ加減はできず、計算通りしかできないのであれば市からでもいいのではないかと。決まった金額を協議会から各自治会に渡すなら良いが、協議会で計算までしてというのはネックになっている。	問題	交付金	上西郷

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
202	1	⑥その他（交付金の配分） 協議会で交付金のさじ加減はできないと思う。各自治会に渡す交付金には計算方法がある。畦町は畦町祭りがあるので10万円増やそうといったようなことはできない。	問題	交付金	上西郷
203	1	⑥その他（地域予算制度） 各自治会への配分まで協議会で果たして決定できるだろうか。例えばここはお祭りを頑張っているので10万円プラスで、ここは何もやっていないので10万円マイナスのようなことができるだろうか。そのようなことは難しいと思う。	問題	交付金	上西郷
204	1	⑥その他（交付金の配分） 事業に応じて各部会に予算を調整して配分している。それでも足りないなら協議会の本部から、少し部会に配分しようということはあるが、自治会に渡す交付金をある程度さじ加減をもって増減させるのは、言い訳が立たないので難しい。	問題	交付金	上西郷
205	1	⑥その他（地域予算制度） 協議会で自治会交付金も含めて、交付金の配分を扱えるということは知らなかった。それはもう少ししっかり説明してほしい。	要望 (意見)	交付金	上西郷
206	1	⑥その他（地域予算制度） A自治会の交付金を増やしてあげようとなったら、B自治会の交付金を減額しなければならなくなる。そのようなことが起きることも考えてほしい。	要望 (意見)	交付金	上西郷
207	1	⑥その他（地域予算制度） 例えば100万円という自治会交付金の枠があれば、その枠内だけで交付しているとうことである。行事をしているから追加しているところもないと思う。逆に市の方から「このようにしてはどうか」と提案してもらったらいいのではないだろうか。	要望 (意見)	交付金	上西郷
208	1	⑥その他（交付金の配分） 自治会に交付金を出す基準を作るのも難しいと思う。それではどこまでしたら出すのかというのも難しいし、それならうちも頑張ろうかということになればいいのだが、出し始めたらきりがなくなってくるようにも思う。交付金については各部会で考えてくださいということにしかならないのではないか。	問題	交付金	上西郷

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
209	1	⑥その他（交付金の配分） （協議会から自治会に交付した後の残額は）各部会に渡してぎりぎりなのではないだろうか。ほとんど残っていないのではないだろうか。	問題	交付金	上西郷
210	1	⑥その他（交付金の配分） 自治会交付金はその中から振り分けて、郷づくりについては別に交付されている。例えば全体で1千万の中から7割は協議会でその中から部会でも使いなさいということではなくて、1千万なら1千万が交付金になって、郷づくりは別になっているような気がする。	事業説明	交付金	上西郷
211	1	⑥その他（交付金制度） 自治会交付金は年に1度の事務で、その時期が大変である。自治会によっては「なぜ協議会から交付されないといけないのか」という意見を持っているところもある。「郷づくりはそんなに偉いのか」というところもある。	問題	理念・交付金	上西郷
212	1	⑥その他（地域予算制度） 交付金がないと協力しないということはない。独立性が強いというはあるが、協議会がこのようなことをしたいと言えば、各自治会からそれなりに協力してくれる。ただ、自治会同士の交流はまずない。例えば、畦町の祭りに各自治会長へ招待状が行ったり、神興神社の行事の招待状が行ったりすることはあるが、普段の交流はない。	事業説明	交付金・自治会	上西郷
213	1	⑥その他（地域予算制度） 協議会が各自治会に交付金を配分して交付することにメリットはない。	要望 (意見)	交付金	上西郷
214	1	⑥その他（交付金制度） （自分たちで稼いで）収入が増えたら、余剰金は市に返さなければならないという、運用の難しさはある。	問題	交付金	上西郷
215	1	⑥その他（交付金制度） 交付金は個人に入るわけではなく地域の皆のお金であるし、食べたり飲んだりするわけではないので、そこは改善してほしい。	要望 (意見)	交付金	上西郷

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
216	1	⑥その他（地域予算制度）	協議会の中でいろいろな仕事をしていくからといって、各自治会の交付金の配分を若干少なくするということはできない。	事業説明	交付金	上西郷
217	2	⑦地域ならではの 特徴	農業従事者が多く、新鮮な野菜、果物が食べられる。田畑が多く、また地域の周りの山々や緑の木々に覆われた空気が良い所。	地域特性	特徴	上西郷
218	2	⑧活動上の成果・ 地域の魅力	地域の中心を西郷川が流れており、年2回 流域の草刈りを実施している。また郷づくりが管理している花壇が6つあるのに 毎年花の植え付けをしている。上西郷小学校のふれあい祭りに、子育て支援部会を中心に支援参加している。ふれあいサロンを開催し、高齢者向けの体操教室を実施している。	事業説明・ 成果	特徴・活動	上西郷
219	2	⑨地域や活動上の 困りごと・課題	若い世代や、新しい入居者の自治会活動参加が少なく、高齢化が進んでいる。	問題	特徴・人財	上西郷
220	1	①地域特徴・それを 活かした取組み	福間南地域郷づくり推進協議会は12年ほど前に設立した。設立当初から、健康・福祉、子育て・青少年育成、防犯・防災、環境・景観の4部会を設置している。この4部門については、市が協議会に取り組んでほしいものとして示したものであり、当協議会でもしっかり取組みを進めている。	事業説明	特徴・活動	福間南
221	1	①地域特徴・それを 活かした取組み	この地域は昭和30年の中盤までは農村だったが、八幡製鉄所が原町団地を開発し、そこに製鉄所の社員が住むようになった。原町はできて60年になる。次に光陽台が開発され40年になる。それから有弥の里が開発されて30年、日蔭野が開発されて10年になる。現在地域の人口は約14,000人である。	地域特性	特徴	福間南
222	1	①地域特徴・それを 活かした取組み	四角、両谷にも新しい住宅がかなり建ち、ほとんど新しい住民になっていて、当初から地域に住んでいる人は1割に満たないと思っている。	地域特性	特徴	福間南



情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
223	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	地域への広報は広報委員の皆さんに大変頑張ってください、本日資料でお配りしている「南しよつと」という広報を毎月発行している。毎月各戸配布をしたいが、自治会長の手間もかかるので年に2回ほどを全戸配布にさせてもらい、それ以外は回覧している。	事業説明	活動	福岡南
224	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	広報を回覧するには難しい問題がある。マンションなどの集合住宅では回覧ができないということで、回覧文書を掲示板に張り出すという対応をとったり、回覧したとしても多くの文書と一緒に回すことになるので、なかなか目を通してもらえなかったりする。	問題	活動	福岡南
225	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	各部会の部会員は任意でずっと続けていただいているかともいっしょるが、毎年17自治会から1名、各部会に選出していただき参加をいただいている。	事業説明	体制	福岡南
226	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	自治会から選出いただいている部会員については、出席率が思わしくない、任期の1年が終わるとなかなか残っていただけないという悩みがある。そのため、任意の固定されたメンバーで部会の運営をしているという悩みがある。	問題	体制・人財	福岡南
227	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	郷づくりを若い世代の方に知ってもらう取組みについては難しいところはあるが、コロナ禍前には、11月に小学校の体育館で「南しよつとフェスタ」というイベントを開催していたが、この3年間実施できていない。	問題	活動	福岡南
228	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	若い世代をなかなか集めることができないという課題はあるが、3月に開催したウォーキングには親子で参加してくれた人たちが多かったので、PTAの後援を得て今後も参加を呼び掛けていこうと考えている。	展望(希望)	活動	福岡南
229	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	子どもを通じてということで、郷づくり交流センターの大会議室で、放課後に宿題や勉強をする場として、週に1回、1時間程度、寺子屋を開催している。約50～60人の児童が毎週来ている。	事業説明	活動	福岡南

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
230	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	子育てサロンも4カ所で開催している。月に1回、公民館や交流センターで、3歳ぐらいまでの子どもと保護者を対象に、子どもを遊ばせながら、子育てをサポートしてくれる人の話を聞けるような場を提供している。	事業説明	活動	福岡南
231	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	若い世代の人たちとの意見交換はコロナ禍前もあまりできていなかった。小学校のおやじの会に知っている人がいたので、何か一緒にやらないかお声掛けをしたが、おやじの会も忙しくて実現できていない。	問題	活動	福岡南
232	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	協議会と自治会との連携については、17自治会の自治会長に役員として参加いただいている。その中で、地域の問題などがあれば市役所につなげている。	事業説明	体制	福岡南
233	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	役員会以外にも、自治会長が3カ月に1回くらい集まって自治会長会を開催し、地域の問題などについて協議している。自治会長会で、問題が挙がった時は協議会に上げていただいている。	事業説明	体制	福岡南
234	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	自治会から市役所に要望を出しても予算の関係でなかなか通らない時があるが、地域として緊急を要すると判断されれば、協議会として市に要望することがある。（自治会ではなく協議会から要望することについて）協議会名で要望を出したからといって、必ず通るわけではない。たまたま予算の関係で通ることはある。協議会名で要望を出す意義は、個別の自治会の問題ではなく、南小校区全体の問題であるという意識を市役所に持ってもらうということにあると思う。	事業説明	活動	福岡南
235	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	新しい取組みについては、2～3年前から実施したいと考えている。地域住民のかたが企画したイベントを採用して実施したいが実現できていない。	展望（希望）	活動	福岡南

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
236	1	⑥その他（部会について） 健康・福祉部会の登録者は30名である。それに加えて、地域包括支援センター、市高齢者サービス課、そして社会福祉協議会のかたが来られているので、計33名で活動している。しかしながら、平均して参加していただけるかたは、20名程度である。部会は毎月開催している。健康・福祉部会において、自治会から選出いただいたかたの参加は3分の1程度である。部会員のうち、任意のかたは全体で15名ほどになる。	事業説明	活動	福岡南
237	1	⑥その他（部会について） 子育て・青少年育成部会は27名の参加があるが、任意のかたは15名くらいである。子育て・青少年育成部会の定例会議には常時18名程度が参加されている。若いかたは仕事の後からの参加になる。少しでも出席者が多いほうがいいと思っているため、部会の会議は19時30分から開催している。子育て・青少年育成部会の会議において、仕事関係で出られない人が多い時は会議を中止した。なお部会は2カ月に1回開催している。	事業説明	活動	福岡南
238	1	⑥その他（部会について） 防犯・防災部会では、自治会からの推薦は17名、任意が6名で23名、校長先生にも入っていただいて運営している。防犯・防災部会の活動は、従来は会議中心だったが、最近は被災地の視察に行ったり、地域の危険箇所の調査をしたりするなど、いろいろなことを具体的に進めていこうと取り組んでいる。防犯・防災部会は毎月開催していて18名ほどが参加している。	事業説明	活動	福岡南
239	1	⑥その他（部会について） 環境・景観部会では部会員21名のうち15名が自治会からの選出で、任意が6名である。17自治会があるが、部会員を選出していない自治会がある。部会は毎月1回開催しているが、今年は今まで4回中止した。	事業説明	活動	福岡南
240	1	⑥その他（部会について） 環境・景観部会の活動は清掃や花植えなどである。通学路の清掃は、部会員以外にボランティアが最大7名くらい参加している。中学校の地域貢献活動でボランティアとして、月に1回中学生が参加してくれる時があり、最大20名、少ないときは4、5名の参加がある。	事業説明	活動	福岡南
241	1	⑥その他（部会について） 実際の活動では、部会員のほかに、ボランティアや支援をしてくださるかたの参加もある。ボランティアの参加として、金曜日に行っている「青パト」というパトロールがあるが、それには部会員ではないかたも講習を受けて参加いただいている。その他に見守り隊があるが、ほとんどのかたがボランティアで地域の子どもを見守っていただいている。寺子屋や子育てサロンについても、ほとんどがボランティアである。	事業説明	活動	福岡南

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
242	⑥その他（部会長クラスの会議について）	毎月1回、役員会を開催している。役員会には、部会長、自治会長、小中学校の校長、広報委員長、3役が出席している。役員会の1週間前に運営連絡会を行い、部会長、自治会長会の会長、3役が集まって、役員会に諮る議案や今後の方針などについて協議している。それを経て、役員会に諮るというシステムにしている。	事業説明	体制	福岡南
243	⑥その他（役員の交代について）	以前は長期に渡ってほとんど同じ部会長という時もあったが、部会長や3役は期限を決めておかないとなかなか交代ができないということで、去年3役の任期を3年として規則に定めた。部会長についても規定がなかったので、同様に3年の任期にした。一度に役員が全員変わるのではなく、部会長と本部役員の任期がずれるようにしている。自治会長については17名のうち、約3分の2が1年で交代する。	事業説明	体制	福岡南
244	⑥その他（役員の交代について）	本部役員については、会長と副会長が3年で、副会長が会長になるような仕組みを作っていければいいと考えている。	展望（希望）	体制	福岡南
245	⑥その他（役員の交代について）	（次期候補者の選定については）なかなか話が進まないのは事実だが、ぜひ何とかしていただきたいと拝み倒している。	事業説明	体制	福岡南
246	⑥その他（企業との協定について）	市が大塚製薬と協定を結んで事業をしていたので「協議会でもやってみよう」ということで始めた。大塚製薬には、イベントの時に協賛いただいたり、防災の取組みで食料品などを備蓄する際に協力をお願いしたりしている。市販品であれば賞味期限が約1年だが、備蓄用のものは約3年ある。備蓄品の購入時に割引をしてもらっている。役員会に大塚製薬のかたに来ていただいて、熱中症対策の講習会を行ったり、避難所開設時の水分補給などの講習を開催したりしている。	事業説明	活動	福岡南
247	⑥その他（市への要望書）	地域からの要望はたくさんあるが、予算や年に何力所など基準があり、全て要望が通るわけではない。（要望が通らなかった案件として）例えばカーブミラーの新設や歩道を通りやすくしてほしいといったものである。自治会によっては10年以上要望しているが、全く対応されていないものがある。ある自治会では、要望しても実施不可だったため、自治会自身でカーブミラーを付け替えたところもある。	問題	特徴・自治会	福岡南

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
248	1	⑥その他（自治会と協議会の住み分け） 「自治会と協議会の違いが分からない」との声を聞くことがある。この声は、郷づくりの位置付けがはっきりしないということから生じているのではないか。	問題	理念	福岡南
249	1	⑥その他（自治会と協議会の住み分け） 自治会がやることを協議会がすることは多々あったが、活動が進むにつれて重複することは少なくなってきた。ただ、実質的にはまだあると思う。	事業説明	体制・活動・自治会	福岡南
250	1	⑥その他（自治会と協議会の住み分け） 協議会で自主防災会を立ち上げたが、自主防災会は各自治会にもあり、同じものを立ち上げるのかという話になった。自治会の自主防災組織は地域の住民がどのように避難するのかなどを考える役目があるが、協議会ではそれに主眼を置かず、各自治会の被害状況や要望を市に伝え、どのようにしたらスムーズに災害対応ができるのかということに主眼を置いて住み分けをした。	事業説明	体制・活動・自治会	福岡南
251	1	⑥その他（自治会と協議会の住み分け） （防災以外の）他の分野についても自治会と協議会の住み分けしなければならないと思っているが、的確に行うのは難しい。	問題	体制・活動・自治会	福岡南
252	1	⑥その他（自治会と協議会の住み分け） 防災の取組みを進めていく上では、組織づくりが弱いと思う。市と協議会、自治会などいろいろな組織があるが、その組織づくりが非常に弱く、単発過ぎる。	問題	体制・活動・自治会	福岡南
253	1	⑥その他（自治会と協議会の住み分け） 郷づくり推進協議会を作ったのはいいが、目的が弱い気がする。	問題	理念	福岡南
254	1	⑥その他（自治会と協議会の住み分け） まちづくりから郷づくりに変わる時に、財源と権限をはっきりしないと活動ができないということを市と話し合ったことがある気がするのだが、そこは全く動いていない。一生懸命活動していることは間違いないが、それがしっかり形になっていかない。	要望 (意見)	理念	福岡南

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
255	1 ⑥その他（防災について）	組織の中で防災について考える時「地域防災計画を作ろう」という市の働きかけがあっても、それをどうやって活用していこうという考え方がない。それを活用することによって、組織が力を出すのだが、それがぶつと切れているから全市一斉防災訓練で何をすればいいか聞くと「自主的に考えてください」と言われる。	要望 (意見)	市政	福岡南
256	1 ⑥その他（防災について）	10年計画で、1年、2年と防災のことについて考えていき、10年後にはこのような防災訓練ができるようになっていくというビジョンがあれば、皆がついて行くことができるが、組織の全てにおいてビジョンが少ないと思う。	要望 (意見)	市政	福岡南
257	1 ⑥その他（防災について）	防災士について勉強しようと思った時に、それを次の人にもつないでいくには経費が必要になるが、市からストップされる。防災士研修は交付金から参加費を出すことはできない。一方で防災について考えるように言われる。そのため「考えたくてもできない」というジレンマに陥る。	要望 (意見)	交付金	福岡南
258	1 ⑥その他（市政）	まずは組織として必要と思われることはどんどんやってみて、1年、2年経ったら考え直さなければならぬことも出てくるかもしれないが、挑戦的なことを行うビジョンを具体的に作っていくと良いのではないかと思う。	要望 (意見)	市政	福岡南
259	1 ⑥その他（防災について）	市は防災士を養成しようという方針を持っているので、交付金から防災士の研修費用を出そうかという話があったが、「防災士は個人に付く資格だから」ということで、交付金の中から出すのは適当ではないという判断があった。3～4人で研修に行くときに、研修費用として資料代が1万円ほどかかるが、協議会としては資料代が出せないためバス代を出すにとどまった。	問題	交付金	福岡南
260	1 ⑥その他（市政）	「こうしてください」ではなくて、10年間でこのような目標があるので1年1年、市としてはこのような段階を踏んでいきたいので企画を考える場面に市だけではなくボランティアや防災に関わっている人たちを呼んで一緒に考えていき、企画を降ろしていく、皆で練っていくということができれば良いのではないかと思う。	展望（希望）	市政	福岡南
261	1 ⑥その他（郷づくりのビジョン）	市の全体の方針を示すビジョンはあるが、具体的に100%のビジョンの中で地域が何%背負ってどのようによっていくのかということが具体的に地域に降りてきていないと思う。	問題	理念	福岡南

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
262	1	⑥その他（郷づくりのビジョン）	おそらく総合計画があって、例えば郷づくりの計画のように分野別計画を立てて、そこで実施をして、その中の成果が総合計画に入ってくるような形なのではないか。総合計画と分野別計画の関連性を住民が理解できていないと思う。	問題	理念	福岡南
263	1	⑥その他（防災に関する計画）	国が出した地域強靱化計画はあるが、これについては（市と地域の役割分担について）市が練り直しを行っているのではないかとと思う。	その他	市政	福岡南
264	1	⑥その他（防災に関する計画・市政）	一斉防災訓練の時に市からマニュアルが出てきて、それに基づいて実施をするわけだが、結果について市は何軒家の前にタオルが掛けてあったと集計するだけである。集計をふまえて、それからどうするか、どうしたいのかというのがない。それが他の分野についても多々見られる。そういったものは協議会の意見とすり合わせた上で、数字に対してどうあるべきか、市はどうしたらいいのか、協議会はどうしたらいいのかということを議論する必要があるのではないかとと思う。	要望 (意見)	市政	福岡南
265	1	⑥その他（郷づくり制度）	郷づくりと市は本当に連携しているのかということを感じる。宗像市は毎日ではないかもしれないが、職員や市OBが張りつき、地域と密に連絡を取り合っているようだ。	問題	体制・市政	福岡南
266	1	⑥その他（郷づくり制度）	福津市は任せるといふ割にはお金の使い方「これはだめだ」という指示があるが、もう少し密に連絡を取り合うことが大事なのではないかとと思う。	要望 (意見)	交付金	福岡南
267	1	⑥その他（郷づくり制度）	市の業務の下請けのように感じることもある。本来、市がやるべきことを協議会にさせているようなことも出てきているので、それは違うのではないかとと思う。お互いに協力するのであれば市への協力を全くしないわけではないが、やってもらうことが当たり前ようになってはいけないと思う。それがだんだん増えているように感じる。	要望 (意見)	市政	福岡南
268	1	⑥その他（地域の特徴）	福岡南地域は新しい住民と古い住民が混在し、1万4千人ほどの人口を抱えているため、福津の今を表しているような地域である。	地域特性	特徴	福岡南

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
269	1	⑥その他（地域の特徴） 地域づくり計画を作って10年以上経ち、（その後作った）郷づくり計画は2030年を計画期間としているが、その間に地域からの要望は多様化している。	地域特性	特徴	福間南
270	1	⑥その他（郷づくり制度） 交流センターは地域の中心となる拠点だが、そこに関わる人材が何ら増員されていない。例えば若い人たちが拠点を使いたいということになれば、土日を開館して平日を休館にするといったように、積極的に地域の人にセンターを利用してもらうといいのだが、それができないということは、スタッフの増員ができない、予算がないなどのいろいろな制限があるからだと思っている。	要望 （意見）	拠点	福間南
271	1	⑥その他（郷づくり制度） 協議会活動をするための戦力は人材だと思う。人材育成をどのように行ってきたのか、10年間で市がどのような地域づくりをしてきたのかという時に人材を確保してきたのかということが大きな問題なのではないかと考える。今後、もっといろいろな要求が出てくると思うが、人材バンクをどうするのかという問題がある。	問題・要望 （意見）	人財	福間南
272	1	⑥その他（郷づくり制度） 専門的な人材を事務局的に入れて、より専門性の高い人たちが主体性を持って地域の要求に応じていくような仕組みを作っていくといいのではないかと。人をどうやって育てていくということが重要だと思う。共働推進会議からそのような提言をしていただけたらいいのではないかと。	展望（希望）	理念	福間南
273	1	⑥その他（拠点の使い勝手） 拠点の使い勝手は交流センターができて良くなっていると思うが、若い人たちが使いたい土日は休みである。	問題	拠点	福間南
274	1	⑥その他（拠点の使い勝手） 施設が柔軟に運営できるように市の職員を事務局員として配置し、郷づくりの職員のような立場で地域と一緒に動けるような人がいればいいのではないかと。上記のようなやり方で人材を増やしていき、地域の人とも多く触れ合えるような仕組みがあるといいのではないかと。	要望 （意見）	拠点・人財	福間南
275	1	⑥その他（拠点の使い勝手） 交流センターを土日は開けて平日を休みにしてしまうと活動が止まってしまうので、そこを補填していく力を携えていくことが必要なのではないかと。	問題・要望 （意見）	拠点	福間南



情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
276	1	⑥その他（拠点の使い勝手） 郷づくりの事務局に人が5～6人いれば、シフトを組んで勤務ができるので、交流センターの運営も柔軟にできるのではないかと。	展望（希望）	拠点	福間南
277	1	⑥その他（拠点の使い勝手） 柔軟な使い方ができるようになれば、もっと交流センターを積極的に使えるようになるし、若い人たちも利用できると思う。	展望（希望）	拠点	福間南
278	1	⑥その他（市の関わり） 市の職員に関わってほしいが、市の職員ではなく、郷づくりの職員として関わってほしい。そうすれば、地域が考えていることが分かりやすくなるのではないかと。今は何かしようとする市役所に尋ねなければならず、権限が与えられていない。それを協議会の中でできるようにするためには、そのような人を配置する必要があると思う。	要望（意見）	体制	福間南
279	1	⑥その他（市の関わり） 以前は部長を経験された人が郷づくりに配置されていたことがあったが、一緒に動けるメンバーだったらとても良いのではないかと。	要望（意見）	人財	福間南
280	1	⑥その他（市の関わり） 南しょっとフェスタの時も市の担当職員が協力をしてくれるが、さっと動くのがすごいと感じる。そのような人たちが中に入って一緒に動くことができたならとても良いのではないかと。	展望（希望）	体制	福間南
281	1	⑥その他（市の関わり） 健康・福祉部会では、市の職員と社会福祉協議会のかたが必ず参加して下さる。	事業説明	体制	福間南
282	1	⑥その他（市の関わり） 市の職員が出席している部会の中で進行がストップした時や、地域で何か問題が起きた時は、会議終了後に直接お話をさせていただいている。部会によっては会議に出られていないところもあるので、それが課題になっているのかなと思った。	問題	体制	福間南

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
283	1	⑥その他（市の関わり） コロナ禍でほとんどの大きなイベントが中止になった。そのため市の職員と触れ合う機会が減っている。	問題	体制	福岡南
284	1	⑥その他（郷づくり制度） 3年前に策定した郷づくり計画はコロナ仕様にはなっておらず、現状に合っていない。これからの10年をコロナ仕様で考えていかないと、実際の活動とかけ離れた計画になるのではないかと思う。	問題	活動	福岡南
285	1	⑥その他（市の関わり） コロナ禍に入った最初の年にセンターを開けるか市に問い合わせたところ「県から指示が来ていないので、判断できない」との答えだったので、福岡南は閉館するという判断をした。市は県がどうこうではなくて、もう少し「市はこうしたい」ということを出さないといけないのではないかと。安全確保のために、市として拠点を閉館するということを示さずに「協議会で判断してほしい」となると、非常に難しい。	要望 (意見)	市政	福岡南
286	1	⑥その他（市の関わり） ウィズコロナの考え方が出てきて、意識もそこに向いてきつつあると思うが、まだ心配があるので、これから活動を進めていくべきか、どこの協議会も迷っていると思う。	問題	活動	福岡南
287	1	⑥その他（市の関わり） 防災関係の話の中で出るのが、もう少し個人情報を出してほしいという要望である。市に相談しても「個人情報を出すことはできない」と全く情報を出さない。震災で被災した真備町には地域の名簿があり、何かあったらその名簿に基づいて、声を掛けに行きすぐに避難するという仕組みがある。住民の名簿は災害時に大切な情報になるので、命とプライバシーの侵害とどちらが大切なのかということになる。防災に関する個人情報は極秘だけれども自治会長に渡すなどがあってもいいのではないかと。極端な言い方だが、個人情報を出さないということであれば、災害時は自分の力だけで命を守ってくださいということになるが、それでいいのかということにもなる。そういう観点からは市も人の命を守っていないことになるのではないかと思う。	要望 (意見)	市政	福岡南
288	1	⑥その他（市の関わり） 協議会や自治会もそうだが、どうしていいかわからない中でどう解決していこうか悩んでいるのだが、これを解決するためにはもっと議論があってもいいのではないかと思う。	要望 (意見)	市政	福岡南

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
289	1	⑥その他（郷づくりの広報） 広報紙を毎月発行しているが、広報紙を見ている人が非常に少ない。回覧で回っていても見なかったという人が多かった。	問題	認知	福間南
290	1	⑥その他（郷づくりの広報） 郷づくりについて知ってもらうために、広報紙の全戸配布を考えたが、自治会からは毎月の全戸配布は反対意見が多く、年に3回くらいなら構わないということだったので、今のようなスタイルをとっている。全戸配布できないということであれば、回覧するしかないが、マンションであれば掲示板に掲示したり、エントランスにぶら下げたりするなどの方法しかとれないので、ほとんど認知されていない。	問題	認知	福間南
291	1	⑥その他（郷づくりの広報） 郷づくりのホームページを開けば広報紙が閲覧できるシステムになっているので、広報紙にQRコードを掲載するようにしたが、それも浸透していない。	問題	認知・活動	福間南
292	1	⑥その他（郷づくりの広報） 回覧で広報紙を読むことには限界があると思うし、現役で働いている人はまず見られない。回覧は3～4日間で回すということが申し合わせになっているので、それを見られる時間はなかなかない。	問題	認知	福間南
293	1	⑥その他（郷づくりの広報） 以前は市の広報紙は自治会で配布していたので、協議会の広報紙も一緒に配布したが、現在は市の方で全戸配布をしているので、協議会の広報紙は分かれたようなかたちになっている。市で協議会の広報紙を配ってもらうことができればと思っている。	要望 (意見)	市政	福間南
294	1	⑥その他（役員候補のを見つけ方） 運営連絡会で推薦するということにはしているが、実質は一本釣りをお願いしている。知っている人で適任だと思う人をお願いしており、どこも一緒だと思う。	事業説明	人財	福間南
295	1	⑥その他（役員候補のを見つけ方） 協議会と同じような状況が自治会にもある。自治会も役員のなり手がいない。	問題	自治会・人財	福間南

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
296	1	⑥その他（役員候補の見つけ方） 自治会も役員の選考委員会があって、そこから案内を出したとしても誰も手を挙げることはない。だから最後はお願いをしに行くしかない。逆にいい方法があれば教えてほしい。	要望（意見）	自治会・人財	福岡南
297	1	⑥その他（役員候補の見つけ方） 今年ある自治会でなかなか自治会長が決まらず、自治会長をお願いしたら、20軒くらいが自治会を脱会したというところもあった。自治会だけではなく、他の団体についても会長をするなら辞めるという話をよく聞く。	問題	自治会・人財	福岡南
298	1	⑥その他（役員候補の見つけ方） 役を引き受けたら「3年後はこの人にしてほしい」という人がいたら、そのことを伝えていくことが大切だと思っている。役を引き受けたら、次の人に伝えながら、その人に組織の中で活躍してもらい、皆が認める人になっていただけると良いのではないかとと思っている。それがなければ組織として動きにくいのではないかと思う。	展望（希望）	人財	福岡南
299	1	⑥その他（役員候補の見つけ方） 自治会長の時に行事を手帳に書いていくと年間250回くらい出ごとがあった。自治会長は大変なのだが、頼む時には皆できるとしか言わない。私は次の人に自治会長をお願いする時に200回以上、出ごとに出たことは伝えた。それでもあなたに受けてほしいと、最後は口説くしかない。	事業説明	自治会・人財	福岡南
300	1	⑥その他（市の関わり） 市が地域にやらせたいことと、地域がやりたいと思うことはかなりの部分が重なると思う。それを市がやらせたいと感じさせないよううまくやり方があるのではないかと思う。そのために対話が必要だと思う。	要望（意見）	市政	福岡南
301	1	⑥その他（市の関わり） この前の代表者会議の時に、まちづくり推進室の郷づくり支援係の職員数がだんだん減っていると言った。郷づくりは自立できていると市長が感じているのかもしれないが、何も変わっていないのではないかと感じている。	要望（意見）	市政	福岡南
302	1	⑥その他（協議会の体制） 反省点ではあるが、市との会話が少ないとの話をしたが、郷づくりの中の対話も減っていると思う。飲み会が良いか悪いかは別にして、そのようなことが一切ない。くだけた話をするとところがないのもすごく感じる。	要望（意見）	市政	福岡南

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
303	2	⑦地域ならではの 特徴	高齢者と子どもが多い自治会と少ない自治会の差が顕著である。	地域特性	自治会	福岡南
304	2	⑦地域ならではの 特徴	不名誉なことで、福岡南小学校は、全国一、二を争うマンモス校になり、児童の学業・健康・人間関係・精神面等での健全育成が為されるか心配である。	問題	特徴	福岡南
305	2	⑦地域ならではの 特徴	新旧の世帯が共存し、それぞれが抱えている問題や課題、考え方が異なっている。	地域特性	特徴	福岡南
306	2	⑧活動上の成果・ 地域の魅力	運営連絡会・役員会・部会活動・郷づくり行事が定例化されており、健康づくり・生きがいがづくり・絆づくり・安全なまちづくり・景観づくり・青少年の健全育成等に成果がみられる。	事業説明・ 成果	特徴・活動	福岡南
307	2	⑧活動上の成果・ 地域の魅力	交通の便が良く、医療関係・福祉関係の施設も多く、大型店舗を含むスーパー等が至近距離にあり、生活圏として良好である。	地域特性	特徴	福岡南
308	2	⑨地域や活動上の 困りごと・課題	自治会・子ども会・老人会等への加入の減少と脱会者の増加で、組織の活性化はもとより、存続の危機にある(既に子ども会の解散や連合会からの脱会等が顕著に表れている)。このことは、地域の活性化が図れず、地域住民相互の交流が減少し、絆が希薄となっていき、自治活動の衰退や防災活動等に支障をきたす。また、子どもの健全育成にも影響を与えかねない。今後はさらに地域力の低下を招き、福津市全体の弱体化につながるのではないかと危惧している。	問題	体制・活 動・自治会	福岡南
309	2	⑨地域や活動上の 困りごと・課題	すべての組織(自治会・子ども会・老人会・民生委員等)において、役員や部会員等を引き受ける者がいなくて大変苦慮している(高齢化・人材不足・所属意識の低下等)。このままでは、郷づくり活動の存続が危ぶまれる。	問題	自治会・人 財	福岡南

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
310	2	⑩共働推進会議に期待すること	机上論でなく、実行できる具体策を協議し、諮問して欲しい。	要望 (意見)	市政	福間南
311	2	⑩共働推進会議に期待すること	自治会・子ども育成会・老人会の加入・脱会阻止の何らかの方策を至急講じて欲しい。この件については、単に郷づくりの問題ではなく、今後の市政の活性化に大きな影響を与えることが予測される。	要望 (意見)	市政	福間南
312	2	⑩共働推進会議に期待すること	総論でなく、各論での会議を願います。	要望 (意見)	市政	福間南
313	2	⑪その他（自由意見）	イ 郷づくり間の交付金に格差がありすぎ(早急に是正を) *算定基準が矛盾していて不公平 不公平に関する資料はいつでも提出できます。	要望 (意見)	交付金	福間南
314	2	⑪その他（自由意見）	ロ 郷づくり活動が開始されてから、事務局員の待遇改善が全くなされていない(福津市郷づくり基本構想<平成30年3月>の郷づくりの今後の課題⑤の1.専任事務局員の業務内容の見直しや人件費増額など運営体制の強化と謳われているが、再三の要望にもかかわらず、全く改善されていない。早急に改善を)。また、年々、事務局員の仕事量も増えており、本来市がなさなければならない事務(環境美化運動の集計・報告や自治会への周知、選挙の立会人の選考と報告・その他)	要望 (意見)	理念・交付金	福間南
315	2	⑪その他（自由意見）	ハ 福津市郷づくり基本構想<平成30年3月>のP15に協議会のイメージには、青少年指導員会と子ども会育成会との協力・連携関係が示されているが、両会とも、郷づくりに帰属するように再三要望してきたが、全く改善なし。郷づくりに帰属することによって予算も増え、さらに若年化と活性化が期待できるので早急に取り組んでいただきたい。	要望 (意見)	理念・体制	福間南
316	2	⑪その他（自由意見）	ニ 市職員のOBの参加が非常に少なく、行政の経験を活かしていないのはもったいない。	要望 (意見)	人財	福間南

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
317	2 ①その他（自由意見）	ホ 郷づくり推進協議会の立ち位置をはっきりさせるには、各自治会、各郷づくり、市でお互いの思いをぶっつけあわなければ前に進まない。まずは、郷づくり(数人と?)、市の南郷づくりの担当者として今後の方針を打ち合わせをし、地域に則した問題解決をクリアしていき、お互いの立ち位置を明確にして行ければと思います。会話が必要(時間がかかる作業だと思います)。	要望 (意見)	市政	福間南
318	2 ①その他（自由意見）	ハ 市との意思疎通がうまくいっていないと思うので、職員を2.3日でいいので郷づくりの拠点に配置すべき。	要望 (意見)	体制・市政	福間南
319	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	津屋崎の特徴としては、豊かな自然、特に海、海岸線が長いことが挙げられる。	地域特性	特徴	津屋崎
320	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	協議会の主な活動に、海岸線にある松林を一つの名所として整えることがある。現在、津屋崎の海の家は3軒くらいしかなく、海岸を活性化するために何とかできないかということを考えて、合併以来、14～15年、松林保全の取組みを行ってきた。	事業説明	活動	津屋崎
321	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	時間をかけて松林保全活動に取り組んだことで、荒れていた松林も地域の人たちに利用してもらえる状況になったので、今年度初めて、松林を利用してイベントを企画し、10月30日に「おまつりばやし」を開催した。「おまつりばやし」は「地域の皆さんに少しでも楽しんでもらう」ということで企画したものである。	事業説明・ 成果	活動	津屋崎
322	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	コロナ禍の影響もあるが、「津屋崎千軒」と呼ばれていた頃の面影がなくなっており、それを担ってきた商業施設もほとんどなくなり、通りでほそぼそと続けているのが現状なので、津屋崎地域全体が落ち込んでいる。	地域特性	特徴	津屋崎
323	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	「おまつりばやし」のもう一つの目的に、地域の人たちに郷づくりが十分認知されていないので、郷づくりについて知っていただくという目的も込めている。「おまつりばやし」当日は予想以上の人出があり、来場されたかたがたから「ありがとう」や「良かった」などのお褒めの言葉をいただいた。「おまつりばやし」の取組みはまだ始まったばかりなので、今後も進めていきたいと考えている。	事業説明・ 成果	認知・活動	津屋崎

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
324	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	広報活動については少しでも地域の情報を流したいという思いのもと、郷づくりニュースを2カ月に1回発行して各戸配布しているが、なかなか見てもらえないという課題がある。	問題	認知・活動	津屋崎
325	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	若い世代のかたがたに郷づくりの取組みについて知ってもらうことは、協議会にとって最も手の届かないところである。	問題	認知・活動	津屋崎
326	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	協議会と若い世代のかたとの交流については、過去に津屋崎ランチが開催した地域の交流会に協議会として参加することはあったが、現実的に若い人たちを郷づくりの中に取り込むことは非常に難しい。若い世代の取り込みについては、協議会活動の全てにおいて課題になっている。	問題	活動	津屋崎
327	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	津屋崎郷づくり地域内には19の自治会があり、市内でも一番自治会数の多い地域である。そのため、地域は広い範囲にわたっている。	地域特性	特徴	津屋崎
328	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	かつての津屋崎地域では、山手の農業が中心の地域、漁業が中心の地域、商業が中心の地域に分かれていた。農業中心だった地域では農業をやめる人も多く、宅地化が進んでいる。宅地化が進み新しく入ってくる人が多くなることはいいことなのだが、自治会加入者が減っている。自治会によっては、3分の2の住民が加入しておらず、そのような地域がどんどん広がっている。	地域特性	特徴・自治会	津屋崎
329	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	70歳まではほとんどの人が仕事をしているので、協議会のメンバーもほとんど仕事をリタイアした人で、なかなか若い人が協議会に入ってくることは難しい。	問題	人財	津屋崎
330	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	各部会についてもメンバーが減っているため、これについても手立てを講じる必要があると考えている。	問題	人財	津屋崎



情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
331	1 ④自治会との連携	自治会との交流については、月に1回、運営委員会を開催しており、19自治会の自治会長に参加いただいている。運営委員会では、協議会からのお願いを自治会にお伝えしたり、自治会からの要望を聞いたりしている。例えば、先ほど「おまつりばやし」の話をしたが、以前行われていた「よっちゃん祭」など、お祭りの際に自治会から加勢いただいている。	事業説明	体制	津屋崎
332	1 ④自治会との連携	自治会や地域住民との交流のひとつに、農家のかたから野菜をいただいて、地域のかたにお分けするなどしていたが、コロナ禍の影響で全くできていないので再構築していく必要があると考えている。	展望（希望）	活動	津屋崎
333	1 ⑤新しい取組の必要性	今あるものを大切にしながら、新しい取組を行っていくことは必要だと考えているが実現できていない。	問題	活動	津屋崎
334	1 ⑥その他（郷づくり活動）	環境部会では松林の保全活動を行っている。人数は約40人で、環境部会員としては1名で、あとはボランティアである。環境部会の作業内容は月2回、第2・第4土曜日に集まって1時間くらい草刈りをしたり枝を剪定したりしている。夏場になってくると草がどんどん生えてくるので、毎週保全活動を行っている。	事業説明	特徴・活動	津屋崎
335	1 ⑥その他（郷づくり活動）	安全安心部会では、地域の防犯・防災の取組みや年に1回の防災訓練の進行などを中心に活動しており、平日に学校のみまもり隊や補導員のパトロール、第1・第3土曜日に夜間パトロールを行っている。夜間パトロールは平成5年頃立ち上がったものである。津屋崎地域の学校が荒れている時期があったので、夜間徘徊などを防止するためにパトロールをしようということで、20年以上続いている取組みである。会員は4、5名しかいないのだが、パトロールには小学校の校長先生、中学校や水産高校の先生なども参加されている。夜間パトロールには、平均12～13人が参加しており、車2台で回っている。夜間パトロールは午後9時30分に集合し、午後11時まで行っている。始める前に情報交換を行っている。	事業説明	活動	津屋崎
336	1 ⑥その他（郷づくり活動）	昨年度はコロナ禍によりパトロールが実施できない時もあった。今年度も後半に入り感染者数が増加し、どうなるか分からない部分もあるが、しっかり実施して、地域の防犯に寄与したいと考えている。夜間パトロールを今まで実施してきた大きな事故などはないが、パトロールを実施することで犯罪の抑止力になればと思っているので、今後も続けていきたい。	展望（希望）	活動	津屋崎

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
337	1	⑥その他（郷づくり活動） 子育て部会の部会員は会計を含め2名である。子育て部会では小中学校の文化祭でイベントを依頼されたらブースを出したり、中学校と連携した教育活動を行ったりしている。他にも芋掘りや相撲大会などを行っているが、コロナ禍により活動ができなくなっている。小学校や中学校もクローズになっており、山笠という地域の大きな行事も中止になっている中で、子育て部会だけ活動をするわけにはいかないので、活動を止めている。	事業説明	活動	津屋崎
338	1	⑥その他（郷づくり活動） 子育て部会の定例会議はこれまで月に1回開催していたが、コロナ禍により開催できず、開催したとしてもいい空気にならないので、中止しているのが現状である。	問題	活動	津屋崎
339	1	⑥その他（郷づくり活動） 部会員を集めることは難しく、逆にどうやって集めたらいいのか、どのように郷づくりを認識させたらいいのかお聞きしたい。	要望 (意見)	人財	津屋崎
340	1	⑥その他（共働推進会議） 本来であれば市が郷づくりに関するビジョンとゴールを示すべきであり、この審議会が終わった後に、何が生まれることを目的に設置されているかを会長が理解されたうえで進められているのか質問させていただきたい。せっかく多くの審議委員に集まっていたので、厳しい意見は出させてもらうかもしれないが、いい方向にいったいただきたい。	要望 (意見)	市政	津屋崎
341	1	⑥その他（共働推進会議） 子育て部会に所属しているので、子どもたちが残りたくなるようなまちづくりができるように、委員の皆さんにまとめてもらいたい。どこの地域に住んでいたとしても「福津市はいいところだ」と子どもたちが思えるような骨格を作ってもらわないと、私たちは宙ぶらりんのままで市から丸投げされていると感じる。	要望 (意見)	市政	津屋崎
342	1	⑥その他（郷づくりの人材） 活性化部会長として郷づくりに関わって3年目になるが、現実問題として高齢者が中心に活動しており、若手と言っても60歳以上で、仕事をリタイアした人になる。	問題	人財	津屋崎
343	1	⑥その他（郷づくりの人材） 小中学生が松林の応援や祭りの手伝いに来てくれるが、肝心な定年前の世代を活動メンバーの中で見ることがない。小中学生は松林の清掃にも来てくれるし、お祭りの手伝いにも来てくれる。おもいきり若い人は活動にも関わってくれるが、定年退職するまでの真ん中の世代、実働できる世代が活躍する仕組みが郷づくりにはないのかもしれない。	問題	人財	津屋崎

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
344	1 ⑥その他（郷づくりの人材）	商工会の副会長もしているが、商工会も協議会と同じように、活動の中心は高齢者になっている。しかし、商工会には青年部という組織があり、ここに若い世代が集まっている。商工会青年部のメンバーも歳を取ってきて、現在は40代までが青年部ということになっているが、仕事の合間を縫って様々な活動を行ってくれている。	地域特性	人財	津屋崎
345	1 ⑥その他（郷づくりの人材）	地域には商工会青年部のような人たちもいると思うが、津屋崎には地味な人や人前で話すのが苦手な人が多かったり、何かを言うとガツンと言われるなど悪しき習慣があったりする。しかし、まちを良くしようということに対して共感を持っていると思うので、そのような人たちが活動に関われるような仕組みを作ればいいのではないかなと思う。	要望 (意見)	人財	津屋崎
346	1 ⑥その他（郷づくりの人材）	活性化部会は20人程いるが、高齢者ばかりというのが現実であり、若い世代が入ってくる仕組みを委員の皆さんと話し合っていきたい。	展望（希望）	人財	津屋崎
347	1 ⑥その他（郷づくりの人材）	元々地域にいる人はあまり活動せず、他のまちから来た人たちが活動の手伝いなどをすることで、何かが動き始めるということが多い。	事業説明	特徴・人財	津屋崎
348	1 ⑥その他（郷づくりの人材）	埼玉から津屋崎に帰ってきて一番驚いたことは、子どもたちが挨拶をすることである。埼玉では子どもたちは知らない人に口をきいてはいけなくて教わっているし、大人も人さらいと間違われまいように子どもに声を掛けることはない。津屋崎に帰ってきて、子どもたちが知らない人に対しても挨拶をすることに驚くと共に、そのようなところは若い人たちが良いのではないかなと思う。	地域特性	特徴	津屋崎
349	1 ⑥その他（郷づくりの体制）	商工会では青年部がいろいろなところに行ってお手伝いをしたりするなど、活動の場が多い。このような仕組みを（郷づくりで）作っていかないと、高齢者ばかりで勝手にやっていると思われるような協議会にならないか懸念がある。	問題	理念	津屋崎
350	1 ⑥その他（郷づくりの体制）	協議会のかたは熱心に活動されているが、熱心なだけに体がついていかないところがある。	問題	体制	津屋崎

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
351	1 ⑥その他（郷づくり活動）	活性化部会でも集まりたいが、コロナ禍で会議ができていない。何かをしようと思ってもすぐに新型コロナウイルスの感染が拡大してしまう。活性化部会は70～80代のメンバーが多いため、コロナ禍での部会の開催は難しい。	問題	活動	津屋崎
352	1 ⑥その他（郷づくり活動）	広報委員会では毎月第1火曜日に1時間ほど広報紙の作成を行っている。広報紙はどうしても行事の後追いになってしまっているが、これから開催する行事のアナウンスをすることもできる。また、各自治会内の名所などトピックス的なことを紹介することができる。	事業説明	活動	津屋崎
353	1 ⑥その他（郷づくりの広報）	広報紙では、郷づくりの根幹に関わるようなことは周知できていないのが現状である。理想としては、広報委員会の中に若い人に入ってもらって、住民の人にもっと協議会の活動がアピールできるような工夫が必要だと考えている。広報紙を配布しても各地域で3分の2程度読まれていけばいい方だというのが現状である。全部会からではないが、各部会から広報委員会に人を出してもらっている。自治会からの選出はない。	問題・展望 (希望)	認知・人材	津屋崎
354	1 ⑥その他（郷づくり活動）	福祉部会員の人数は21名である。そのうち、民生委員が10名、スタッフが9名参加している。民生委員は19自治会全てのエリアをフォローしている。福祉部会の活動内容としては第1火曜と第3火曜で、第3火曜は午後にオレンジカフェを開催し、終了後に定例会を行っている。福祉部会員のうち、9名のスタッフはすべて女性で、民生委員も4割くらいは女性である。	事業説明	活動	津屋崎
355	1 ⑥その他（自治会活動）	自治会長会は月に1回第1土曜日に会議を開催している。自治会長のうち10名が参加している。自治会長会全体で動くのは盆踊りと敬老会である。ただし、盆踊りについてはコロナ禍で規模を縮小して実施している。	事業説明	活動	津屋崎
356	1 ⑥その他（自治会活動）	盆踊りを楽しみにしているかたがいらっしゃる中で、この先を考えた時に、各自治会長の任期が2年しかないため、運営の継続性に課題があり、個人的には郷づくりで取り組めたら良いのではないかとの思いがある。	展望（希望）	活動	津屋崎
357	1 ⑥その他（自治会活動）	敬老会もこの先、全体で集まって催物をするのはどうかという意見がある。各自治会で祝品を渡しているの、その流れのままがいいのではないかという意見があり、どうしていくかは新役員で結論を出すと思う。敬老会にしてもやり方を変えていく必要があるのではないかと考えている。	展望（希望）	活動	津屋崎

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
358	1	⑥その他（自治会活動） 公民館を持っている自治会はレクリエーションなどの集まりがあるが、ないところは集まる機会が少なくなっている。	問題	自治会	津屋崎
359	1	⑥その他（自治会活動） 以前は全市一斉防災訓練の際に自治会で参集訓練をした時などで、訓練終了後に久々に会った人同士で話し込んでいることがあった。そのような機会が少なくなっていると感じるが、顔の見える関係や横のつながりは自治会の中で比較的できていると思う。	事業説明	自治会	津屋崎
360	1	⑥その他（自治会活動） 若者と高齢者がつながることができる場所は山笠だと思う。これが津屋崎における一番のつながりの場だと思う。	成果	特徴	津屋崎
361	1	⑥その他（自治会活動） 以前はレクリエーションやソフトボール大会などもあったが、コロナ禍ということもあるが、どんどんそのような機会は少なくなっている。	問題	自治会	津屋崎
362	1	⑥その他（自治会活動） 自治会長の任期は2年で、1年目は何をしたいのか分からず引継ぎに追われて、2年目に入り少し分かってきたところで交代になるということで、その流れが課題であると共に、人と人が顔を合わせる機会が少なくなっているのので、それを増やしていかなければならないと思っている。	展望（希望）	自治会	津屋崎
363	1	⑥その他（郷づくりの体制） 自治会から部会員を選出するのが理想だと思うが、自治会とそのような話し合いの場を持っていない。自治会とそのようなことを議題にして会議をしてもいいが、自治会にあまり無理を言ってもいけないと考えている。津屋崎10区と言われるところは2年の任期だが、自治会長が1年で変わる自治会も多いため、なかなかそのような話はできない。だからと言って10自治会だけに要請するわけにもいかない。	問題	体制	津屋崎
364	1	③若い世代との交流（意見交換） PTAや子ども会との連携はできていないのも問題点であると考えている。子ども会は「子ども会育成会連合会」という組織の中でつながっているのので、そちらの方向を向いている。自治会の中でなら子ども会と話ができるかもしれないが、協議会には出てこない。これはシニアクラブも一緒に、シニアクラブ連合会という組織があるので、協議会の方を向いてこないというのが現状である。ここを是正していかなければならないと考えている。	問題・展望（希望）	体制・特徴	津屋崎

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
365	1 ⑥その他（郷づくり制度）	子ども会との連携の話があったが、子育て部会としては「本会の立ち位置は何なのか」ということを市に尋ねているが、市は何も答えてくれない。	要望 (意見)	理念・市政	津屋崎
366	1 ⑥その他（郷づくり制度）	市は「協議会活動は自由にして構わない」と答える。自由なのはいいかもしれないが、例えば福祉部会で独居老人のかたに電話を掛ける取組みを行っているが、市はそのような取組みをやらないのかということになる。子育て部会も一緒に、市は子どもに対して何を求めている、何を市がやるから、子育て部会に対してこれをサポートしてほしい、または市はこれはやらないから自治会や協議会で必要ならやることは構わないなどの市のビジョンが全くない状態で、子育て部会、子ども会、PTAのそれぞれの立ち位置の中で向かう方向がない。	要望 (意見)	理念	津屋崎
367	1 ⑥その他（郷づくり制度）	協議会の商工会や観光協会と関わる際の協議会の立ち位置についても市のビジョンが見えない。商工会が土曜授業などで学校に来てくれるが、子育て部会の管轄として連携は取らないのかなど、全く市のビジョンが見えない。	要望 (意見)	市政	津屋崎
368	1 ⑥その他（郷づくり制度）	郷づくり推進協議会の設置目的とゴールが把握できていないのであれば議論ができないのではないか。	要望 (意見)	理念	津屋崎
369	1 ⑥その他（市の関わり）	会長は「共働推進会議としてさまざまなことを提案させていただくが、その通りにする必要はない」とおっしゃったが、以前より私たちは市に対して郷づくりの在り方について改善を求めてきた。様々な委員会の場や市との意見交換の場でも話してきたが何も変わっていない。	要望 (意見)	理念・市政	津屋崎
370	1 ⑥その他（市の関わり）	共働推進会議を開催しても未来につながっていくのかという疑問がある。また、郷づくりは大事と市が言っているのに、津屋崎は何度も拠点の場所が変わっている。私たちは真剣に活動している。	要望 (意見)	市政	津屋崎
371	1 ⑥その他（郷づくり制度）	ビジョンを決めるという話について「あまり市が決めすぎてしまうとやらされ感が出てしまう」ということだが、そのことを変えてほしいということではなく、市が郷づくりの設置目的についてどう考えているのか、どのような共通認識を持っているのかどうかということが大事である。	要望 (意見)	理念	津屋崎

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
372	⑥その他（郷づくり制度）	共働推進会議としては、先に協議会に意見を求めるよりも、設置目的や協議会が担っていることを、市と全協議会が一致して理解することが必要で、郷づくり地域によって考え方が異なることについて違和感を持っている。	要望 (意見)	理念	津屋崎
373	⑥その他（共働推進会議）	郷づくりのビジョンは自治会を中心にもとめていくことが基本のやり方で、自治会をまとめていく存在として郷づくり推進協議会ができて、そこに予算をつけてその中で活動してほしいということになったのだろうと思っているが、背景というものをおさえずに議論をしても意味がないと思う。	要望 (意見)	理念	津屋崎
374	⑥その他（共働推進会議）	欠けているものを協議会へのヒアリングで拾い上げて、穴を埋めていくために郷づくりの在り方を再構築していくということなら意味があると思う。	展望（希望）	理念	津屋崎
375	⑥その他（共働推進会議）	共働推進会議として、欠けているものが何か分からないから聞きたいということであっても、市が目指す方向性がない中で、私たちは私たちのやり方でやっていて、津屋崎の中だけの話になっているので、まずは市の中でビジョンを固めるべきなのではないだろうか。目指す行き先がない中で、活動していくことはできない。	要望 (意見)	理念・市政	津屋崎
376	⑥その他（郷づくり制度）	ある程度道筋は示してもらった方が良いと思う。福間南や宮司からも子育て支援でどのような取り組みをしているのか聞かれることが多いのだが、子育て部会の中でどういう世代がどういうことをしていけばいいのか分からないということと言われた。市から自由にやっていいと言われても、自由ではなく放置だと思っている。せつかく郷づくりの取り組みをするのであれば、放置で終わらせてほしくない。	要望 (意見)	理念・市政	津屋崎
377	⑥その他（郷づくり制度）	質問に地域の特徴に関するものがあるが、市が協議会に活動を押し付ける必要はないと思う。	要望 (意見)	理念・市政	津屋崎
378	⑥その他（郷づくり制度）	市が津屋崎地域のハード面やソフト面の特徴を捉えたうえで、自治会や協議会と意見を擦り合わせておけば、予算を配分するにしてもお互いに「そんなところにお金を落とされても」という話ができる。現状では市がその点をどのように思っているのか分からないので、協議会で勝手に進めるわけにはいかないと思っている。	要望 (意見)	市政	津屋崎

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
379	1 ⑥その他（郷づくり制度）	子育て部会においても活動を「小学校教育に合わせるのか」「コミュニティ・スクールに合わせるのか」という話になり、コミュニティ・スクールに合わせるということになると、津屋崎だけでなく、宮司と勝浦もある中で、子育て部会で連携を求められた時に何を核にして動けばいいのか分からない。	問題	活動・市政	津屋崎
380	1 ⑥その他（郷づくり制度）	協議会と子ども会や商工会との立ち位置などを考えていくとビジョンが必要である。それがあれば新たな取組みをする時に、私たちは市が掲げているビジョンに対してこのようなビジョンを掲げたいが可能なのだろうか、予算をつぎ込んでいいのか、もしくは自由度があるのかという議論ができるが、現状としては、郷づくりがバラバラなので、宮司と勝浦が一緒になってくれないと子育て部会の活動ができない。	要望 (意見)	理念・活動	津屋崎
381	1 ⑥その他（郷づくり制度）	郷づくり地域は小学校単位である。津屋崎小校区は津屋崎と宮司の郷づくり地域があるため、厳格にやってしまうと宮司の子どもは行事に参加できない。同じクラスでも津屋崎の子どもが郷づくりの行事に参加することができるが、宮司の子どもは参加できないようなことが起きてくるので、ビジョンがないと活動ができなくなるのではないかと。	問題	理念・活動	津屋崎
382	1 ⑥その他（郷づくり制度）	ビジョンを作ってほしいというか枠を作ってほしい。また、枠の範疇で活動を行っていいけれど、ベクトルも示してもらいたい。例えば子育て部会で何かをやるうとすれば保育所を集めたりすることはできるが、それをやるために子育て部会は存在するのかということにもなるし、せっかくこれだけ自然があるので体験活動をしようとなった時に福祉部会や環境部会と組んでやってほしいという方向性があるかないかも分からないし、親世代に声を掛けても子ども会があるからと言われるし、子ども会に活動を呼び掛けても先に行事が決まっていると言われる。	要望 (意見)	理念・活動	津屋崎
383	1 ⑥その他（共働推進会議）	協議会の中身を理解していただいた上で、より掘り下げた内容について意見交換すればいいのではないだろうか。もう一回このような場ができるのかは難しいけれども、まずは基本的なことからお話していくしかないのではないだろうか。現実的にはこのようなことを積み重ねていくしかないと思う。	展望（希望）	市政	津屋崎
384	1 ⑥その他（郷づくり制度）	関東と比べて、自治会との話し合いなど福津市はとても遅れていると感じた。しかしそれには様々な事情があるので、一歩ずつ話し合いを進めていく必要があるのではないかと。	要望 (意見)	理念	津屋崎



情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
385	1	⑥その他（郷づくり制度）	協議会としては、市が何を課題として考えているか、知らされていない。	要望（意見）	市政	津屋崎
386	1	⑥その他（共働推進会議）	「自治会が基盤の郷づくりだが、自治会との交流や連携はどのようにやっているか」という質問があるが、既に自治会と協議会が分裂しているような前提になっていて矛盾を感じてしまう。私たちはどのように考え答えたらいいかわからない。	要望（意見）	理念	津屋崎
387	1	⑥その他（共働推進会議）	市は「自治会が基盤だ」と定義していると思うが、その後に自治会との交流はどうしているのかという質問が来ると、何が聞きたいのかと思う。自治会は郷づくりの基盤としながらも、自治会と協議会は分かれて活動しているという考え方が根本にあるのではないかと思う。そのあたりの定義もしっかり市で決めてもらわないと、私たちも自治会を誘いづらくなる。自治会を誘っても「また仕事を増やすのか」ということになってしまう。	要望（意見）	理念	津屋崎
388	1	⑥その他（郷づくり制度）	郷づくりの課題や問題点についてはずっと前から出ていて、市ともこのような場を持つことはあるが、いつまでにどのようなことをするという話が市から全くなく、言いつばなしになっている。民間であれば、あるテーマがあれば何月何日までにやるという話が出てくるが、市には全くそれがない。まずはそのようなところを市にきちっとしてもらいたい。ぜひ話し合いが終わった後は、課題解決について具体化してほしい。そうでなければ私たちも共働推進会議で何をしているか見えない。	要望（意見）	市政	津屋崎
389	1	⑥その他（郷づくり制度）	本日お話している問題以外にもアンケートにたくさんの回答があったと思う。あれだけ課題があるのに、まだこれの繰り返しなのかということになる。このような課題があるからいつまでに予算措置をしていつまでに終わるということを明記してもらえれば、みんな多少安心できる。それをぜひお願いしたい。	要望（意見）	市政	津屋崎
390	1	⑥その他（地域担当職員の関わり）	地域担当職員は協議会の会議に出席した時に議事録などは起こさないのかと思うことがある。1回の会議に5、6名来られるが、それにも関わらず津屋崎の問題点は報告されていないのか。そのために担当職員はいるのではないか。担当職員からトップに挙げてもらえたら多少は変わるかもしれない。	要望（意見）	体制	津屋崎
391	1	⑥その他（地域担当職員の関わり）	地域担当職員など管理職も含めて、2年くらいで異動してしまう。異動のペースが速くて長期の視点で対応できず、うまく引継ぎもできない状況になっている。異動のペースが速いため、今はできないので次に回すという判断がなされてしまう。速いペースで異動することは、民間ではあり得ないことで、担当者は少なくとも5年くらいはいる。	問題	体制	津屋崎

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
392	1	⑥その他（地域担当職員の関わり） 地域担当職員の対応は、以前に比べて随分良くなったと思う。以前は出席しても発言は全くなかった。今はこちらから質問をすると回答があるし、説明の際、協議会が回答に窮していると部長級の職員がすぐにフォローをしてくれる。以前は全くそのようなことはなかった。発言を求めても「私たちはそのような立場ではない」ということだった。以前のような地域担当職員なら、いなくても構わないということになったのだが、最近は良くなった。	成果	体制	津屋崎
393	1	⑥その他（地域担当職員の関わり） 地域担当職員の立ち位置をもっと明確にしてもらえれば、さらに良くなるのではないかと思う。地域担当職員や研修職員は月に1回交代で松林の清掃にも参加してくれる。このように、取組みは良くなっているの、さらに一歩先に進めてほしい。	要望（意見）	体制	津屋崎
394	1	⑥その他（公共施設） 津屋崎地域にはいろいろな施設が2つあり、解体が決まってもなかなかそれが進まない。やっと1つは解体が始まったが一時ほったらかしだった。観光地として、このような施設はあったらいけないとの考えはあるようだが、予算がないということでいつまでたっても解体が始まらなかった。	要望（意見）	市政	津屋崎
395	1	⑥その他（公共施設） 夕陽館という福祉施設はいつの間にか指定管理になって、今は廃止されている。海水を使った施設なので、ほっといたらすぐにだめになるのだが、何かに使うようなこともなくそのままになっているので、いつまでにどうするのかをしっかりと決めてほしい。この施設は近隣住民にとって安く風呂に入れる施設だったので、困っている人は多い。	要望（意見）	市政	津屋崎
396	1	⑥その他（郷づくり制度） 自治会が基盤の郷づくりとあるが、関東から帰ってきた時「これは自治会の仕事なのか」と思ったことがある。防犯灯の電気代、ごみの分別収集など他のところは市がやっていることを自治会がやっていることがある。過去の経緯もあると思うのだが、まちづくりと郷づくりの境目がよく分からない時がある。	問題	市政	津屋崎
397	1	⑥その他（市政） 津屋崎行政センターを廃止する話が出た時、地域から反対意見が出たらしばらく保留することになったが、それは議会など市全体で話すことなのか、協議会で話すことなのか、今一つ分からない所がある。	要望（意見）	市政	津屋崎
398	1	⑥その他（郷づくり制度） みんな「まちを良くしたい」と考えているのは一緒だと思う。ただ、それが分かりにくくなっているのは事実だし、着地点がどこにあるのか分からないのに話をしてもまとまらないと思うので、それを本日は持って帰っていただけるといいのではないかと。	要望（意見）	理念	津屋崎

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
399	1	⑥その他（地域担当職員の関わり）	地域担当職員も年々経験値などが上がって変わっていくと思うし、まちづくり推進室の職員も「おまつりばやし」に1日中関わって活躍してくれた。「担当職員が」ではなく「担当職員に」何を指示するのか、市から指示が出ているのかということが大切なのではないかと。	要望（意見）	理念	津屋崎
400	1	⑥その他（市政）	昨年、津屋崎行政センターをなくすという話が出た時、協議会に説明したことが津屋崎の住民に説明したことになる。そうであれば「私たちがなくしたことになるのか」ということになる。このように協議会が使われることがあるので、私たちの立ち位置は何なのかということになる。なぜ勝手に津屋崎郷づくりだけで行政センターの廃止を決めてしまったのか、なぜ廃止で納得したのかということになる。勝浦地域にいたっては行政センターに来ることも大変なのに、津屋崎郷づくりが津屋崎行政センターの廃止を決めたと言われたらたまったものではない。このように協議会が市に使われていることがある。	要望（意見）	市政	津屋崎
401	1	⑥その他（市政）	協議会が市に使われていることがある。拠点の場所の変更もそうである。協議会では津屋崎千軒なごみの指定管理を協議会が受け、館長を中心に一生懸命3年間運営してきたが、3年間で打ち切られてしまった。地域担当職員も会議の場に来ているのに、市として地域担当職員の役割を伝えていなかったりビジョンがなかったりするの、地域の現状や課題を市内部に報告していないのではないかと。このように市は協議会に自由にしていると言いつつ、結局放置になっている。行政センターの存続について、市役所の中では議論されたのかもしれないが、協議会としては市から話が来ただけで、議論ができたわけではない。市と協議会で議論をしたことはなく、住民にも知らされていない。行政センター廃止の話が出た時はびっくりしたし、市民に話が知らされていないことは由々しき事態だと思う。	要望（意見）	市政	津屋崎
402	1	⑥その他（郷づくり制度）	去年、まちづくり推進室の職員が協議会の運営委員会の場で30分ほど郷づくりについての話をしてくれた。とてもいい話だった。福津市があって、8つの郷づくりがあって、郷づくりの役割があったという内容で、非常に分かりやすかった。そして自治会はどうで、津屋崎郷づくり地域には19の自治会があったという話もあった。市職員が説明した市が掲げる郷づくりの在り方の通りに進んでいっていないことは現実問題としてある。それで共働推進会議でも聞き取りを行っていると思う。	要望（意見）	理念	津屋崎
403	2	⑦地域ならではの 特徴	津屋崎地域は、歴史があり美しい海岸線がある環境などから「九州の鎌倉」、また塩と開運業で大いに栄えたところから「津屋崎千軒」とも称されている。近年この地域は商業施設の衰退により人通りも少なくなり、その対応に苦慮している自治会もある。	地域特性	特徴・自治会	津屋崎

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
404	2	⑧活動上の成果・地域の魅力	地域独特の取組みとして「活性化部会」を組織し、他の部会と情報を共有しながら津屋崎祇園山笠等の伝統文化の継承や津屋崎千軒の街並みを生かした様々な取組みを行っている。残念だがコロナの影響で令和2年度から思うような活動が出来ていない。	事業説明・成果	活動	津屋崎
405	2	⑧活動上の成果・地域の魅力	令和3年度より「役員会議」を定例化（令和2年までは、部会長会議を年に2～3回不定期に開催） ・各部会の情報を郷づくり全体として共有できるようになった。 ・部会の課題が浮き彫りになってきた。 ・部会を超えた郷づくり全体の事案についても協議できるようになった。	事業説明・成果	活動	津屋崎
406	2	⑨地域や活動上の困りごと・課題	自治会との関係強化：コロナの影響もあり、ここ数年郷づくりとして全体の事業ができなかったこともあり、自治会長との対話の機会が減少し、懇親会等も開けず関係が希薄になったように思える。	問題	体制	津屋崎
407	2	⑨地域や活動上の困りごと・課題	部会会員の不足：各部会とも新規会員になり手が少なく全体として部会長の後継者不足により、事業がマンネリ化している部会も見受けられる。	問題	活動・人財	津屋崎
408	2	⑩共働推進会議に期待すること	基本構想は基本計画（郷づくり計画）策定の際の重要な参考資料となるものなので、特に「行政・郷づくり・自治会」の仕組み、関係を市民目線で分かりやすく明快に基本構想に反映してほしい。	要望（意見）	市政	津屋崎
409	2	⑪その他（自由意見）	郷づくり基本構想に限らず、基本計画（郷づくり計画）等が出来上がり、それを各郷づくりにおいてどのように運用、活用していくのかその道筋が見えない。	要望（意見）	市政	津屋崎
410	1	①地域特徴・それを活かした取組み	昔から漁村として栄えており、現在は交通の便が良く自然災害が少ないため、九州最大の都市の博多のベッドタウンとして大規模団地が開発され、全国的にも人口増加が著しい地区として注目されている。遠浅のきれいな海岸線と黒田公ゆかりの松林があり、遥かには沈みゆく素晴らしい夕陽を望むことができる。	地域特性	特徴	福岡

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
411	1	①地域特徴・それを活かした取組み	郷づくりでは素晴らしい自然を後世に残していくことと、子どもからお年寄りまで誰もが住みやすいと自慢できるまちづくりを基本理念として活動している。そのためには小学校・中学校の各種活動に協力すると共に郷づくり主催の活動にお互い参加し、相互協力のもとコミュニティ・スクールをつくっていかなければならない。	展望（希望）	体制	福間
412	1	①地域特徴・それを活かした取組み	各部会の活動において、子育てへの協力、高齢者への支援、地域の防犯や自然保護などに皆さんが精力的に取り組まれている。	事業説明	活動	福間
413	1	①地域特徴・それを活かした取組み	活動の報告は郷づくりニュースとして毎月発行して、各家庭に配布している。「郷づくりニュース」を毎月発行している。広報部会は4つの部会から選出いただいた広報担当者と、部会のオリジナルメンバーで構成されている。広報部会では毎月編集会議を行い、広報紙を作成・発行している。広報紙を毎月発行している協議会は少ないのではないかと思います。	事業説明・成果	活動	福間
414	1	①地域特徴・それを活かした取組み	活動を続けていくにおいて必要な後継者が見つからないことや活動資金が不足している、活動拠点が狭すぎるといったいろいろな課題を抱えている。	問題	交付金・拠点・人財	福間
415	1	①地域特徴・それを活かした取組み	今回の意見交換で、問題解決のヒントや糸口を見出すことができたらと我々一同期待して臨んでいる。	展望（希望）	市政	福間
416	1	②広報活動・若い人対象のPR活動	広報紙には小中学校の情報、特に小学校は下校時間を載せている。これは、地域のかたに下校時の見守りや「この時間帯に子どもが通る」ということを知ってもらって防犯にもつながるように学校と連携して掲載している。この他、広報には部会活動や自治会活動の紹介、イベントなどを載せている。	事業説明	活動	福間
417	1	②広報活動・若い人対象のPR活動	広報紙は自治会を通じて、自治会に入っている全家庭に配布している。また、事業所や市内の施設、学校にも置かせていただいている。一番新しくできた西福間5区は回覧板が電子回覧板で紙ベースでは回らないので、データを送って全家庭に回覧している。	事業説明	活動	福間

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
418	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	広報紙を通じて活動を知っていただき、それをきっかけに新しい担い手にも入っていただきたいと考えて頑張っている。	展望（希望）	認知・人財	福間
419	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	大きな行事としては、各自治会にも広がっているが毎月「てんとうむし体操」を行っており、広報紙にもその開催情報を載せている。また郷づくりの行事で一番大きな「海岸松林ウォーク」の告知を行っている。	事業説明	活動	福間
420	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	ホームページも頑張って更新している。まちづくり推進室に閲覧数を出していただいた時は8つの郷づくりの中では一番多かったのですが、これからも頑張ろうと思っている。若い人はなかなか紙ベースを見ないので、環境景観部会や子育て支援部会のプレーパークに関してはフェイスブックやインスタグラムで開催状況などを発信していて、その情報をホームページにも載せている。	事業説明・成果	活動	福間
421	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	郷づくりの会では自治会のホームページや回覧板などを活用している。郷づくりの会も自治会の情報を載せるし、情報発信ツールを持っている自治会にも郷づくりの会の情報を載せていただくことで、相互に情報発信を行っている。	事業説明	体制・活動	福間
422	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	ホームページを持っている自治会のひとつに花見総区がある。花見は1区から4区で花見総区という組織を作っており、総区で公民館を運営している。公民館では郷づくりニュースとリンクして、細かなスケジュールを加えた公民館だよりを毎月発行している。これは配布と同じタイミングで回覧している。花見総区の公民館だよりにはホームページのアドレスも入っていて、かなりのアクセスがある。その他にも前任者の訃報なども掲載している。	地域特性	特徴・自治会	福間
423	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	自治会だよりは和2区でも作成している。ホームページもあるが閲覧者数が非常に少なく、月に20人くらいである。	地域特性	特徴・自治会	福間

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
424	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	南町区では最近カレンダーを作って各家庭に配布している。これは神興東の福祉会のかたから教えていただいたことを参考に作成している。最初に作成したものはソフトボール大会のカレンダーだったが、それが皆さんから好評を得た。それから敬老会などのいろいろな行事の写真を撮って、カレンダーに載せている。既に9回発行していて、これは自治会として長く続けていきたい取組みだと考えている。A4サイズ上にその月に行われた行事の写真を大きく掲載して、その下に廃品回収や福祉会の集まりなど、その月の15日から翌月の15日までのカレンダーが載っている。南町のカレンダーは事務局が編集のお手伝いをしている。	地域特性	特徴・自治会	福岡
425	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	本町区自治会の福祉会でもカレンダーを作成して回覧している。カレンダーには分別収集やてんとうむし体操、ほっとサロン、カラオケ同好会の案内を載せている。独居の高齢者のかたには個別に配布してお声掛けしている。本町区では軽トラックで回って、高齢で分別収集会場まで行けない人のサポートをしている。	地域特性	特徴・自治会	福岡
426	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	花見総区は担当者を配置している。総区で公民館を運営しているので委員会を設置しており、その構成メンバーに広報担当がいる。	地域特性	特徴・自治会	福岡
427	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	大和2区では最終的な編集は自治会長が行っている。グループLINEがあり、敬老会や子ども会の行事の写真が送られてくるので、その写真を使って編集している。ホームページの担当係もいるが、高齢者も多くなかなかホームページを見てもらえない。	地域特性	特徴・自治会	福岡
428	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	南町では子ども会と連携してやっている。カメラアホールで活動報告会があったがそこにも参加して、子どもたちが1年間の取組みを発表してきた。	地域特性	特徴・自治会	福岡
429	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	広報部会のメンバーは「健康福祉」「子育て支援」「安全安心」「環境景観」部会から1名ずつ選出いただき、あとは自分から入りたいと手を挙げた人である。活動を通じて自然に広報部会に入った人もいる。	事業説明	人財	福岡

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
430	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	2月25日に花見の海岸松林で植樹祭を行うが、環境景観部会が中心となって参加を呼び掛ける広報をすることは基本的にはない。皆さんがそれぞれのポジションでフェイスブックやLINEに載せたり、郷づくりニュースに載せたりして、特段相手を決めて広報活動するのではなくて、いろいろなネットワークが繋がっていった結果的に広報ができています。これは事例としては面白いのではないかと思います。	事業説明・成果	活動	福岡
431	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	松林ウォークも植樹祭と同様に広報がなされていて、どこかのネットワークを通じてそれが浸透している。「どこかでつながっていく」ということが広報活動の強みだと思う。できるだけそのネットワークをたくさん持っていることが影響力の大きさにつながってくると思う。	事業説明・成果	活動	福岡
432	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	広報紙の表紙に顔写真を入れているが、地域の人の写真を入れることで関心を持ってもらえる。	事業説明・成果	活動	福岡
433	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	広報紙の編集担当のかたが読みやすい紙面作りのために「写真を多く掲載する」「高齢者でも読みやすいように文字のポイントを12ポイントにする」「文章が長くないように文字数を指定して記事を依頼する」などの工夫をしている。	事業説明	活動	福岡
434	1 ⑥その他（住民アンケート）	郷づくりの情報発信に関するアンケートを数年前に取ったことがあり、今年度も取る動きがあったが実施できなかった。今後実施したいと考えている。	展望（希望）	活動	福岡
435	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	松林ウォークの時に参加者のかたに、どのようなツールでこのイベントを知ったかアンケートを実施している。松林ウォーク時のアンケートで意外とホームページも見られていることも分かった。郷づくりニュースを見てという回答も多かったが、一番多かったのは口コミだった。広報活動において、口コミが一番効果的であると思った。いろいろな人に活動を知ってもらって広がっていくことが大きいなと思っている。	事業説明・成果	活動	福岡
436	1 ⑥その他（郷づくりの認知度）	認知度に関してはまだまだ十分とは言えないが、徐々に上がっているという感覚は持っている。認知度を上げるためには地道に活動を続けていくしかないというのが実感である。協議会の重要性を地域の皆さんにどう伝えていくかが課題である。	成果・問題	認知	福岡



情報の入手手段 1: 地域視察 2: 事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
437	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	郷づくりニュースにしても当初はA4サイズ1枚でスタートして毎月の発行ではなかった。以前は「何かニュースはないか」と記事を探していたが、今は「ニュースが多すぎて紙面に収まらないので、次号に回してもいいか」という話をするようになっていく。そのようなやり取りが起きている。これは郷づくりに関する認識の広がりを見せているのではないかと感じている。つまり「それは郷づくりのニュースだよ」「それは郷づくりの役割だよ」という認識が広がっていることの意味ではないかと感じている。	事業説明・成果	活動	福間
438	1 ⑥その他（郷づくりに関わったきっかけ）	郷づくりの取組みの前身である「わがまちづくり」の時に子育てサロンを始めるので、ちょっと手伝ってほしいとお声掛けがあった。その時に「ちょっとならいいかな」と思い参加し、今に至る人がいる。	成果	人財	福間
439	1 ⑥その他（郷づくりに関わったきっかけ）	体操や子育てサロンに参加したことがきっかけで活動に参加されたかたもいる。声を掛ける時にやってくれそうな人を見つけるという工夫もしている。特に子育て世代のかたは、活動に参加しないか声を掛けると距離を取られてしまうことがある。	成果・問題	人財	福間
440	1 ⑥その他（郷づくり広報誌）	毎月6、500部発行していて、ネット印刷に注文している。編集から入稿まで自分たちでしている。また、紙の種類は何でもいいとお願いしている。金額は毎月5万円弱かかっている。活動に関する予算の中で、広報紙の発行が大きな割合を占めている。	事業説明	活動	福間
441	1 ⑥その他（郷づくり広報誌）	（郷づくりニュースのカレンダーを見られて）花見公民館には問い合わせの電話がかかってくることもある。	事業説明	活動	福間
442	1 ⑥その他（郷づくり広報誌）	「郷づくりニュースを見て松林清掃に参加したいと思ったのだが、誰でも参加できるのか」といったお問い合わせもある。	事業説明	活動	福間
443	1 ⑥その他（郷づくり広報誌）	郷づくりニュースは元々、みまもり隊の活動に必要な情報ということで下校時間だけを載せたA4サイズ片面のチラシだった。みまもり隊に必要な情報ということでお知らせしていた。下校時間の情報は地域として必要な情報なので、今の形になっても必ず載せるようにしている。	事業説明	活動	福間

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
444	1 ⑥その他（郷づくり広報誌）	広報を作成するときは小中学校の先生方からも情報提供をいただいている。広報に掲載するためには2カ月前に情報が必要なので、学校の情報は掲載できるぎりぎりのラインまで待って作成している。	事業説明	活動	福岡
445	1 ③若い世代との交流（意見交換）	子育て支援部会の事業であるプレーパークの取組みは、郷づくりの前身である「わがまちづくり」の活動を行っていた時から、地域の中心にある昭和公園で行っていて、20年目を迎える。この事業は「子どもたちが思いっきり遊べる場所を作りたい」という思いで始まった。	事業説明	特徴・活動	福岡
446	1 ③若い世代との交流（意見交換）	プレーパークの取組みを始めた当時は、子どもたちが思いっきり遊べる場所が少なくなってきた時代だった。ある一定の年齢の人たちは近所の空き地を使って、危険な遊びをして大人に怒られた経験をしていたと思うが、子どもたちは危険を冒すことさえ許されないという状況であった。また、電子メディアとの接触も増えてきて、ゲームと接する時間も多くなっていたのでそのようなことを改善していきたいという思いで始まった。	事業説明	特徴・活動	福岡
447	1 ③若い世代との交流（意見交換）	地域の状況を見ると、都市開発が進んで、子育て世代がたくさん転入してきたことで、小学校が過密化して、子どもたちが運動場でも自由に遊べなくなっている。小学校1年生に「昼休みは教室で本を読む時間」と認識している子どもがいてもショックを受けた。小学校低学年の子どもたちには「休み時間は教室でおとなしくしておく」という認識を持っているという現実があり、子どもが自由に体を動かして遊べなくなったら大人になった時にどうなるのだろうという危機感を持っている。	地域特性	特徴	福岡
448	1 ③若い世代との交流（意見交換）	電子メディアとの接触も20年前から、悪化の一途を辿っている。悪化と言うと語弊があるかもしれないが、専門家からも電子メディアとの接触が及ぼす子どもの発達への影響についてはエビデンスが出ていて、WHOも子どもが2歳までは電子メディアとの接触は控えるよう周知をしているにも関わらず電子メディアとの接触は増加かつ低年齢化している。時間を忘れていろいろな人と思いきり遊ぶ時間の必要性は益々高まっているのではないかと思っている。昨年は「夢バの時間」という映画が各地で上映されたり「テレビでプレーパークが取り上げられる機会が増えている」と聞いたりしているので、全国的にも関心が高まっていく活動だと考えている。	問題	その他	福岡

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
449	1 ③若い世代との交流（意見交換）	福津市では神興東でも子育て支援部会がプレーパークに取り組んでいて今年で5年目になるそうである。福間の活動を見て神興東でもやりたいと始めたが、月に1回の活動で現在は精一杯とうかがっている。福間地域の子どもたちであればそのような機会があるのでラッキーだということではなくて、福津市全体の子どもたちがその恩恵にあずかれるべきではないかと協議会でも考えていて、ぜひ市としてもプレーパークに取り組んでいただきたいという郷づくりとしての意向を持っている。	要望（意見）	市政	福間
450	1 ③若い世代との交流（意見交換）	意見交換の場は敢えて設けてはいないが、協議会として様々な事業をやっている、そこに様々な世代の人たちが参加することで、結果的にいろいろな意見交換や交流の機会を持っている。プレーパークに関しては、保護者のかたが来られた時に「誰がやっているのか」「どこがやっているのか」「有料なのか」という質問を受ける。なお、プレーパークのチラシには郷づくりのことを記載している。	事業説明	活動	福間
451	1 ③若い世代との交流（意見交換）	プレーパークには「プレーワーカー」と呼ばれる若い人たちがスタッフとして参加しているのだが、小学生の頃、プレーパークで遊んでいた子どもたちが大学生になりプレーワーカーになって、今度は結婚してプレーパークに子どもを連れてくるという世代間に受け継がれていくという形ができていて、若い人たちが主体的に参加してくれている。	事業説明・成果	活動・人財	福間
452	1 ③若い世代との交流（意見交換）	子育てサロンは若いお母さんたちが子どもを連れて遊びに来る場所である。以前は幼稚園に入学する前の4歳くらいのお子さん連れが多かったが、幼稚園や保育園に入るハードルが高くなって2歳くらいには入園しておく必要があり、だんだんと子育てサロンに来られる人は減っている。	問題	活動	福間
453	1 ③若い世代との交流（意見交換）	子育てサロンでは新しく転入してきた子育て世代のお母さんと子どもたちが前から来ている人たちとの交流を深めて、幼稚園のことや保育園のこと、子育てのことなどの情報交換をしている。	事業説明	活動	福間
454	1 ③若い世代との交流（意見交換）	子育てサロンの担い手については、若いお母さんたちにはお願いしているが、仕事の関係もあるので、月に3回あるうちの1回でも構わないというように緩い感じで参加していただいている。「子育て支援は大切だ」という話にはなっているが、現実的には難しい環境でもあり、担い手を探すのは難しいと感じている。	問題	人財	福間

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
455	1 ③若い世代との交流（意見交換）	福間小学校では11月の第3土曜日に「ふくまっこ体験」という物づくり体験をする機会を設けている。令和4年度はモビール作りをしたり、スライム作り体験などを行ったりしているが、これは毎年、カリキュラムに入っていて、協議会でも各部会で参加している場合もあるし、個人で参加されている場合もあるが、子どもたちも喜んでいる。かなり未来の話ではあるが、担い手の育成にもつながっていると思う。「ふくまっこ体験」はおばあちゃんが孫に教えているような感じで楽しくやっている。たまにこのような機会があることで、子どもたちや地域の人たちにとって刺激になると思う。	事業説明	活動	福間
456	1 ③若い世代との交流（意見交換）	福間中学校については学年ごとに松林の清掃をしている。クラスが多くなったので、学年ごとに分かれていっている。中学生はフレコン袋が何個もいっぱいになるくらい清掃をしてくれる。	事業説明	特徴・活動	福間
457	1 ③若い世代との交流（意見交換）	中学生の中には松林に入ったことがない生徒もいて、ただ話を聞くだけではなく実際に体験することが良い勉強になっているようで、それを学習としてだけではなく、ボランティアとして参加してくれることもある。このようにどんどん関心が高まっていると感じる。福間中学校の生徒はクラブ活動でも松林の清掃に来てくれている。	事業説明・成果	特徴・活動	福間
458	1 ③若い世代との交流（意見交換）	福間中学校では松林清掃以外にも1年生は回し読み新聞、2年生はトークフォークダンス、3年生は未来会議という取り組みを行っているのだが、これらも地域の人たちの協力がないと成り立たない取組みなので、学校側も協議会側もウィンウィンの関係になって、お互いに助かっていると思う。	事業説明・成果	特徴・活動	福間
459	1 ③若い世代との交流（意見交換）	協議会として活動するという大きな柱があるが、いろいろな団体と連携して活動することも柱にしている。	事業説明	体制	福間
460	1 ③若い世代との交流（意見交換）	西郷川沿いにアジサイを植えている「あじさいロード」と呼ばれている場所があり、「福津市地域婦人会」という団体がその手入れを毎年行っているのだが、協議会も一緒に協力して活動している。	事業説明	特徴・活動	福間

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
461	1	③若い世代との交流（意見交換）	福津市内の全小中学校でコミュニティ・スクールの取組みを行っているのだが、その取組みに協力するのであれば協議会が一番良いだろうということで、小中学校の教育に少しでも役立つことができればという思いで協力をしている。	事業説明	特徴・活動	福岡
462	1	③若い世代との交流（意見交換）	福岡小学校の「ふくまっこ体験」については、小学校が過大規模校になったこととコロナ禍が重なり、文化祭が実施できなくなってしまった。そのため、これまで学んできたことを子どもたちが発表する場が失われていることや、小学校の校長先生に子どもたちの発達にも寄与する物づくりをもっと経験させてあげたいという思いがあったことで、地域の人たちを集めて箱を作ったり、わら細工を作ったりする体験の場を作り、子どもたちの作品を展示する機会を作った。	事業説明・成果	活動	福岡
463	1	③若い世代との交流（意見交換）	福岡中学校では最近新聞を読む世帯が減っているということで、西日本新聞社の協力を得ながら、生徒たちが新聞を読んで、それぞれが興味のある記事を切り抜いて新しい新聞を作る「回し読み新聞」という取組みを行っている。	地域特性	特徴・活動	福岡
464	1	③若い世代との交流（意見交換）	松林清掃についても社会教育のひとつとしてやっていて、ただ単に松林に入って体験するだけではなくて、松林や保安林とはどのようなものか、事前に自分たちで学んだ上で活動し、活動後も必ず振り返りを行っている。中学生が松林清掃の感想を必ず私たちに送ってくれるので、私たち自身のモチベーションアップにもつながっている。	事業説明・成果	特徴・活動	福岡
465	1	③若い世代との交流（意見交換）	「未来会議」については、元々は協議会が行ったもので、郷づくりの計画書を作る時に過去の検証は私たちで行うが、未来のことは子どもたちも含めた全世代の人たちの意見も取り入れないといけないということで実施した。未来会議の募集をかけたなら小中学生や高校生なども参加してくれた。その時、中学生を引率していた先生が「この未来会議をぜひ中学校の全生徒にやらせたい」ということになった。	事業説明・成果	特徴・活動	福岡
466	1	③若い世代との交流（意見交換）	よくニュースで生徒会などの中学生の代表が市役所や議会で提言をするということを目にする機会はあるが、全生徒がそれに参加して、何を言っても否定されない場を設ける機会はなかなかないと思う。そのような場づくりに私たちも協力している。	事業説明・成果	特徴・活動	福岡

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
467	1	③若い世代との交流（意見交換）	安全安心部会では避難所運営ゲーム（HUG）というプログラムを持っている。いろいろな団体に呼ばれてHUGをしているが、それが郷づくりの活動のPRや、意見交換につながったりしている。このように部会活動が郷づくりのPR兼意見交流の場になっているのが福間郷づくりの特徴だと思う。	事業説明・成果	活動	福間
468	1	③若い世代との交流（意見交換）	子育てサロンでは有事の時にどう対処するかということで、若いお母さんたちが避難道具を持ち寄って検討する機会を設けている。	事業説明	活動	福間
469	1	③若い世代との交流（意見交換）	子育てサロンに参加していたお母さんたちのグループから派生した「ふくママキッチン」というグループがあるのだが、牛乳パックに3日間過ごせる分の食料を入れて、中身の入れ替えや「このようなものを準備しておきましょう」ということを周知するような取組みを行っている。このように地道な活動を進めている。	事業説明	活動	福間
470	1	③若い世代との交流（意見交換）	若い人との交流については安全安心部会がHUGをいろいろな場所に出向いて行っている。自治会でも組長を中心にHUGを実施してもらったが、その中には30～40代の参加者も多く、安全安心部会が防災の取組みについて話をすることで、いろいろな意見が交わされた。	事業説明	活動	福間
471	1	③若い世代との交流（意見交換）	協議会の部会の取組みが外に出ていくことで、若い人たちとの交流の機会となっていると感じている。	成果	活動	福間
472	1	③若い世代との交流（意見交換）	福間の郷づくり計画を立てた後でどのようにして地域のかたにお知らせするかということで、郷づくりニュースを一回休んで「保存版」ということで、概要版の計画を作った。概要版を作る時はパソコンで絵を描くのが得意な大学生に手伝ってもらった。これはなかなか私たちではできないことで、先ほど嶋田会長からもご提案いただいたYouTubeなどに動画を挙げることも私には難しいので、若い人たちに助けてもらって一緒にやることは良いことだなと思った。	事業説明・展望（希望）	活動	福間
473	1	⑥その他（未来の人材の蓄積）	未来会議等の参加者に次のイベントを呼び掛けることはあったが、LINEでつなぐようなことはしていない。	事業説明	人財	福間

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
474	1 ⑥その他（郷づくりの良い雰囲気）	最初は郷づくりという枠組みを自治会の人たちに理解していただくことが全くできなかった。そこで「皆の地域なのだ」という意識を地域の人たちに持っていただくために取組みを始めたというのが大きいのかも。このことは、福間の歴史にも関わっていて、当時は福間町主催の花火大会が行われていた。花火大会は多くの人出で賑わっていたが「来ていただいた人に気持ちよくなってもらいたい」ということで地域の清掃活動をしていた。また、宮地嶽神社の参拝者が来る時期にも同様に清掃活動をしていて、この2回の清掃活動を通して、地域全体の活動であるとなしめていただくことを始めた。当時はまだ部会はなく、それから部会を作ってそれぞれで活動するようになった。	事業説明・成果	活動	福間
475	1 ⑥その他（郷づくりの良い雰囲気）	歴代の協議会の会長に女性が2名いるが、女性が関わっていることも雰囲気が柔らかくなることに関係しているのかもしれない。女性はおしゃべりなので、議題から脇道にそれることもあるが、実はそこに大事なことが転がっていることもあったりする。	成果	体制	福間
476	1 ⑥その他（郷づくりの良い雰囲気）	郷づくりの拠点である「ふくまりん」にも来やすい雰囲気があって、そこは事務局員の力だと考えている。子育て支援部会にも連携団体が8つほどあるが、それらの団体がいつでもここを使えるようにしてもらっているし、協力してもらえるようにして、拠点が開かれた場所になるように協議会も事務局も努力している。	成果	体制	福間
477	1 ⑥その他（郷づくりの良い雰囲気）	協議会の立ち上げ当初から関わっている人は当時、乳飲み子を抱えていたが、赤ちゃんを連れてきても構わない雰囲気があった。	成果	体制	福間
478	1 ⑥その他（郷づくりの良い雰囲気）	女性の役員がいれば、年配の男性も語気を強めることも憚られてきたのではないかと思います。	成果	体制	福間
479	1 ⑥その他（郷づくりの良い雰囲気）	観念的な話にはなるが、この地域はとても開放的だと思う。私が子どもの頃はおじさんたちが近くの酒屋で角打ちしていて、そこに引っ張り込まれてスルメをもらったりしていた。そのようによその子どもでも自分たち子どものように育ててくれた。そのような雰囲気が昔からあって、そのような流れがどこか根底にあるのではないだろうか。	地域特性	特徴	福間

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
480	1 ⑥その他（郷づくりの良い雰囲気）	子どもの頃はどことも家に鍵をかけていなくて、どこでも自由に入出入りできた。そのような環境が昔はあったし、年配者も宵越しの金は持たず、小銭があれば子どもにあげるような雰囲気があった。それは今の私の中にも残っている。また、昔から女性の力が強い地域だった。	地域特性	特徴	福間
481	1 ⑥その他（各団体とつながるきっかけ）	団体の方から協議会にも声を掛けてもらうことが多い。	地域特性	体制	福間
482	1 ⑥その他（各団体とつながるきっかけ）	あじさいロードの手入れも地域婦人会のかたから一緒にやっていただけないかと声を掛けてもらい「良い取組みをされているのだからぜひ」ということで協力した。	事業説明	活動	福間
483	1 ⑥その他（各団体とつながるきっかけ）	不登校のお子さんがある保護者が悩みを語り合う場づくりをしている団体からも「場所を貸してほしい」と相談を受け、それにも協力しようということにもなった。その集まりは保護者を対象にした集まりなので、私たちは会合には入らず黙って見守るというかたちを取っている。他にも協議会にやりたいことの相談があれば、できることは協力している。	事業説明	活動	福間
484	1 ⑥その他（各団体とつながるきっかけ）	相手の事情に合わせてできることは協力するという姿勢を持っている。	事業説明	体制	福間
485	1 ⑥その他（郷づくりの良い雰囲気）	定年を過ぎた時に市の郷育カレッジに参加し、何か自分でもやってみようかと思っていた。福間南地域に原町という八幡製鉄に勤めている人たちが多く住んでいる団地があるのだが、ある時、原町に住んでいる人が「思い出そう向こう三軒両隣」というタイトルで講座をされることがあった。その時に「久しぶりにこの言葉を聞いたなあ」と、そのタイトルに惹かれて参加した。郷育カレッジに参加してみるとすれ違っても言葉すら交わさなかったような大人たちが集まって、いろいろなことをやっているという「向こう三軒両隣」の関係を復活させたいという参加者が集まっていて、これが実現できないかと思った。そして一軒一軒の「向こう三軒両隣」ではなくて、郷づくり単位や自治会単位でやっていけばいいのではないかと思った。	展望（希望）	活動	福間



情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
486	1 ⑥その他（郷づくりの良い雰囲気）	かつては自治会間の対抗意識が強かった。運動会でも自治会対抗の競技は盛り上がった。それもたまにはいいけれど、どの自治会もお互いに仲良くしていこうよ、それがいくつも集まれば地域の中で「向こう三軒両隣」ができる。そして今度は「福間」と「宮司」、「福間」と「福間南」というように、郷づくり地域同士でも「向こう三軒両隣」を広げていけば全ての郷づくり地域で仲良くできるのではないかと思った。	展望（希望）	活動	福間
487	1 ⑥その他（郷づくりの良い雰囲気）	海岸松林清掃に取り組んでいるが、最初にこの取組みを初めたのは宮司郷づくりだった。そして福間や津屋崎、勝浦が始めて、現在では海岸線にある4つの郷づくりが松林の保全活動を行っている。それぞれが活動を始めた頃に連絡会を作って課題などを共有したり情報交換をしたりしていた。現在ではそれぞれの活動も自立しているので、連絡会は解散しているが、そういうのもひとつの連携の在り方だと思う。	事業説明	活動	福間
488	1 ⑥その他（行政への改善要望）	どこの郷づくりでも問題になっていると思うが、後継者の育成という課題がある。若い人が飛び込んでくることはないし、それは非常に困っている。後継者がいないと活動の刷新が難しく、同じことの繰り返しになってしまう。若手のバリバリの人に入ってきてほしいが、そのようなかたは仕事を持っていたらなかなか参加できない。一番の狙い目は定年間際の人なのだが、一長一短ですぐに飛び込んでくれるというわけでもないで、その辺りにヒントをいただけたらありがたい。	要望（意見）	人財	福間
489	1 ⑥その他（行政への改善要望）	いろいろな活動が広がっているが、活動が広がっていくことは結果的にいろいろな面で費用がかさんでしまう。費用面に関して他の地域でも声が挙がっているのだが、8つの地域の中で世帯数、人口共に一番多いのが福間地域である中で交付金の配分方式が頭打ちになってしまっているということが一番大きな問題である。	問題	交付金	福間
490	1 ⑥その他（行政への改善要望）	交付金の使い勝手については行政からの「交付金とはこういうものだ」という考え方に基づいた認識を持っているので、大きな不満はない。	その他	交付金	福間
491	1 ⑥その他（行政への改善要望）	先ほど松林の保全活動のお話をしたが、草刈り機の歯を替えたり燃料を買ったりするのでかなりの費用がかかってくるので、森林環境税の補助金を活用している。森林環境税の補助金は宮司も津屋崎も活用しているが、市の交付金以上に用途が限定されているので使いにくいし、実績主義のため、事前に補助金が入ってくるのではなく、今年度使ってみて翌年に受け取れるという制度となっている。	事業説明	活動	福間

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
492	1	⑥その他（行政への改善要望） 交付金の積算根拠の一つに自治会数×12万円というものがある。人口が少なくても自治会数が福間より多ければ、その郷づくり地域の交付額の方が多くなる。これは最初から疑問を持っている。	問題	交付金	福間
493	1	⑥その他（行政への改善要望） いろいろな行事を皆で人を集めて協力してやっているのだが、当然お金がかかってくるので協議会の予算だけでは不足してしまう。そのため、自治会に配分する交付金の一部を事業費として協議会に配分している。これからもっと事業を進めていくためには、自治会交付金の減額がさらに必要になるが、それは自治会側としてはとても困ることになる。	問題	交付金	福間
494	1	⑥その他（行政への改善要望） 以前、市に嘆願書を提出したこともあるが、公平な交付金の配分をしてほしい。交付金の制度疲労が来ているので、その辺りを見直してほしいのが協議会の意見である。	要望 (意見)	交付金	福間
495	1	⑥その他（行政への改善要望） (交付金の算定基準に疑問を持っており、12万円×自治会数という算定式は人口が少なくても自治会数が多ければ交付額が多くなる。このように) 以前は直接市から自治会へ交付金が交付されていたが、郷づくりに移行してその時の名残を引き継いでいるということはある。	要望 (意見)	交付金	福間
496	1	⑥その他（行政への改善要望） 青少年育成に関する交付金の配分についても福間と他の地域を比べると、子どもの数が少ないので一人当たりの予算が倍くらい違うところもある。福間は子どもの人口が多く交付額も頭打ちになっている。このような配分の不均衡を改善いただきたい。	要望 (意見)	交付金	福間
497	1	⑥その他（地域予算制度） いろいろな事業をやっているから、拠出金を倍にしようかという話も出ている。具体的には世帯数×1000円を各自治会から負担してもらっている。本来であれば協議会から自治会に交付される交付金を納めているような形になっていて、本当はそれも自治会で活用できる交付金である。市から算定根拠を基に交付された交付金の中から、自治会に配分する際に調整し、自治会ごとに1世帯当たり1000円を引いて配分している。全体の額としては80万円くらいになる。	事業説明	交付金	福間

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
498	1 ⑥その他（地域予算制度）	自治会負担金は「地域で負担しよう」ということで拠出しているもので悪いことではないが、そのような現状があるので、行政サイドで「それはちょっとおかしいよね」ということでアドバイスなどがあればいいが何もない。このことについては、行政がもう少し強くなってもらいたい。「交付金はこのように使ってください」としっかりリードしてほしい。そうしないと私たちが声を出しても総額がそうであっても「これでは困る」というところが出てきてしまう。協議会も声を出す、行政でもしっかり受け止めてジャッジしてほしい。	要望 (意見)	交付金	福岡
499	1 ⑥その他（地域予算制度）	やはり基本額の算定根拠を不均衡がないように整えてほしい。自治会数だけでしてしまうと、世帯数が多くても自治会数が少ない地域は不利になってしまう。「福岡がまた同じことを言っている」と捉えられるかもしれないが、切実な問題であると受け止めてほしい。	要望 (意見)	交付金	福岡
500	1 ⑥その他（地域予算制度）	役員やスタッフのかたに費用弁償をお渡ししているのだが、他の協議会に比べてかなり抑え込んでいる。それは多くの皆さんがボランティア精神を発揮して活動されているという捉え方もできるのかもしれないが、この辺りを何とかしたいと考えている。各協議会にも役員の費用弁償や、交付金をどのように使っているかお尋ねをしたら福岡は相当低く、それは是正していきたいと思っている。	展望（希望）	交付金	福岡
501	1 ⑥その他（拠点について）	視察に来られてお分かりだと思うがこの部屋しかない。そのため何か2つのことをやろうとしても実施できない。部屋自体は仕切ることができるので、部屋を2つに分けて会議を試みたが、音が漏れて会議にならなかった。	問題	拠点	福岡
502	2 ⑦地域ならではの 特徴	駅に近く美しい海岸線と松林を有し、市最大の人口（26%）と世帯数（31%）と6歳未満人口（31%）を有し、高齢化率は23, 3%（本年6月）。福岡小学校は1,341名、福岡中学校は1,016名（本年4月の生徒数）の地域。郷づくりでは育ちを支える子育てサロンやプレーパーク、福小のふくまっ子体験への協力、福中とも協働した松林保全活動、防災啓発のHUG、健康寿命延伸のてんとうむし体操、毎月の郷づくりニュース発行等を実施。	地域特性	活動	福岡

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
503	2	⑧活動上の成果・地域の魅力	子育てサロンやプレーパークは親子や子どもの居場所&遊び場として定着、松林保全活動では福中との協働や他団体との連携も進み、松林ウォークも9年目を迎える。防災啓発活動のHUGも自治会や中学校等での実施実績を積み、てんとうむし体操の実施箇所も増え、小地域福祉会等との情報交換も進んでいる。郷づくりニュースも自治会活動も含めた多面的な情報を発信し、好評を得ている。	事業説明・成果	活動	福間
504	2	⑨地域や活動上の困りごと・課題	最大の困りごととは、8地域中最大規模の人口&世帯数を有し、活発な郷づくりの活動を行っているが、交付金の算定基準が人口規模に見合ったものとはなっておらず、慢性的な活動資金不足に陥り、活動が制限されていることである。助成金や他団体との協働など努力してもなお不足している。活動の担い手の世代交代や広がりはまだ不足していることが課題である。	問題	交付金	福間
505	2	⑩共働推進会議に期待すること	地域予算制度による郷づくりの交付金の算定基準は、現状3,500世帯以上、15,000人以上の地域に非常に不公平な基準になっているため、SDGs未来都市を目指す観点から、どの地域にも公平な算定基準となるよう見直していただき、公平な予算配分による郷づくり活動の更なる活性化につなげていただくことを期待したい。	要望 (意見)	交付金	福間
506	2	⑪その他（自由意見）	地域予算制度による郷づくりの交付金は、1例として、「基礎事業費」の内「協議会規模加算」は3,500世帯以上は同額に設定され、3,500世帯以下の地域のような1,000世帯単位での反映がありません。また「自主事業費」の内「青少年育成事業費」も青少年2,000人以上は同額に設定され、2,000人以下の地域のように500人単位での反映がありません。「その他事業費」（環境・防犯・地域振興）では15,000人以下の6地域は500人及び1,000人単位で反映されていますが、15,000人以上は同額に設定されているため、17,815人で7,739世帯の福間地域は、人口規模に見合ったものとなっていない現状があります。是正を願います。	要望 (意見)	交付金	福間
507	1	①地域特徴・それを活かした取組み	宮司地区郷づくり推進協議会では、協議会全体として実施している事業を「全体事業」、交流を目的とした事業を「交流事業」と分けて、1年間の活動を行っている。	事業説明	活動	宮司
508	1	①地域特徴・それを活かした取組み	部会については他の協議会と同じような分け方で部会員のかたがたが活動している。	事業説明	活動	宮司

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
509	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	宮地嶽神社を中心に広がってきた地域であり、昔から住んでいるかたと新しく引っ越してきたかたが混在している。割合までは把握していないが、新しく引っ越して来られたかたが多くなっている状況で、空き地にどんどん家が建ち込んでいる。	地域特性	特徴	宮司
510	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	環境部会の自然環境調査をする班のかたから「以前よりも自然環境が悪化している」との話を聞いており、心配している。松林のことも合わせて、もっと自然環境を維持していくことが必要だと感じながら活動を進めている。	事業説明	活動	宮司
511	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	地域の特徴の一つに宮司総区という自治会の連合組織の存在がある。以前、宮司総区が活動をしていた頃は、それぞれの自治会の活動を補助していくことを目的に月に1回、自治会長がお互いに連絡を取り合う場を設けたり会議を行う場を設けたりしていた。また、ウォークラリー大会やソフトボール大会や今に続いている六百俵の記念祭や戦没者慰霊祭なども総区の活動から始まっていった行事の一つである。郷づくりが始まる以前から、自治会の連合組織があったというのが宮司郷づくり地域の大きな特徴だと思う。他の地域に比べると「宮司総区」があったことで、郷づくりの土台が地域にきちんとできていたということが、郷づくりに移行してからの行事の運営などにも非常に大きな役割を果たしたと思っている。	地域特性	特徴・自治会	宮司
512	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	地域的なもう一つの特徴としては、玄界灘に面した宮司の松林があるが、以前は非常にこの松林が荒れていて、松が次々に枯れていくという状況であった。郷づくりが始まる前にこちらで市民会議を行ったが、その中でたくさんのかたから「松林を何とかしなければならぬ」という声が上がった。協議会として様々なことに取り組んでいかなければならないが、その声を受けて「松林の環境も維持していかなければならない」「松林ももっと良い環境に戻していかなければならない」ということが大切だということで、真っ先に取り組んだのがこの松林の保全活動だった。	事業説明	活動	宮司
513	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	松林の保全活動を進めていくに当たって私たちが手本にしたのが佐賀県唐津市の虹ノ松原の松林で、役員の人たちに声を掛けて現地視察に行った。また、そこで出会った熊本大学の森林学の教授とご縁ができ、宮司に来て調査をしていただいた。このような取組みを通じて、松林の整備活動を本格的に実施していった。	事業説明	活動	宮司
514	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	現在、月に1回松林の保全活動を行っているが、はじめのうちは役員4、5人だけでやっていたが、今では50人近いかたが参加してくれている。また、津屋崎小学校や津屋崎中学校の児童・生徒の皆さんにも来ていただいて地域を挙げての活動である松林の保全活動について学ぶ機会も設けている。	事業説明・成果	活動	宮司

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
515	1	①地域特徴・それを活かした取り組み	以前の松林は殆ど人が入ることのできない藪のような状態だったが、今は犬の散歩やご夫婦で散歩をされているかたなど、多くの人を見かけるようになっている。私たちの活動がこのような形で、ひとつの結果が出たことに対してたいへん喜んでいる。これも宮司の特徴ある活動の一つだと考えている。	成果	活動	宮司
516	1	⑥その他（役職「指名理事」について）	自治会長は役員の一員として必ず協議会に関わっていただいているが、新しく入れられたかたは慣れておられない、内容がよく分からないということがあるので、郷づくりだけでなく自治会の行事などにもアドバイスいただくという意味もあって、自治会長を退任された後も指名理事というかたちで協議会に1年ないし2年残っていただいて、経験を次のかたにうまく引き継げるようにしている。	事業説明	体制	宮司
517	1	⑥その他（「宮司総区」の歴史について）	持っている資料で一番古い物は1982年のものである。その当時は宮司1区・2区・3区・西区、宮司団地の5地区で総区を構成していた。1982年には総区があったという記録はあるが、それ以前からもあったのではないと思う。現在、善福区、的岡区があるが、それらは宮司1区から分かれたところなので、その経緯を踏まえると元々総区に入っていた地域になり、星ヶ丘区だけが総区に入っていなかった。今は星ヶ丘区も入って協議会活動を行っている。	地域特性	自治会	宮司
518	1	⑥その他（「宮司総区」の歴史について）	宮司総区の事業はなかなか重たいもので、郷づくり推進協議会が新しくできたことで、総区の事業を協議会に移管し、実施している。	事業説明	活動	宮司
519	1	⑥その他（「宮司総区」の歴史について）	宮司地域は、歴史的には宮地村という地域で明治42年に津屋崎町と合併して、昭和30年にさらに勝浦村と合併した。その後福間町と合併し、福津市となったという流れがある。	地域特性	特徴	宮司
520	1	⑥その他（「宮司総区」の歴史について）	宮司は宮地嶽神社もあるし、宮司総区があり地域の人々が力強く活動していたことで、他の郷づくり地域にはないものがあるのかもしれない。	地域特性	特徴	宮司
521	1	②広報活動・若い人対象のPR活動	広報活動としては、まず会報を年に6～7回発行している。会報について令和3年度は5回、令和4年度は、今のところ4回発行している。	事業説明	活動	宮司

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
522	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	ホームページの更新については、前任者が「ホームページは更新が命。ネタは熱いうちに」ということをおっしゃっていたので、それを胸に刻んで更新を頑張っている。	事業説明	活動	宮司
523	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	平成28年度に部会員募集のチラシを作って配付した。郷づくりが浸透していなかったということもあったので、平成29年には郷づくりについて紹介するパンフレットも3,000部ほど印刷した。	事業説明	活動	宮司
524	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	宮司コミュニティセンター内に郷づくりのお知らせコーナーを作って情報発信しており、壁面構成に尽力しているところである。	事業説明	活動	宮司
525	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	今の時代、ホームページでさえ古いような感覚はある。これからの時代はホームページに合わせてSNSは必須だと思う。これをやらないと、時代について行けないのではないかと感じているのが、フェイスブックなどはやっていない。	事業説明	活動	宮司
526	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	広報活動はしているが、効果は薄いと感じている。でもそれを止めてしまうと前進ではなく後退になってしまうので、頑張って広報活動は続けていきたいと思う。	展望(希望)	活動	宮司
527	1 ⑥その他(住民アンケート)	全戸アンケートは実施していない。	事業説明	活動	宮司
528	1 ⑥その他(認知度向上の取組み上の課題や苦労)	郷づくりの認知度はまだまだ高くはないと思うが、10年前に比べたら少しずつではあるが、だんだん上がってきていると思う。	成果	認知	宮司

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
529	1 ⑥その他（認知度向上の取組み上の課題や苦勞）	認知度を高めるためにもやはり広報活動は続けていかないとけないし、若い人を汲み上げるためにはSNSを活用する必要があると思う。	展望（希望）	活動	宮司
530	1 ⑥その他（認知度向上の取組み上の課題や苦勞）	以前、パンフレットは作成したが、皆さんの興味をぐっと惹きつけるところまでは至っていないと思う。	問題	認知	宮司
531	1 ⑥その他（認知度向上の取組み上の課題や苦勞）	宮司地区の大きなイベントの一つである「夏祭り」を宮司コミュニティセンターの芝生広場で開催しているのだが、それには子どもから大人まで3,000人程参加する。また、冬場に「餅つき大会」を開催しているのだが、郷づくりがこれらの行事をやっているということは地域の皆さんもご存じだとは思う。	事業説明	認知・活動	宮司
532	1 ⑥その他（認知度向上の取組み上の課題や苦勞）	「郷づくりとは何か」という疑問を持っているかたは結構いらっしゃる。「郷づくり」が「コミュニティ推進協議会」というネーミングであれば、地域の集まりと言うことが理解しやすいと思う。自治会の連合体としての郷づくりという認識が10年以上経っているのになかなか進まないというのは、郷づくり推進協議会というネーミングが斬新すぎるというのがあるのではないかと考えている。	問題	理念・認知	宮司
533	1 ⑥その他（認知度向上の取組み上の課題や苦勞）	「郷づくり」のネーミングはともかくとして、宮司のかたがたは大きなイベントに対して喜んで参加いただいていると思う。	地域特性	活動	宮司
534	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	ホームページ以外にもSNSやインスタグラムなどを活用してPRをしてはどうかのご提案があったが、体系的には福津市があり、8つの郷づくり推進協議会があり、さらに102の自治会があるという形になっている。このようなことは市のホームページを見ると情報が入ってきて、その中で各郷づくり推進協議会がやっていることも分かる。	事業説明	認知	宮司
535	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	宮司には8つの自治会があるが、毎月自治会長も役員として参加して、会議の場を持っている。そういう意味では当時の市長さんが郷づくりというネーミングを決められてそれが適切かどうかは分からないが、郷づくり自体が地元はかなり根付いてきているのは間違いないと思う。	成果	認知	宮司



情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
536	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	現在、4つの部会が活動されているが、夏祭りも3,000名ほど参加するし、コロナ禍にも関わらず、昨年12月の餅つき大会にも500名参加されたということは、かなり地域に根付いた郷づくりなのではないかと思う。	事業説明・成果	活動	宮司
537	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	広報活動についても年に6、7回、広報を発行し、組長さんの協力を得ながら区民のかたに各戸ずつ配布をしているのでかなり徹底した広報活動をしているのではないかと考えている。	事業説明	活動	宮司
538	1 ⑥その他（文化事業の取組みと手応え）	文化事業として「宮司歴史探訪」という冊子を発行している。学校の先生をされていたかたが協議会の役員としていらっしやった。その時に宮司の史跡について紹介したものを冊子にまとめて発刊したものがその起こりで、現在第5号まで発行し、現在は第6号を作成中である。発行した冊子は福津市内の図書館や小中学校に配付している。	事業説明	活動	宮司
539	1 ⑥その他（文化事業の取組みと手応え）	「宮司歴史探訪」の作成以外にも市が行っている郷育カレッジで史跡などの案内をしたり座学を行ったりしている。冊子の内容はかなり専門的な部分もある。先生がお一人で記事を書かれている。元々は役員会で先生が個別に教えてくださっていたのだが、せっかくなので冊子にされてみてはどうかというお話になり、本の発刊につながった。本の発行に当たっては協議会で予算化して行っている。	事業説明	活動	宮司
540	1 ③若い世代との交流（意見交換）	郷づくりのことを若い世代の人に知ってもらうためには、広報活動の他に年に1回子ども会育成会の会長たちと協議会の役員で交流会を設けている。子ども会育成会のかたがたとの交流会では、子ども会の状況をお聞きしながら、このような行事についてどう思うかなどの意見をいただいている。そこには自治会長さんにも出席いただいている。	事業説明	体制	宮司
541	1 ③若い世代との交流（意見交換）	コロナ禍のため、子ども会育成会と行っていたような会議がなかなか開催できていないという現状があり、子育て世代の意見が吸い上げにくくなっている。また、行事がないということで子ども会育成会の加入者が激減している。	問題	活動	宮司
542	1 ③若い世代との交流（意見交換）	役員さんたちも頑張っって子ども会の活動をやっていこうとはされているが、子ども会に入っている子どもの数が激減していることで、小学生の保護者の意見を聞くとしても限定的な意見にしかかかっていないということが課題である。	問題	活動	宮司

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
543	1	③若い世代との交流（意見交換）	子ども会育成会の会長に対しては、子育て支援部会で実施している芋掘り体験や田植え体験などのチラシを作成して配布し、参加した保護者にいろいろな話を聞いたり、要望を聞いたりしている。	事業説明	活動	宮司
544	1	③若い世代との交流（意見交換）	コロナ禍のため、子育て支援部会では3年間屋外活動に絞って活動を行っているため、そのような活動に興味のあるかたのお話はある程度聞くことができるが、その他のかたとのつながりは難しい状況だと思っている。	問題	活動	宮司
545	1	③若い世代との交流（意見交換）	小学生の保護者は子ども会育成会でつながりがあるが、宮司地区は幼児のお子さんがいる保護者のかたがものすごく増えている。そのようなかたとの接点がなく、未就学児の保護者との意見交換は全然できていない。	問題	活動	宮司
546	1	⑥その他（子ども会育成会の協議会に対する声）	子ども会育成会全体の意見ではないかもしれないが、宮司地区に新しく来られたかたは共働きをされているので、保護者も一緒ではなく子どもだけを参加させたいというのが根底にあるような気がする。	地域特性	特徴	宮司
547	1	⑥その他（子ども会育成会の協議会に対する声）	子育て支援部会も部員数が少ないので、子どもさんだけで参加すると安全面や運営面で難しく、できるだけ多くの保護者のかたに参加いただきたいところなので、協議会と保護者のかたが期待していることにずれがあると思っている。	問題	活動	宮司
548	1	⑥その他（貸館業務からのつながり作り）	（協議会が施設利用者に話を伺いながら関係性を作っていく方法の提案を受けて）お話を聞いて、何かきっかけをつくれるのではないかと思った。	展望（希望）	活動	宮司
549	1	④自治会との連携	宮司の場合は宮司総区という伝統的な組織からスタートし、協議会の役員会には必ず自治会長に入っている。協議会では歴史的な経緯から月に1回の役員会や自治会長の中の代表もいらっしやるので、連携が非常に取りやすい環境がある。	地域特性	体制	宮司

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
550	1	④自治会との連携	郷づくりとしては自治会長が1年で交代される自治会があるので、厳しいところがあると感じるところもあるが、基本的には自治会との連携は取れていると思う。	成果	体制	宮司
551	1	④自治会との連携	協議会と自治会でそれぞれ異なる行事がありながら、お互いに協力し合っている。その協力の中で汗を流して人間的に親しくなる。そのような関係を通じて結び付きができて、いろいろな行事がスムーズに運ぶという流れができています。	成果	体制	宮司
552	1	④自治会との連携	「笛吹けど踊らず」という言葉があると思うが、いろいろないい計画を立てたとしても横の人間関係を作っていけないと、何事も運ばない。草刈りをするなど同じことを一緒に汗をかいてすることで話ができる環境が作られる。	展望（希望）	体制	宮司
553	1	④自治会との連携	SNSや現代の武器をいろいろ使ってネットワークを広げていくことはとても良いことだと思うし、そのような時代に入っていることは分かるけれど、おじいさんやおばあさんはスマートフォンも持っていないし、使い方も分からない。なので、直接家に行って話をする、あるいは手紙を書くということも必要だと思う。	展望（希望）	体制	宮司
554	1	④自治会との連携	福津市の高齢化率は、26パーセントくらいになってかなり高くなっていると思うが、このような中でどのように活動をしていくかを考えていかないといけないと思う。	問題	体制	宮司
555	1	④自治会との連携	自治会によっては草の根の活動をしている。例えば独居世帯の高齢者について、近くの4、5人が見守をして毎日顔を合わせるようにして、2カ月に1回集まって話し合いをしている。そこで「最近あの人を見ない」「その人は最近入院した、施設に入った」などの情報共有をして、今後の対策について検討する場を作っている。自治会によっては子ども会が独居世帯の高齢者へ手紙を書いてお餅を配るような活動をしている。底辺からの活動を通して、関係性を作らないと何事も進まないということを一番感じている。	展望（希望）	体制・活動	宮司
556	1	④自治会との連携	協議会と自治会との交流についてだが、月に1回、中旬くらいに役員会を開催しているが、8人の自治会長が参加するし、前の自治会長さんも参加する。役員会には小中学校の校長先生も来られているし、年に1回は子ども会の会長さんとも交流している。このように協議会では、自治会などとの交流の場も組織化されている。	事業説明	体制	宮司

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
557	1	⑥その他（自治会運営について）	マンションなどの共同住宅も多く、自治会運営が非常に難しい状況にある自治会もある。	問題	自治会	宮司
558	1	④自治会との連携	自治会によっては組長会議を1月に1回開催していて、組長会議で協議会の内容を共有して回覧もどんどん回している。	地域特性	自治会	宮司
559	1	④自治会との連携	自治会と異なり協議会では住民と直接触れ合うことが難しいので、そのような意味では自治会と協議会の交流は大前提で進めていかなければならない。そうでなければ郷づくり推進協議会そのものが発展していかないと思う。	展望（希望）	体制	宮司
560	1	④自治会との連携	会長から若い世代との交流についてSNSを使った広報などについてお話いただいたが、今の時代は非常に多様化している。共働き世帯も増えていて、平日はほとんど家にいない人も多い。そのような中で連携していくのは難しい。	問題	体制	宮司
561	1	④自治会との連携	自治会によっては新しくやって来られたかたが多く、宮司に来て日の浅いかたがたをどのように取り込んでいくのかという大きな課題がある。そのような意味では、新しい住民の多い中に協議会があって、協議会がやる行事、それから自治会単位でやる行事と区分をしながらやっていくことができるので、宮司地区は他の郷づくり地域と異なり大掛かりな取組みもできているというところはあると思う。	問題	体制	宮司
562	1	⑥その他（先進事例について）	（審議会からの先進事例の紹介に対して）おっしゃったことはよく分かるが、いろいろな地域で行われている先進的な取組みは、リーダーとなる個人やグループが存在する。この役割を郷づくり推進協議会に求めるのかということもあると思う。協議会には事務作業などもそれなりにあっているはずで、自治会長にも似たようなところがある。	問題	体制	宮司

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
563	1	⑥その他（地域のネットワーク） 自治会も定年が延長になって自治会長なども次の人が見つからず選ぶことが難しい状況になっている。その中でどう若い人を育成していくのかという、どうしても困難性が伴うと感じてしまう。一方で、自分たちの要求だとか困っていることなど、そのような視点を持って集まることは有効である。ただ、その場にかけるだけではだめなので、とにかくいろいろな形で人に参加してもらおうなど、ネットワーク型の仕組みで取り組んでいかないと人は集まらないと思う。	問題・展望 (希望)	人財	宮司
564	1	⑥その他（地域のネットワーク） 郷づくりと自治会、一般の団体や市民のかたとのつながりをどうしていくのかということになれば、面と向かって話をするのでしかなかかなか伝えられず、SNSはほとんど期待できない。それから紙の広報もほとんど期待できないので、どのようにネットワークを作っていくのが重要になる。	問題・展望 (希望)	体制	宮司
565	1	⑥その他（地域のネットワーク） 個人と個人、グループとグループのようにつながっていくことが必要で、福津市内にはいろいろなNPO法人やグループなどがたくさんあるが「どこまで知っているのか」ということになる。そのような団体などはよっぽど身近でなければ、ほとんど知らない。	問題	認知	宮司
566	1	⑥その他（地域のネットワーク） 団体に関する情報は協議会で収集する必要もあるのかもしれないが、まずは行政から情報を出していかないといけないと思う。個人的にはその点の福津市の取組みについてはどうなのかなと常々感じている。	要望 (意見)	人財	宮司
567	1	⑥その他（自治会加入促進） 集団結社の自由などは憲法に条文があるが、そういう意味では自治会への加入は市が積極的に進めるべきだと思う。	要望 (意見)	市政	宮司
568	1	⑥その他（自治会加入促進） 不動産会社によっては自治会には加入しないことを打ち出しているところもある。そのような会社があると次々と他の不動産会社も自治会を脱退してしまうので、それだけはやはり阻止しないといけないと思う。そのようなことによって自治会加入者が減って、活動が活発化しないということにつながってしまう。	問題	自治会	宮司
569	1	⑥その他（自治会加入促進） 自治会関係者がいきなり自治会加入の案内に行くと警戒されてしまう。その時に市の資料（チラシ）を持っていくと自治会の人ということが分かってもらえるので、あとは説明で何とかするということができる。（市が作成した）加入促進資料（チラシ）はもらえる枚数が少ないので、300枚くらいもらえるとありがたいと思う。	要望 (意見)	自治会・市政	宮司

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
570	1	⑥その他（自治会加入促進）  （自治会加入の必要性について）粘り強くお話をしたら不動産会社のかたが「組長が見つかるまで私が組長をしましょう」と協力してくださったことがあった。	成果	自治会	宮司
571	1	⑥その他（自治会加入促進）  組長を出していただくことは強制ではないが、例えば、敬老祝い金をもらっていないと苦情が入ることがある。住民としてはやはり権利と義務の両方があるので、義務だけではなくて、自治会に入ることでも得られる権利がある考え方もできる。権利を享受する上でも自治会に入っていたらいいと思っている。	要望 (意見)	自治会	宮司
572	1	⑥その他（自治会加入促進）  6月と9月に全市一斉環境美化作業があるが、マンションのある組の人が全く出てこないとの組からたくさんの苦情が入ることがある。マンションはただそれだけで建っているのではなく、そこまで取り付け道路があってこそ建っている訳なので、必ず美化作業などの活動には参加いただきたいと思っており、それが郷づくりの活動にもつながっていくと思っている。	展望（希望）	自治会	宮司
573	1	⑤新しい取組の必要性  インターネットを見てもたくさんの事例が出てきてやりたいことはたくさんあるのだが、現実的にはマンパワーや金銭面を考えると今が手一杯である。	問題	体制	宮司
574	1	⑤新しい取組の必要性  基本構想の見直しと言うことで、今後の5年間を見据えてどうするかということになると思うが、地域の自治活動というものは団塊の世代の人たちによって支えられている。それが5年間経つと、ごろっと変わってしまうと思うので、現在は過渡期にあると思う。	問題	人財	宮司
575	1	⑤新しい取組の必要性  現在の状況を踏まえると、まず目先でやることは今後も持続可能な状態にできる組織を作りあげることだろうと思っている。そのために自治会活動のフォローができるような体制を作っていかなければならないということが、第一なのではないかと思う。それにはヒトもカネもかかる。	展望（希望）	体制	宮司
576	1	⑤新しい取組の必要性  先ほどもお話があったが「ボランティアをしたい」「何かをしたい」ということはよく言われるようであるが、そのような声を拾い集めるということは、郷づくりでは難しいと思う。したがって行政の中にきっかけラボがあったりするので、そういったかたがたとの情報交換をしながら力を借りる「借り方」ということをやらないといけないと考えている。それがマンパワーに関する取組みだと考えている。	展望（希望）	人財	宮司

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
577	1 ⑤新しい取組の必要性	金銭面でいくと、宮司コミュニティセンターの指定管理を受けていて、利用者も増えていて、それなりに収益が出る状況になりつつあるのだが、これが果たして郷づくりに還元されているかと言えはなかなか難しいところがある。一生懸命頑張って、コミュニティセンターを使ってもらっているのに、それが郷づくりに返ってこないということがあるので、頑張った分では何かやれるような形を研究していけば、金銭的な面にも貢献できるのではないかなと思う。	問題	理念	宮司
578	1 ⑤新しい取組の必要性	マンパワーについては外部の力を借りながらやっていくと今取り組んでいることを今後持続可能な状態に持っていけるのではないかなということ、当面の間は取り組んでいかなければいけないことだと考えている。	展望（希望）	活動・人財	宮司
579	1 ⑥その他（協議会と自治会間の協議）	自治会長は役員として協議会に入っていており、役員会は少なくとも月に1回あるので、そこで情報交換をしている。役員会でいろいろな話をしているので、意見交換の場にもなっている。	事業説明	体制	宮司
580	1 ⑥その他（郷づくりの役割）	冒頭から郷づくりとはどういうものかということで住民のかたになかなか理解されていないというお話があったが、私の持論からすると郷づくりは前面に立つ必要はないと思っている。あくまでも地域自治の末端にいるのは自治会であり、自治会がうまく機能するように支えるのが郷づくりであり、住民からすると郷づくりが何なのか分からなくても構わない。自治会とはこのようなものであるということを理解していただければ、自治会の加入率も上がると思う。自治会に入らないというのは「何かやらされるのではないか」「何か役割が回ってくるのではないか」という不安があると思うので、そのような不安を少しでもなくすのが郷づくりの役割で、イベントをやったりすることになるのではないかな。そのようなことで住民を含めての情報交換が重要なのではないかなと考えている。	展望（希望）	理念	宮司
581	1 ④自治会との連携	個別の自治会の課題については会長を中心にその都度打ち合わせを行っている。	事業説明	体制	宮司

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
582	1 ⑥その他（観光地ゆえのデメリット・観光事業者とのつながり）	若い時から海が好きで、福岡市から移住してきて40年経ったが、今の人はメディアの影響で良く見えるかもしれないが、自然が破壊されている。今は海が汚れている。ヨットハーバーに行くとき多くの人々が来ているが、水が汚れていてヘドロのようになっている。潮が引いたら係留されていた船の残骸などがあるのが上がってくる。何年前かは2メートルくらいのアオウミガメが死んでいた。このように自然が破壊されているので、市としても対策を講じてほしい。	要望 (意見)	市政	宮司
583	1 ⑥その他（観光地ゆえのデメリット・観光事業者とのつながり）	現在は落ち着いてきているが、光の道で宮司が脚光を浴びた時に道路上や砂浜などにもものすごくごみが増えた。その時に行政と宮地嶽神社に何とかならないかと相談に行ったことがある。	問題	特徴	宮司
584	1 ⑥その他（観光地ゆえのデメリット・観光事業者とのつながり）	光の道でせっかく有名になったので、光を道とコミセン、コミセンの裏手にある現代版商店街で連携して、地域の人たちへのPRも兼ねてイルミネーションをしたりするなどできないかなと考えている。	展望（希望）	活動	宮司
585	1 ⑥その他（行政への要望）	全体的な郷づくりの会長と市との協議の場は何カ月かに1回行われているのだが、このような形の各郷づくり単位で行政との懇談会のような機会を持っていただけるとありがたい。その時その時でいろいろな問題が出てきて、個別の担当課に相談に行くことはたくさんあるが、委員さんたちが持っている声を直接聞いていただく場をぜひ郷づくり単位で年に何回かしていただけるとありがたい。	要望 (意見)	市政	宮司
586	1 ⑥その他（交付金制度について）	交付金については今の活動内容に関してはまかなえていると思う。	事業説明	交付金	宮司
587	1 ⑥その他（交付金制度について）	市が指定管理料をいただきながら運営をしていて、剰余金がそれなりに出てきている。ところが郷づくりがコミュニティセンターを運営しているにもかかわらず、その剰余金を郷づくりの方では使えないということになっている。この問題を何とかできないかなと思っている。	問題	交付金・市政	宮司



情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
588	1	⑥その他（交付金制度について） 最初に指定管理を受けた時に郷づくりの会計と指定管理の会計は別個にしてくださいと議会から要望があっているようだ。それで同じ郷づくりではあるが、指定管理側は指定管理料という形で法人として運営をしていて、本体である協議会は公益団体として交付金で運営をしている。それを一色単にしてしまうとどこまでが郷づくりの事業で運営しているのか、指定管理の余剰金を使って活動が大きくなった時に交付金にどのような影響が出るのかという細かい検証をしないとイケない。	問題	交付金・市政	宮司
589	1	⑥その他（交付金制度について） 指定管理者として何か別の事業をするために余剰金を使えば、通常の郷づくりとは別の立場として余剰金を使ったということが分かるが、一緒にしてしまうとどこまでが指定管理者としての立場なのか通常の協議会の立場なのか分からなくなってしまうので、そこを明確にするために市としても会計を分けていと聞いている。そのところを明確にして基準を作る時期に来ているとは考えている。	問題	交付金・市政	宮司
590	2	⑦地域ならではの 特徴 郷づくり活動以前に宮司総区という自治会連合組織があり、定期的に会議を行い、自治会長が互いに連携して働ける環境が整っていた。	地域特性	特徴	宮司
591	2	⑧活動上の成果・ 地域の魅力 宮司3区を中心に地域ボランティア組織が活発に活動して高齢者を見守り、ささえていく活動が進んでいる。	事業説明・ 成果	自治会	宮司
592	2	⑨地域や活動上の 困りごと・課題 一部若者の参加も増えているが、全体的に高齢化が進んでいる。	問題	特徴	宮司
593	2	⑩共働推進会議に 期待すること 各郷づくりの現状確認のための意見聴取を。	要望 (意見)	市政	宮司
594	1	①地域特徴・それ を活かした取組み 神興地域は18自治会で構成されており、それぞれが自治公民館を持っている。	地域特性	特徴	神興

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
595	1	①地域特徴・それを活かした取組み	人口は6,543人でそのうち65歳以上は2,764人であり、その中の約3分の1が80歳以上である。80歳以上は889人いて、高齢化率は42.2%である。これを自治会単位で見えていくと、高齢化率が50%を超える自治会が4つあり、他の自治会もほとんどが40%を超えている状況である。0歳から19歳未満の子どもたちは642人である。	地域特性	特徴	神興
596	1	①地域特徴・それを活かした取組み	高齢化・少子化の問題を抱えている地域である。独居高齢者が増加しており、孤独死が何件か発生していて、どこの自治会もこれらの問題で悩んでいる。	問題	特徴	神興
597	1	①地域特徴・それを活かした取組み	地域には歴史的遺産が随所にあり、冠や手光などの昔ながらの地域には田んぼも多く、自然が豊かな地域である。	地域特性	特徴	神興
598	1	①地域特徴・それを活かした取組み	東福間や光陽台は新興住宅地だった地域でもあるので、交通利便性も高く、閑静な地域である。	地域特性	特徴	神興
599	1	①地域特徴・それを活かした取組み	特色のある活動としては「買い物難民支援あんずの里市」に取り組んでいる。この活動は平成28年の6月から毎週水曜日に、7区の連合自治会の公民館である東福間中央公民館で実施している。毎週約30人の高齢者のかたが買い物にいられている。元々は団地内あったスーパーが閉店してしまったことで、買い物難民になっている高齢者がいらっしやうという問題が生じていたので、市と社会福祉協議会、あんずの里市の利用組合さんの協力のもと実現した。あんずの里市さんは東福間団地を含めて、福津市内で同じような出張販売を4地域で実施されている。	事業説明・成果	活動	神興
600	1	①地域特徴・それを活かした取組み	竹灯まつりを毎年10月の連休の日曜日に開催している。第1回は平成18年に開催した。時間は午後5時から8時までで、光陽台と東福間との間にある冠川沿いと、桜川沿い、冠周辺の田んぼと、東福間病院の駐車場をお借りしてそこをメイン会場として実施している。	事業説明	活動	神興
601	1	①地域特徴・それを活かした取組み	神興地域には放置竹林が多くその整備をしていく中で、伐採した竹をただ捨てるだけではもったいないので何か利用できないかということから竹灯まつりが始まった。伐採した竹の利用を考えていく中で、神興のテーマである「あいたい・故郷（ふるさと）神興」を合言葉に、地域で一体となれるように竹灯まつりを始めた。	事業説明・成果	活動	神興

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
602	1	①地域特徴・それを活かした取組み	令和2年度から4年度はコロナ禍で竹灯まつり自体は中止となったが、今年度は神興小学校からの依頼で、小学校の玄関前に中学生もボランティアと一緒に竹あかりを展示して、地域のかたに見ていただいた。	事業説明	活動	神興
603	1	①地域特徴・それを活かした取組み	防犯活動として「のぼり旗」を作成している。これは防犯意識向上、抑止力、交通安全、あいさつ運動を兼ねたもので、毎年自治会へ配布している。のぼり旗があるおかげで、防犯上の抑止力につながっており、効果が出ているのではないかと考えている。	事業説明・成果	活動	神興
604	1	⑥その他（移動支援の取組み）	移動支援の取組みまでは実施していない。ただ、買い物支援を始めて7年経っているので、買い物にいられているかたがたが年々、お年を召されているので、会場までやっとなこと来ているようにも見えることは実際にある。（社会福祉法改正を受けて移動支援に協力できるような）社会福祉法人は近くにはない。	問題	活動	神興
605	1	⑥その他（竹の活用）	竹水は取っていない。	事業説明	活動	神興
606	1	⑥その他（買い物支援の取組み）	東福間中央公民館でするので、会場のセッティングなどは協議会がやっている。ちょうど郷づくり交流センターから降りたところに公民館がある。だいたい東福間の真ん中くらいにある。	事業説明	活動	神興
607	1	⑥その他（買い物支援の取組み）	今のところ（買ったものを持って帰るのに）困っているという声は出ておらず、カートに荷物を載せて帰られる。ただ、取組みを始めて7年経っているので、だいが歳をとられたなあという感じでは見ている。	事業説明	活動	神興
608	1	⑥その他（買い物支援の取組み）	この辺りは買い物をするとところが1箇所くらいしかなく、道路を渡ることが必要だし、陸橋も階段なので、そこまで買い物に行かなければならないという不便さはある。毎週水曜日にあんずの里市の出張販売をしていることはいくつかの支援になっているのではないかと考えている。	地域特性・成果	活動	神興

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
609	1 ⑥その他（社会福祉協議会との連携）	福祉部会で社会福祉協議会の講習会をしてもらうことはある。	事業説明	活動	神興
610	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	広報については年4回、自分たちで印刷して回覧配布で地域の人たちに見てもらっている。郷づくりのホームページを運営している。必要に応じて臨時回覧で案内をすることもある。	事業説明	活動	神興
611	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	郷づくり交流センターにコピー機とデジタル印刷機があるので、これを利用することを通じて郷づくりについて知ってもらおうということで、相当低額の料金で印刷できると案内を出している。	事業説明	活動	神興
612	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	今年度、まちづくり推進室とPRは大切だと話していく中で、神興は竹ということで竹あかりを作っているのを、これをもう少しいろいろなところに展示してはどうかという話になり、市の中央公民館や市内の主だった場所に竹あかりを置いてもらった。	事業説明	活動	神興
613	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	神興小学校のフェンス沿いに一昨年からイルミネーションを12月から1月の2カ月くらい点灯させて、郷づくりのアピールをしている。	事業説明	活動	神興
614	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	小学校の入学式と卒業式の時、PRにはもってこいということで、お祝い用の竹あかりと竹花かごを展示して、地域のかたに見ていただいている。	事業説明	活動	神興
615	1 ②広報活動・若い人対象のPR活動	今年度の3月5日に子育て部会で「神興KIZUNAランチ」という行事をする。これは園児から小学生を対象にしていて、昼食を食べながらニュースポーツを楽しもうというものである。このイベントの実施に向けて様々なことを計画しているところである。これも地域へのPRになるのではないかと思います、取り組みを進めている。	事業説明	活動	神興

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
616	1	②広報活動・若い人対象のPR活動	SNSは使っていない。	事業説明	活動	神興
617	1	⑥その他（認知度に関する課題）	興味のある人はあるがいない人は全くない。広報紙も以前は全戸配布を2年間ほど行い、その時は毎月発行していたと思うが、そこまでしても郷づくりに対する認知度は低かった。広報を発行しても見る人は見るが、見ない人は見ないので、予算的にも大きく、経費を圧迫するというところで、私たちが協議会を引き継いでからは回覧配布という形をとっている。	問題	認知	神興
618	1	⑥その他（認知度に関する課題）	住民のかたにとって第一は自治会で、郷づくりで何をしてもらおうかということに対してはあまり意識をされていない。それがこの地域の雰囲気なのではないかと感じている。	地域特性	理念	神興
619	1	⑥その他（認知度に関する課題）	各自治会に公民館があり、公民館を使って会議をするし、地域の人も何かあるとそこを利用して活動するので、敢えて郷づくりがなくても別に困らないというのが実際の状況だと思う。	地域特性	体制	神興
620	1	⑥その他（認知度に関する課題）	今もあんずの里市の買い物支援をしているが、東福間中央公民館はこの7つの自治会が運営している公民館で11年前に建て直したのだが、ここは管理人さんもいてほとんど開いているので、サークル活動などの利用率もものすごく高い。まさに市がイメージしているような郷づくり交流センターの役目を果たしていて、それなりの収益を上げて、管理人さんを雇っているような状態である。このような状況なので、神興地域は交流センターを利用する必要がない。	地域特性	拠点	神興
621	1	⑥その他（認知度に関する課題）	神興地域に住んでいる人にとっては、申し込み方法や使用料の払込が不便なので、地域の公民館の方を使おうということになる。このような地域なので、郷づくりの存在と自治会を考えると、自治会の比率が高くて郷づくりの方がなくても別に構わないという状況かもしれない。	問題	拠点	神興
622	1	⑥その他（認知度に関する課題）	（郷づくりの必要性について疑問を持っている自治会長が多くいらっしやると）考えることもできる。神興地域ではそのことも問題になっている。	問題	理念	神興

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
623	1	⑥その他（郷づくりの必要性） 私たちも郷づくりの活動をやってみて、郷づくりの必要性についてはなかなか難しいところだなあと思う。神興地域という見方をする人が多ければいいと思うが、やはり自分の自治会を中心にして地域のことを考える人が多いという雰囲気がある。	問題	理念	神興
624	1	⑥その他（地域特性） （郷づくり地域よりも自治会重視するという）地域の特性があるのだと思う。神興地域には大きな新興住宅である東福岡と光陽台があり、その周辺に兼業農家のかたなどが多い昔ながらの地域があり、地域の成り立ちが異なるところを一体化するのはなかなか難しい。そのような中で一体感を出していくためには、地域の交流をしていかなければならないと考えている。	展望（希望）	特徴	神興
625	1	⑥その他（地域特性） 団地の中はいろいろなところから人々が集まっているので、団地内でも一体感を出すこと自体がかなり難しい。そのような面があるので、なかなか共働で何かを創り出すことは難しいと考えている。神興地域の団地は福岡市と北九州市のちょうど中間地点に位置して、いろいろなところから人が集まっているので、団地内の結束についても難しい。	問題	特徴	神興
626	1	⑥その他（郷づくりの役員） 自治会長の関わりは強い。自治会長には役員である理事になっていただいている。役員の中の半分は自治会長である。	事業説明	体制	神興
627	1	⑥その他（郷づくりの役員） 基本的に部会長は自治会長さんをお願いしているが、本音を言えば自治会長さん以外の人になってほしい。その理由は、自治会長さんは自治会の会議などがあるし、協議会の会議もある中で、さらに部会長もとなると負担がかなり大きくなってしまう。	展望（希望）	体制	神興
628	1	⑥その他（郷づくりの役員） 今、防災部会と福祉部会の部会長を自治会長さんをお願いしている。環境部会については、元自治会長のかたになっていただいている、子育て部会長については、一般のかたになっていただいている。自治会長さんに部会長をやっていた場合の任期は1年である。	事業説明	体制	神興
629	1	⑥その他（郷づくりの役員） 自治会長さんに部会長をやっていた場合の任期は1年である。地域内に18自治会があるが、大半の所は自治会長の任期が1年になっているからである。	事業説明	体制	神興

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
630	1	⑥その他（郷づくり活動） 竹灯は環境部会で制作していただいている。今年度は5回くらい竹灯を作る講習会をした。1月に神興幼稚園の先生たちから作ってみたいというお話があったので、講習会をした。中央公民館にも展示していたので、いろいろなところからお問い合わせをいただいている。	事業説明・成果	活動	神興
631	1	⑥その他（郷づくり活動） 制作した竹灯を「売ってもらえるのか」「講習会はあるのか」という問い合わせが来ている。本音を言うと私たちは売りたい。しかし、売った後の売り上げのお話があるのでなかなか難しい。	問題	活動	神興
632	1	⑥その他（郷づくり活動） 地域のかたには私たちに教えてくださいと竹灯の作り方を習って、竹灯を使って娘さんの結婚式を挙げられたかたもいらっしゃる。そのようなケースもあるので、イベント事業や販売事業をすると活性化もするし、利益に結び付くなら活動もしやすくなって最高だよと話している。ただし、市役所が（収益を上げることに）なかなか踏み切れないという状況である。	問題	理念	神興
633	1	⑥その他（竹灯の作り方） 竹灯はやはりデザインが重要だと思っている。パソコンを使ってすごく時間はかかってしまうが、デザインを作ってくれるかたがいらっしゃる。その人から習って、事務局員もデザインが作れるように頑張っている。道具は木工用のドリルだとバリが出てしまうので、今は竹用のドリルがあるので、それを使っている。値段は高いが、それだとバリが出ないので、きれいにデザインを彫ることができる。今は販売に向けて割れるものだと製品にならないので、どうしたら割れずに製品化できるか、どのように乾燥させたらいいか模索している。	事業説明	活動	神興
634	1	③若い世代との交流（意見交換） 若い世代との交流についてはなかなか難しくできていない。	問題	活動	神興
635	1	③若い世代との交流（意見交換） 若い世代と交流できていないとは言いながらも小中学校とコミュニティ・スクールということで学校運営協議会に子育て部会や防災部会、役員の方が参加しているので、一部の保護者ではあるが、交流はある。	事業説明	体制	神興
636	1	③若い世代との交流（意見交換） 竹灯まつりや子育て部会の手伝いをしてくれるボランティアの中学生との交流もある。	事業説明	活動	神興

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
637	1	③若い世代との交流（意見交換）	若い子育て世代の保護者とは交流できていないのが実情である。ここ3年はコロナ禍の影響で交流事業ができなかったのが現状である。今後は小中学校のPTAや保護者との連携や交流を進めていく必要があると思っている。特に神興では中学生との交流を深めたいと思っている。	展望（希望）	活動	神興
638	1	③若い世代との交流（意見交換）	中学生は地域での居場所が全くないと思っている。この地域特有なのかどうかは分からないが、子ども会を卒業すると中学生の居場所が地域にないし、地域も中学生とどのように関わっていけばいいか分からないのが本音である。協議会としてはこの中に中学生のグループなどができて、中学生がやりたいことができるようになればいいのかなと思っている。中学生がそのような関わり方ができると、高校生や大学生、社会人になっていっても「地域と関わった」という経験がよその地域に行ったとしても地域との関わり方を考えてくれるようになると思うので、そのような点からも中学生との関わりをもっと深めていきたいと思っている。	展望（希望）	活動	神興
639	1	⑥その他（子育て支援活動についての思い）	協議会に関わり始めた時はベテランの先輩がたばかりだったのだが、お話をとてもよく聞いてくださった。長く協議会に関わっていると地域にも住み替わりなどで新しい家が建ち、転入者の人も来ているので、神興地域は開かれた地域でとても住みやすいところなのではないかと感じる。	地域特性	特徴	神興
640	1	⑥その他（子育て支援活動についての思い）	3月5日に神興KIZUNAランチというイベントを開催する。持続可能な取組みをしたいということで企画したもので、実行委員形式で行い、11名で企画を進めている。神興KIZUNAランチの目的の1つ目は子どもの遊び場や居場所を作るというものである。2つ目は地域のつながりを作るというもので、今回は子どもを中心につなごうというものである。3つ目は災害時の対応のシミュレーションを兼ねるということで、豚汁とおにぎりを提供する。また、中学生や大人のボランティアにも協力してもらうことで助け合うということもそれに含めている。イベント時に活用するのはご飯を炊くための非常用の炊き出し袋である。その中に洗ったお米と水を入れて輪ゴムで縛って湯煎にかければふっくらとしたご飯が炊ける。試食で食べたがとても美味しかった。それを提供して何かヒントになればと思っている。炊き出し袋はネット通販で購入した。	事業説明	活動	神興
641	1	⑥その他（子育て支援活動についての思い）	部会としては小学校、保育園、幼稚園、中学校、あとは高校があるので関わることも多く、とても良い地域だと思うのだが、コロナ禍で行事がなくなってしまった。	事業説明	活動	神興



情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
642	1	⑥その他（子育て支援活動についての思い） 小さな子どもから大人まで大勢の人が集まる竹灯まつりが大好きなのだが、それも実施できていないので、再開できたらいいと思っている。	展望（希望）	活動	神興
643	1	⑥その他（子育て支援活動についての思い） 小学生や中学生、高校生、大学生でもいけれども子どもの人材バンクを作っていけたらいいのではないかと考えている。例えば大学生が夏休みに帰省した時に勉強を教えるなど、そのような取組みができたらいいのではないかと考えている。	展望（希望）	人財	神興
644	1	⑥その他（地元高校との交流） コロナ禍前は夏休みに小学校3・4年生を光陵高校に連れて行って学習会を行っていた。光陵高校での学習会は、クーラーの付いた涼しい部屋で高校生が添削をしてくれるという交流事業だった。	事業説明	活動	神興
645	1	⑥その他（地元高校との交流） ハッピーフェスタという小学校の文化祭があるのだが、高校生の吹奏楽部が演奏をしてくれたり、芸術部の展示があったりしていた。ハッピーフェスタの最後に吹奏楽部の高校生たちが神興小学校の校歌を演奏してくれて皆で大合唱して本当に楽しいイベントだった。またそのような交流ができるようになると良いと思っている。	事業説明	活動	神興
646	1	⑥その他（神興KIZUNAランチの人の関わり） 子育て部会や保育園の先生、ニュースポーツのインストラクターのかたや学校の地域コーディネーターのかたなどがいらっしやる。あとは事務局にも入っていただいている。	事業説明	体制	神興
647	1	⑥その他（神興KIZUNAランチの人の関わり） 郷づくりとしては、子育て部会が実行委員会の主催というか責任者のような位置付けになっている。	事業説明	体制	神興
648	1	⑥その他（神興KIZUNAランチの取組み） 神興小学校を中心にして、学校の隣に保育園があるので、その給食室で煮炊きをして食事は提供できたらいいのではないかと考えている。食事処と遊び処という形で分けて提供できればと思っている。	展望（希望）	活動	神興

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
649	1	⑥その他（神興 KIZUNAランチの取組み）	本当は今回のイベントに地域のかたにも入っていただきたいのだが、第1回目なので子どもを対象に絞っている。次回は地域の人も呼んでだんだん規模を大きくしていきたいと考えている。回を増すごとに輪を広げていけたらと思っている。今回は保育園と小学校を中心にして企画をしている。	事業説明	活動	神興
650	1	⑤新しい取組の必要性	協議会として若い人の力は必要だと考えている。	展望（希望）	人財	神興
651	1	⑤新しい取組の必要性	福津市が立ち上げた未来共創センターとの連携も絶対に必要だと思っている。事務局員の一人が、未来共創センターのバスクールの発表会を聞きに行ったそうで「何かをやりたいという人はいる」「やりたいことによって自治会などでもできる」と感じたとお話されていた。	要望（意見）	人財	神興
652	1	⑤新しい取組の必要性	やってみたいことがある人と私たちが話をし、そのようなことは協議会でもできますよと連携を図っていく場が必要なのではないかと考えている。バスクールの発表会に行ったかたの意見を聞いてそのように思った。	展望（希望）	体制	神興
653	1	⑤新しい取組の必要性	市民が「郷づくり推進協議会と何か」という疑問を持っているということであるが「会」と名前が付くと敷居が高い、堅苦しいというイメージを持たれているのではないかなと感じている。	問題	理念	神興
654	1	⑤新しい取組の必要性	私たちは楽しく活動しているので、そうではない、実際に来てみたら分かるということで、気軽に郷づくりに顔出しができるような場所にしたり、何かができる可能性がある場所だということPRしたりすることが必要だと考えている。	展望（希望）	認知	神興
655	1	⑤新しい取組の必要性	自治会には自治公民館はあってもこのような場所はないので、自治会でやることは難しいかもしれないけれど、郷づくりは十分その可能性がある場所なので、それを知っていただいて興味を持ってもらえるようアピールしていくことが必要だと思っている。そのような交流の中から新しいアイデアが出てくると思うし、それは良いねということになって取組みがつながれば、地域も活性化するのではないだろうか。	展望（希望）	活動	神興

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
656	1	⑥その他（若い人との関わりに期待すること）	私たちのアイデアはもう枯渇していると思う。若い人にはどのようなアイデアがあるのかも分からないし、地域でどのようなことをしたいのかも分からないので、そのような話は聞いてみたい。そのような場で「それは良い考えだ」ということに辿り着くかどうかは分からないが、そのような話を聞いて、それを郷づくりでやってみませんかということを期待している。	展望（希望）	人財	神興
657	1	⑥その他（若い人との関わりに期待すること）	福間東中学校では地域との関わりということでボランティア活動に力を入れている。しかし、どちらかというと福間東中学校のボランティアは受け身の状態なので、自分たちが考えて地域で何ができるのかということに対しては至っていないのではないかなと思う。中学生が自分たちで考えて何ができるのか、私たちはこのようなことをやってみたいと思っているといった声を聞きたいと思っている。それを聞いて実現できるのであれば実現させてあげたいと思っている。そのような形で中学校にも協力していきたいと考えている。	展望（希望）	活動	神興
658	1	⑥その他（若い人との関わりに期待すること）	神興地域以外に住んでいる若者との関わりもウェルカムである。	展望（希望）	人財	神興
659	1	⑥その他（中学生の居場所づくり）	夏休みと冬休みに大会議室を自習室として開放した。それを中学校の先生に伝えて、午前9時から午後5時まで自習の場として自由に使えるよと生徒に周知してもらった。春休みも開放したいと思っている。これがとっかかりになって、中学生に郷づくりについて知ってもらって、今後何らかの形で、中学生と一緒に何かができたらいいのではないかと考えている。	展望（希望）	活動	神興
660	1	⑥その他（中学生の居場所づくり）	令和5年度は中学生との雑談会を開きたいと考えている。福間中学校ではトークフォークダンスをしているが、そのようなイメージで地域の大人と中学生が他愛のないテーマで雑談できると面白いのではないかと考えている。	展望（希望）	活動	神興
661	1	⑥その他（中学生の居場所づくり）	（中学校が休みの間に交流センターを自習室として開放した。）まだ1年目で、夏休みは期間も短かったのでほとんどいなかったが、冬休みは4、5人の生徒が利用した。	事業説明	活動	神興
662	1	⑥その他（独居高齢者を対象にした取組）	その辺りのことは地域性もあってなかなか難しいということと、個人情報のことがどうしてもあって踏み込めないこともある。個人情報と言うことで市からの情報も全く入ってこない。民生委員さんと連携していかうとしても守秘義務があって、難しいのが実情である。	問題	活動	神興

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
663	1	⑥その他（独居高齢者を対象にした取組） 今は転出転入の情報も自治会長には入ってこないもので、誰が出て行って、誰が入ってきたのかも分からない。近くの組長が、新しく引っ越して来られたかたがいることに気付いて、初めて自治会長も気付くという状況である。市も個人情報にがんじがらめになっていて、情報が地域に入らなくて取組みが進められない。	問題	活動	神興
664	1	⑥その他（独居高齢者を対象にした取組） 自治会長にも以前はそのような情報が入ってきていたのだが、現在は入ってこないもので年齢層もその都度調べないといけなくなっている。このようなことに各自治会で悩んでいる。敬老会をやるうとしても、70歳以上の人を毎回いちいち調べないといけない。以前は市から情報が入ってきていたが、今は個人情報保護法があるので出せないということになっている。このようなことで活動がやりにくくなっている。	要望 (意見)	活動	神興
665	1	⑥その他（地域の歴史めぐりの取組み） 3月18日に郷育推進課が行っている郷育カレッジ「ふくつ散歩」の神興編があるので、協議会も協力する。協議会としては初めて郷育カレッジに協力する。他の地域は一緒にやっているが神興郷づくりはまだなので、一緒にやりませんかとお声掛けいただいたので、今回初めて実施することになった。実は私たちも校区マップを作ってみて初めて「このようなものがあるのだ」と分かったということもある。地域の歴史に詳しいかたが、ふくつ散歩で案内をしてくださることになっている。	事業説明	活動	神興
666	1	⑥その他（行政上の壁） 活動する中で常に出てくるのは「自分たちが稼げたら良いのにね」ということである。それが皆の合言葉のように出てきて、稼ぐ方法が次から次にアイデアとして出てくるのだが、実現できないというもどかしくて仕方がない思いがある。	問題	理念	神興
667	1	⑥その他（行政上の壁） 先ほどもお話したが100万円の壁がある。100万円を超えると市に返金しないといけなのがネックになっている。繰越金が120万円や130万円になってくると次年度の計画が、今度はこのような事業をやってみたいということで資金を投入できるが、100万円の壁があるので頑張って残しても使えないということがある。繰越金が120万円や130万円になってくると次年度の計画が、今度はこのような事業をやってみたいということで資金を投入できるが、100万円の壁があるので頑張って残しても使えないということがある。100万円の壁は運営時のネックになるので、その壁をどうしても崩してほしい。	要望 (意見)	交付金	神興

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
668	1	⑥その他（行政上の壁） 市は交付金なのでどんどん使ってくださいというが、協議会としては無駄なお金は使いたくないし、せっかく使うなら有効に使いたい。余らせることで次年度に使えるのであれば万々歳なのだが、交付金をいただいていてそれができないのが一番悔しい。有効に使いたいと思っていても有効に使えない。残ったお金が100万円を超えたら、市に返さないといけないのであれば文具でも何でも買ってしまおうということになるので、結局無駄使いをしていることになる。そうではなくて、残したお金が120万円や150万円になると今後の事業にこれだけ使える、このようなことに取り組みることができるのに、そのようなことができないのが悔しいことである。	問題	交付金	神興
669	1	⑥その他（行政上の壁） 今の交付金を増やしてほしいというのはこの協議会でも一緒かもしれないが、それ以前にそういう無駄な支出をしないで、皆で考えて使っているのだから交付金が100万円以上残ったとしても、市に返還することなく、協議会で自由に使えるようにしてほしい。	要望 (意見)	交付金	神興
670	1	⑥その他（施設の使い勝手） 各自治会に公民館がある中で、地域住民がここを使うということは難しいと思うのだが、申し込み方とか使用料の払いは変えてほしい。銀行でしか使用料を納められないとか、郵便局では払えない、ネット振込もできないというのは、交流センターと言っているのであれば利用の仕組みなどは今の時代に合わせて変えていてほしい。	要望 (意見)	拠点	神興
671	1	⑥その他（施設の使い勝手） 交流センターで飲食ができないということも変えてほしい。今はコロナ禍だが、やっぱり人は一緒に飲み食いすることで打ち解けていくので、サロンなどをする時も飲食があると話も弾むと思うので、そのような改善してほしい。	要望 (意見)	拠点	神興
672	1	⑥その他（施設の管理） 私たちとしては自由にここを使わせてもらっている。一般利用がほとんどなく、協議会で自由に使わせてもらっているのが、有効利用ができています。そういった意味では行政に対して不満はないし、これだけの施設を私たちに預らせてくれているのは大変助かるし、ありがたいと思っている。	地域特性	拠点	神興
673	1	⑥その他（市からの情報提供） 高齢者に関わる様々な情報は知りたいと思う。自治会長さんもそうだと思う。	要望 (意見)	市政	神興

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
674	1	⑥その他（自治会加入率） 共同住宅も少ないので、自治会加入率は高いと思う。ただしアパートなどの集合住宅の多い自治会では加入率は低くなっていると思う。	地域特性	自治会	神興
675	2	⑦地域ならではの 特徴 神興は田園地域、住宅地域とあり、冠山など自然環境が豊で歴史的資源などもあり、交通利便性も比較的高く静かで住みやすいまちではある。しかし平成10年ごろから人口減少、少子化、高齢化が進み、地域の活力低下、地域コミュニティの希薄化などの課題がある。また、団地内のスーパーがなくなってから、高齢者は日常の買い物に苦労している。	問題	特徴	神興
676	2	⑧活動上の成果・ 地域の魅力 買い物支援事業の出張販売は地域のコミュニケーションの場にもなっている。10月の竹灯まつりは、中学生、ボランティアなどの協力で地域の祭りとして定着しつつある。小学校、中学校のコミュニティ・スクール活動による郷づくりとの連携も進んでいる。各部の事業成果は徐々に現れてきているが、一般部会員の高齢化による脱退、コロナ感染により活動自粛の影響がでている。	事業説明・ 成果	活動	神興
677	2	⑨地域や活動上の 困りごと・課題 郷づくり役員のなり手がいないので、自治会長が役員、部会長の一部を兼任しなければならないので多忙である。各自治会は、それぞれ地域性があり一番は自分の自治会、郷づくりから交付金が交付されるので仕方なく協力する。又、自治会長は18行政区の半分が1年任期である。引継ぎも上手くできていない。増加する高齢者により、各行政区も自治会の役員選考に苦慮している。独居高齢者が増加しているので、見守りなど継続的な支援が必要になってきている。共働き、ひとり親世帯が増え、少子化により育成会、子ども会がなくなっている。子どもを取り巻く問題が深刻化している。	問題	体制・自治 会	神興
678	2	⑩共働推進会議に 期待すること それぞれの行政区で地域性、環境、考え方も違うし、8つの郷づくりも自治会と同じように違うので、その辺を踏まえて協議を進めていただきたい。	要望 (意見)	市政	神興
679	2	⑪その他（自由意 見） 年金受給年齢を現在の年齢から遅らせる検討もされているようで、70歳以上まで働かなければならなくなる状況。このような状況では地域での自治会、ボランティア活動などできる状況ではなくなってくるのではと懸念される。将来的には、郷づくりの専属職員を置くことも必要ではないか。また、活動によって自主財源を稼ぎたい、稼ぐことでやる気もでてくると意見も多数でている。理想は郷づくりの拠点がいいつでも誰でも気軽に来ておしゃべりできる場所になればと思う。	展望（希 望）	活動	神興

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
680	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	11月末時点で、勝浦地域の人口は1,075人、世帯数は512世帯、高齢化率は43.6%となっている。ただし、世帯数は世帯分離などもあるので、実際は400世帯ほどではないかと思う。高齢化率はかなり高くなっている。	地域特性	特徴	勝浦
681	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	勝浦地域は農業を中心とした過疎地域で、少子高齢化が進行し、人口も減少している。また、新原・奴山古墳群や白砂青松の海岸など自然環境にも恵まれており、古くから受け継がれてきた神社や伝統芸能を脈々と継承している地域である。	地域特性	特徴	勝浦
682	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	地域内には6つの自治会があり、最大で約90世帯、257名の自治会から最少で45世帯、106名と都市部に比べて小規模であり、個々の自治会で課題を解決するには自治会の役員の負担が大きくなるため、郷づくり推進協議会が勝浦地域全体として各自治会と共働で地域課題の解決に取り組んでいる。	事業説明・成果	体制	勝浦
683	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	協議会は運営委員が76名おり、そのうち役員は会長以下19名で構成している。自治会長は役員に名を連ねているが、ほぼ100%1年で交代される。	事業説明	体制	勝浦
684	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	郷づくり交流センターに隣接する勝浦小学校は小規模校で、特別認可制度による校区外通学が認められており、半数以上が校区外からの児童となっている。	地域特性	特徴	勝浦
685	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	協議会には防犯・防災部会、健康・福祉、環境・景観、活性化・交流の4つ専門部会と広報委員会があり、各事業に取り組んでいる。各専門部会には正副部会長の他に運営委員が部会員と所属している。複数の専門部会に所属している運営委員もいる。広報委員会は会長以下7名で構成されている。	事業説明	体制	勝浦
686	1 ①地域特徴・それを活かした取組み	健康・福祉部会で毎月第4木曜日に健康サロンを開催して、介護予防や健康づくりに取り組んでいる。その際、地域にあるデイサービスセンターに協力いただき、健康サロンの中で行うレクリエーションを担当いただいている。交通不便地域であるため、健康・福祉部会では1年間を通じて70歳以上の高齢登録者に月2回の小型タクシーの初乗り基本料金の640円を補助する「高齢者タクシー助成」にも取り組んでいる。	事業説明	活動	勝浦

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
687	1	①地域特徴・それを活かした取組み 環境・景観部会では世界遺産の構成資産である新原・奴山古墳群の周りの畑に1年間を通じてコスモス、ソバ、菜の花の種を蒔き、散策路沿いには彼岸花の球根を植えて管理し、来場者に開花を楽しんでもらっている。この事業は市の文化財課と共働事業である。	事業説明	活動	勝浦
688	1	①地域特徴・それを活かした取組み 活性化・交流部会では、1年間を通じて勝浦地域を活性化させ、勝浦小学校児童や津屋崎中学校生徒との交流につながる郷育カレッジふくつ散歩勝浦編や、地域と小学校の共働による勝浦大運動会やマル勝まつり、地域に賑わいをもたらすマル勝イルミネーションを行っている。活性化・交流部会では小学4年生から6年生を対象とした寺子屋事業を毎月第3木曜日に開催している。	事業説明	活動	勝浦
689	1	①地域特徴・それを活かした取組み 広報委員会では毎年3回会報を発行し、地域内の各世帯と小学校の保護者に配布している。広報委員会では今年度、勝浦PRカレンダーを作成した。これは地域内に呼び掛け、写真の提出を受け、暦の上部に写真を掲載したオリジナルカレンダーである。このカレンダーについては地域のPRを兼ねて、地域内の各世帯に配布した。	事業説明	活動	勝浦
690	1	①地域特徴・それを活かした取組み 防犯・防災部会は児童の定期的な見守り、さらに全市一斉防災訓練の際に勝浦小学校の体育館で、地域住民のかたや小学校の児童に参加していただく2次訓練を実施している。その際は、津屋崎中学校のボランティアの協力をいただき、防災非常食の炊き出しなどを行っている。	事業説明	活動	勝浦
691	1	⑥その他（部会長の選定方法） 4つの部会だが、部会長及び副部会長は運営委員の中から選ばれたかたで、これまで郷づくり活動に长年携わったかたを中心に選定している。	事業説明	体制	勝浦
692	1	⑥その他（女性の割合） 女性の割合については、大変少ない。広報委員会では会長以下7名の中に事務局員を含めて2名の女性がいるが、部会長や副部会長等の役員には女性はおらず、運営委員の中に数名程度というのが実態である。	問題	体制・人財	勝浦
693	1	⑥その他（郷づくり組織） 運営委員は76名で、役員は自治会長などを含め19名ということだが、運営委員の中に19名の役員が含まれる。年齢構成については、ほぼ65歳以上が中心である。	事業説明	体制	勝浦



情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
694	1	⑥その他（郷づくり組織）	小学校の関係でPTA会長やアンビシャス広場の代表のかたなど若い世代のかたにも運営委員になっていたが、ほとんどは65歳以上である。	事業説明	体制	勝浦
695	1	⑥その他（郷づくり組織）	運営委員会については、PTA会長やアンビシャス広場代表はあて職になる。また、これまで郷づくりの取組みに関わってこられたかたに残っていただいている。例えば、民生委員のかたに運営委員をお願いしているが、民生委員を辞めても残っていただいて運営委員としての活動をお願いしている。あるいは以前自治会長をしていたが、郷づくり活動に熱心に取り組んでいただいたかたにお願いして残っていただいている。	事業説明	体制	勝浦
696	1	⑥その他（郷づくり組織）	運営委員の人数にあまり変わりはない。何年か残っていただいたかたでも、勝浦地域は農業が盛んな地域なので、仕事が忙しくて運営委員を辞められるかたもいらっしゃる。辞められるかたがいらっしゃる場合は新しいかたになんとかをお願いをして補充しているので、70数名という数字はあまり変わらない。	事業説明	体制	勝浦
697	1	⑥その他（郷づくり組織）	今のところ役員の任期は2年で、令和3年度～4年度は据え置きになる。令和5年度からは更新になるが、今のところ自治会長以外はそのまま残っていただくことになると思う。	事業説明	体制	勝浦
698	1	⑥その他（郷づくりの世代交代）	世代交代についてはどこの郷づくり地域もそうだと思うが、それが課題になっている。	問題	人財	勝浦
699	1	⑥その他（自治会との連携）	自治会長は1年で交代されるが、交代した後も1年は運営委員として必ず残っていただいている。そのうち1名には防犯・防災部会の副部長になっていただいている。	事業説明	体制	勝浦
700	1	⑥その他（自治会との連携）	郷づくりの取組が始まった当初は、市としては自治会の参加を必ずしも求めていなかったが、勝浦地域は郷づくり制度が発足した当初から、自治会へ協議会への参加をお願いしていた。	事業説明	体制	勝浦

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
701	1	⑥その他（自治会との連携）	自治会から協議会を頼っていただくこともあれば、協議会が自治会と一緒に課題解決に当たることもある。自治会長はそれぞれの自治会の中で道路や水路の修繕やカーブミラーなどの交通安全施設の設置が必要になった場合、市役所に要望書を提出して改善してもらうという手続きを取る。しかし、自治会長は1年で交代されるので書類の書き方に慣れていないため、依頼があれば書類作成のお手伝いをする。勝浦地域は市役所から遠いので、急ぎでなければ事務局で市への要望書をお預かりして、2週間に1回、市役所で8つの郷づくり推進協議会から事務局員が集まる事務局員会議があるので、その際に渡したり、郷づくり支援係の職員が来た時に渡したりしている。	事業説明	体制・活動	勝浦
702	1	⑥その他（自治会との連携）	（自治会から協議会への協力については）協議会として動員形式は取っていないので、行事がある時はチラシなどを配っていただいたり、自治会が所有している有線放送を使って呼びかけをしてもらったりしている。	事業説明	活動	勝浦
703	1	⑥その他（郷づくり組織）	（自治会長退任後、運営委員として残っていただいたかたは）主に防犯・防災部会に所属して、その中の1名に防犯・防災部会の副会長になっていただいている。残りの5名のうち2名は監査委員に、3名は一般の運営委員になっていただいている。自治会長には少なくとも2年間は協議会に関わっていただくという仕組みになっている。	事業説明	体制	勝浦
704	1	⑥その他（協議会の意思決定の場）	定期的な会議の場は設けていない。月に1回自治会長も含めて役員会を行う地域もあるが、勝浦では不定期開催で自治会長も含めて参加いただくのは年に3回から4回である。できるだけ不要な会議は省いて、少しでも役員の負担を軽くするように考えている。	事業説明	体制・活動	勝浦
705	1	③若い世代との交流（意見交換）	世代交代が課題であり、また若い世代へのアプローチも課題である。他の協議会では子育て支援部会で子どもや保護者を対象にした事業を行っているが、勝浦は地域内の子どもの数が少ないため、子育て支援部会を設けず、活性化・交流部会の中に子育て部門を含めている。	問題	体制・人財	勝浦
706	1	③若い世代との交流（意見交換）	令和5年度からは地域内の子ども会育成会が上部団体の津屋崎中校区の連合会から外れたので、子ども会部門を活性化・交流部会の中に設けて、協議会で子ども会に関する事業の面倒を見ていこうという方針を持っている。その中で子ども、保護者、郷づくりの役員など多世代の交流を持ち、保護者の中から郷づくりの活動に関わってくれるかたを見出していきたいと考えている。	展望（希望）	体制・人財	勝浦

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
707	1 ⑥その他（育成会 連合会脱退の経 緯）	勝浦地域では6つの自治会のうち、4つにしか子ども会がない。子ども会の役員を引き受けた場合、数年に1度上部団体の役員が回ってくることになり、さらに数年に1度福津市全体の役員が回ってくることになる。こういったことで「負担が大きい」という話を聞いていた。協議会としては子ども会の面倒を見るという方針を持っていたので、保護者が協議して今回の決断をされた。宗像市は福岡県にある上部団体からも外れていて、それぞれの子ども会は地域コミュニティが面倒を見て事業を展開している。勝浦地域は人も少ないので、保護者の負担を軽くするためにも、協議会で子ども会の面倒を見ようということで、それを受けて保護者も中学校区の子どもの会から外れるという決断をされた。	事業説明	体制・活動	勝浦
708	1 ③若い世代との交 流（意見交換）	勝浦地域内には小学1年生から6年生まで合わせて30人くらいしかいない。地域内の6自治会でみると子どもがいない自治会もあれば、いても最大5人くらいしかいない。そのため、若い人といっても地域には限りがあるのが実情である。	地域特性	特徴	勝浦
709	1 ③若い世代との交 流（意見交換）	勝浦地域では、直接若い人と交流していくというよりも、コミュニティ・スクールである勝浦小学校での活動を通じて、子どもや保護者と交流していく方が合っていると考えている。運動会やマル勝まつりがその例である。また、豊山神社のお神輿行列があるが、その時の御神楽は子どもたちがいないと成り立たないので、地域と子どもたち、神社会が皆で一緒になって取り組む。このように他の地域と比べても、子どもたちと地域が触れ合う機会は多いと考えている。	地域特性	体制・特徴	勝浦
710	1 ②広報活動・若い 人対象のPR活動	SNSは活用していない。使い方がよく分からない。	事業説明	活動	勝浦
711	1 ⑤新しい取組の必 要性	新しい取組みは行っていきたいと考えている。若い人という言葉がよく出てくるが、勝浦地域に若い人は少ない。若い人との交流は課題であり、必要だと思うがそれに拘ってしまうと事業が進めにくくなってしまふ。	展望（希 望）	活動	勝浦
712	1 ⑤新しい取組の必 要性	協議会の新しい取組として、健康サロンや寺子屋授業、勝浦のPRカレンダーの作成を行っている。これらは事務局主導で企画・運営を行っているので、学生などの若い人は関わっていないが、勝浦大運動会やマル勝まつりの司会進行などを市役所の担当職員や研修職員に任せるなど、他の郷づくり地域よりも経験を積める機会を設けることができている。	事業説明	活動	勝浦

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
713	1	⑤新しい取組の必要性	いつまでも事務局主導の企画・運営では、事務局に負担が集中してしまうので、部会の皆さんの関わり の比重を上げていく必要があると思うし、会長もそのように考えておられる。	展望（希望）	体制	勝浦
714	1	⑤新しい取組の必要性	後継者育成の取組については、勝浦だけではなく、協議会全体の課題だと思うので、まちづくりや地域 づくりをやってみたいと思うかたを郷づくりにつなげるような仕組みを市の施策として取り組んでい く必要があるのではないかと考えている。	要望 (意見)	人財・市政	勝浦
715	1	⑥その他（郷づく り活動）	いろいろな地域の行事を協議会が中心となって行っているが、学校や様々な団体と一緒に活動を行って いる。特に運動会やマル勝まつりに中学生ボランティアが毎回30人以上参加してくれる。	事業説明	活動	勝浦
716	1	⑥その他（郷づく り活動）	この地域は小学生のうち地元の子どもが30人、地域外の子どもを入れても70人くらいで、イベント の時は保護者も含めほとんど朝から出ずっぱりということになるが、会場の設営などのほとんどは中学生 のボランティアがしてくれる。中学生のボランティアには勝浦小学校を卒業した地元の学生もいれ ば、地域外の学生もいて、行事の時は皆が駆け付けてくれる。そのような非常に良い関係ができてい る。	事業説明	活動	勝浦
717	1	⑥その他（郷づく り体制）	地域の過疎化が随分進んでいる。そのため、郷づくりの一番の課題は、運営委員の中の役員のうち10 数名が固定化されていて、年齢を重ねてリタイアすると、役員の数も減っていくことである。自治会 長を経験した人のうち、やる気のある人が数年に1度協議会に入ってくれることもあるが、このように 老人力も低下していついていくという現状がある。	問題	人財	勝浦
718	1	⑥その他（郷づく り活動）	4部会があり広報委員会もあるので組織的にはしっかりしているように見えるが、顔ぶれは皆一緒に中 身もほとんど事務局任せになっているのが実態である。部会が自立して、部会が中心になって活動を進 めていくことが求められるのだが、結局最後は人間になってしまう。	問題	体制	勝浦
719	1	⑥その他（郷づく り活動）	新しい人に協議会に入ってもらいたいが、自治会長を交代しても、再雇用などで働く人や家業である農 業が忙しいという人も多く、協議会が年配者の集まりになっている。	問題	人財	勝浦

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
720	1 ⑥その他（事務局主体の企画運営）	勝浦郷づくりでは発足当初から「事務局が汗をかこう」という方針を持っていた。そうしないと地域の人たちがついてこないだろうということで、事務局が中心になって協議会を運営していた。そのような経緯があり、各部会に運営委員もいらっしゃるが、事務局が中心になっている。	事業説明	体制	勝浦
721	1 ⑥その他（事務局主体の企画運営）	事務局主体の企画運営には良い点もある。部会の垣根がないので、大きな行事をする時は部会を越えて草刈りなどいろいろなことに携わってもらえる。しかし、いきいき健康サロンを健康・福祉部会で実施し、部会員の皆さんは運営スタッフとして関わってくださるが、脳トレの問題を作ったり、パソコンを使ったりする作業は事務局が行っている。	事業説明	体制・活動	勝浦
722	1 ⑥その他（事務局主体の企画運営）	（事務局が企画してそれが部会活動に降りていっているため）実質、自立した部会がない。組織図としてはしっかり部会があり、部長も副部長もいらっしゃるのだが、今までやってきたことをスタッフとしてお手伝いするというのが実態になっている。	問題	体制	勝浦
723	1 ⑥その他（事務局主体の企画運営）	何が主体的な中身なのかということもあると思う。今やっていることは自分がやらなくても活動は進んでいくので、それ以上に主体的な関わりをしていこうと思えば、全然違うことをしなければならなくなる。そうなると部会のかたも体力的に大変になるし、役員としてもそこまでお願いするのは気が引けるので及び腰になる。負担が増えると、部会のかたも出てこなくなるのではないかと懸念している。	問題	活動	勝浦
724	1 ⑥その他（事務局主体の企画運営）	運営委員のかたは大きな行事の時は本当に熱心に出てきてくださる。「自分たちのまつりだ」という思いで参加して下さっていると思う。	成果	体制	勝浦
725	1 ⑥その他（ボランティアの関わり）	地域の役などに関わらず、手を挙げて参加して下さっているかたもいらっしゃる。ほとんどがそのようなかたで、特に固定化されている人は手を挙げて参加されたかただと思う。	事業説明	人財	勝浦

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域	
726	1	⑥その他（郷づくり体制）	運営委員をそれぞれ部会委員として割り振っている。その中には2つの部会に属している運営委員もいる。自治会長も運営委員になっていただいているが、複数の部会に入っているかたもいらっしゃる。防犯・防災部会は自治会長でなければなかなか取組みができないということもあるし、活性化・交流部会もそうである。	事業説明	体制	勝浦
727	1	⑥その他（郷づくりの会議）	マル勝まつりのような大きな行事の時に全体運営委員会として、運営委員に集まってもらって、役割分担などの説明を行っている。全体で集まる時は部会の垣根を取り払ってもらっている。	事業説明	体制	勝浦
728	1	⑥その他（他の協議会との連携）	防犯・防災部会で、全市一斉防災訓練の際に津屋崎中学校の中学生ボランティアに参加いただくので、中学校区内にある勝浦、津屋崎、宮司の3つの協議会と中学校で連携に関する協議の場を設けている。	事業説明	活動	勝浦
729	1	⑥その他（他の協議会との連携）	各郷づくりの中でも得手不得手がある。勝浦の場合、中学生ボランティアは30名ほどの参加のため、役割分担なども決めやすい。しかし、津屋崎や宮司は何百名もの中学生ボランティアに協力してもらう関係で、役割分担など運営が大変なのではないかと思う。	事業説明	体制	勝浦
730	1	⑥その他（他の協議会との連携）	今後は、中学生ボランティアの力を活用する訓練の方法だとか、勝浦がこれまで培ってきたことを出していくなど、連携を深めていく必要があると感じている。例えば、防災訓練の2次訓練で〇×クイズをしたとする。〇×クイズだと子どもから大人まで参加できるし、実際にそのようなことを取り入れているコミュニティもあるので、そういったことを参考にすると共に、津屋崎郷づくりなどにも「このような取組みを取り入れたらどうだろうか」と提案していけたらいいのではないかと考えている。	展望（希望）	活動	勝浦
731	1	⑥その他（若い人たちの組織づくり）	津屋崎中学校には元々、地域にボランティアとして積極的に関わっていこうという方針がある。津屋崎中学校は津屋崎小学校や宮司郷づくりなどにおいてももしっかり関わっている。津屋崎郷づくりや宮司郷づくりでは松林清掃に参加している。	展望（希望）	活動	勝浦
732	1	⑥その他（学校関係者との関わり）	運営委員の中には小学校の校長、教頭、主幹教諭の3名に関わっていただいている。ただ、上西郷づくりのように全ての先生を部会にはりつけるといったことはしていない。	事業説明	体制	勝浦

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
733	1	⑥その他（学校関係者との関わり） 事務局長が学校運営協議会の会長をしているので、学校と連携しやすい環境にある。運動会の種目の打ち合わせもスムーズにできるし、古墳公園の種まきにも多くの子どもたちが参加してくれる。	事業説明	活動	勝浦
734	1	⑥その他（事務局体制） 当初は再任用職員を郷づくり推進協議会に配置していた。その後、地域で事務局員を雇用する仕組みになった。再任用職員の任用期間が終わった後に、3年間ほど挟んで私が事務局に入った。もう1人事務局員がいるが、そのかたは地域での雇用が始まってからずっと事務局員を続けている。事務局は2名体制で運営している。	事業説明	体制	勝浦
735	1	⑥その他（事務局体制） 事務局長が役所のOBなので、自治会の方も困りごとや要望などがあればまずは協議会に聞きに行こうということが習慣化している。自治会長も毎年変わり、書類の書き方など慣れないことが多いので、自治会長向けの説明会も協議会内で実施している。自治会長の皆さんとは1年の付き合いがほとんどだが、協議会のことを頼ってくださっている。	事業説明	体制	勝浦
736	1	⑥その他（交付金についての課題） 交付金の問題については、事務局員の時間外手当の在り方に関する議論を市と行っているの、改善に向けて進んでいるのではないと思う。事務局員の雇用経費として、交付金の中に180万円という枠があるのだが、10年近くその金額は変わっていない。土日の行事も多いし、夜間の会議もあるが、費用弁償ということでボランティアが参加した時の交通費程度しか支出できていなかった。それはおかしいのではないかとということで、市に予算の増額をお願いしているところである。	要望 (意見)	交付金	勝浦
737	1	⑥その他（協議会の活動費） 協議会の活動予算として活用するために、自治会から拠出してもらうようなことはない。収益事業はしておらず、雑収入としてコピー代があるくらいである。	事業説明	活動	勝浦
738	1	⑥その他（郷づくりの活動） 元々勝浦は昔から地域と小学校の結びつきが強かった。マル勝まつりは郷づくりが始まって取り組んできた事業だが、運動会は地域と小学校が合同で開催するという草分け的な地域だった。私が30年ほど前にPTAの役員をしていた時、宗像市の吉武小学校から「学校だけでやっている運動会を地域と一緒にやりたい」ということで、視察に来られることもあった。運動会は子どもが通っているかどうかに関係なく、皆でどんちゃん騒ぎをしていた。しかし現在は以前よりも、保護者や祖父母の参加が中心になってきているようにも感じる。	事業説明	活動	勝浦

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
739	1	⑥その他（郷づくりの活動） 防災関係については、勝浦には消防団が2つある。塩浜区は勝浦ではなく津屋崎の海側や山側の地域と一緒に第3分団を構成しており、残りの5つの自治会は第4分団を構成して、20名の団員を集まるようにしている。	事業説明	体制	勝浦
740	1	⑥その他（郷づくりの活動） 防災訓練をする時は2次訓練を小学校の体育館で行うのだが、その時は消防団員が協力してくれて、消防署の職員と一緒にいろいろな訓練や説明をしてくれる。消防団は運動会の団体競技に参加してくれたり、マル勝まつりで消防車の体験乗車をしたりしてくれる。なお、消防団は団服を着て参加するので、消防団であるということが認識できる。	事業説明	活動	勝浦
741	1	⑥その他（郷づくりの活動） 勝浦地域は広いのだが、6自治会は昔からある集落で、勝浦小学校も何十年も1学年1クラスだったことだったので、子どもたちのことも「どこの誰」と地域の人たちが分かっていた。それくらいの人数なので、子どもと保護者だけだと運動会が成り立たず、地域の地区対抗の運動会と一緒にしたという経緯がある。	地域特性	活動	勝浦
742	1	⑥その他（郷づくりの活動） 交通の便は非常に大きな問題になっている。以前はコミュニティバスが双方向で回っていたのだが、現在は一方、即ち右回りだけになってしまって、非常に不便になった。そのため、いきいき健康サロンも参加しにくくなったという現状がある。	問題	市政	勝浦
743	1	⑥その他（郷づくりの地域の特徴） 集落の中の店舗もなくなってしまった。今あるのはセブンイレブンが1軒とあんずの里市の購買部があるだけで、買い物弱者が増えている。また、病院通いが不便になっている。	問題	特徴	勝浦
744	1	⑥その他（郷づくりの地域の特徴） 郷づくりの中でも「デマンドバスを運行してはどうか」といったアイデアが出ているが、具体化はできていない。とにかくお年寄りの生活が不便になっているのは間違いない。	問題	活動	勝浦
745	1	⑥その他（将来の郷づくり） （10年20年後の高齢化や担い手減少を見据えて）解決策があれば、こちらの方からお尋ねしたい。昔のようなピラミッド型や逆ピラミッド型のように段階的に人口が減っているのであれば分かりやすいが、私たちの世代になるとガクンと人口が減っている。自治会の役員もここまで年齢が下がったらもう一回りしないといけないという話が出ているし、小さな集落ですすでに自治会長を3回経験したという人もいる。そのように人口がどんどん減っている中で、担い手をどう探していくのかという大きな課題がある。	問題	人財	勝浦



情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
746	1	⑥その他（将来の郷づくり） 各自治会では少ない人数の中で役員を回していく必要があり、しかも仕事もしているというかたが多いので負担が掛かっている。	問題	自治会・人財	勝浦
747	1	⑥その他（将来の郷づくり） 今後協議会で汗をかいていきたいと思っていることに敬老会や盆踊りがある。これらは自治会ごとに行われることが一般的だと思うが、郷づくり単位で集約して勝浦地域全体として事業ができれば自治会の負担軽減にもつながるのではないかと考えている。例えば敬老事業を勝浦小学校の体育館で実施できるのではないだろうか。実際、津屋崎総区でも津屋崎中学校の体育館で敬老事業を行っているので、そのような形で勝浦郷づくりでも実施できたらと考えている。盆踊りも勝浦地域の夏祭りのような形で実施できたらと考えている。宗像市のコミュニティでも地域単位で実施しているところがあるので、地域単位で夏祭りを実施して最後に総踊りという形で盆踊りを実施することで、自治会の負担も減るのではないと思う。その代わりに各自治会から補助として入っていただきたいとは思っている。	展望（希望）	活動・自治会	勝浦
748	1	⑥その他（将来の郷づくり） 現実としては、私が住んでいる地区の自治会では随分前に敬老会や盆踊りを止めている。これは自治会の行事を極力減らしているという視点があるためである。協議会で敬老会や盆踊りを地域単位の行事として実施する形が10年前に実現できていれば継続できていたかもしれない。	事業説明	活動・自治会	勝浦
749	1	⑥その他（郷づくりの必要性） （自治会と郷づくりの役割分担について）勝浦では、個々の自治会の役割を郷づくりという大きな役割に集約して行って、郷づくりの必要性が増している。	事業説明	体制	勝浦
750	1	⑥その他（郷づくり地域以外の人との関わり） 事業によっては勝浦以外の人たちの協力が必要かもしれないが、今は勝浦地域内の人を対象にしている事業なので、現時点で必ずしも必要というわけではない。	事業説明	人財	勝浦
751	1	⑥その他（郷づくり地域以外の人との関わり） 今は地域内の人材で回している。郷育カレッジのふくつ散歩では観光協会のかたがお手伝いをしてくださったので、そのように外部の人に協力をお願いすることはある。ただし、これはあくまでも郷育推進課に属している事業で、協議会主催事業ではない。このような地域外の人に協力してもらって行う事業は実施していない。	事業説明	体制	勝浦

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
752	1 ⑥その他（郷づくり地域以外の人との関わり）	健康サロンについては包括支援センターにフォローに必ず入っていただいている。	事業説明	活動	勝浦
753	1 ⑥その他（郷づくり地域以外の人との関わり）	勝浦小学校で子どもから大人までいろいろな世代の人が話をする「トークフォークダンス」という活動をしている。勝浦の良さを対外的にPRするにはどのようにしていけばよいかということ話し合ったことがあった。その時、自分たちも勝浦にはたくさん良いところがあるのにそれを知らなかったのも、それをどう発信していけばいいのか一緒に考えていきたいということになった。そのためにはSNSや広報紙などの意見が出ていたが、対外的に勝浦の良さを発信していく時に、外部との連携は必要になっていくと思うし、お知恵を頂戴したい。	要望 (意見)	活動	勝浦
754	1 ⑥その他（郷づくり地域以外の人との関わり）	期待するところは、市の未来共創センターが機能することで、地域内の人で勝浦に興味を持っているかたを協議会に紹介してもらって、一緒に活動するようになればと思っている。これは市の施策としてそのような仕組みを作ってほしい。そうすることでこの協議会も活用したいと思うのではないかな。	展望(希望)	人財・市政	勝浦
755	1 ⑥その他（行政への要望）	共働推進会議というよりも一つの組織の見直しということであれば、進め方から検討してほしい。今回の答申を作成する過程においては少し瑕疵があったのではないかと考えている。これまで8つの地域を回られたと思うが、活動の内容についてはどこの地域もそれぞれの特色を生かしながら活動を進めているので、それはそれで良いと思っているのだが、問題はその活動を担っていく人が不足している、担い手の高齢化が進んでいる、固定化している、後が続かないという人の問題がどこも共通している。これらは大きな問題であり、人の問題を解決していかないと、郷づくりは継続できないし、充実しないし、どんどん活動が下火になっていくと懸念している。	要望(意見)	市政	勝浦

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
756 1	⑥その他（行政への要望）	担い手の不足・高齢化・固定化は非常に難しい問題でもあることを理解している。郷づくり活動が始まった時もそうだった。郷づくりの取組を進める時に目標にしたのが、鹿児島県のやねだん地域で、それを目指して頑張ってもらいたいということで地域のかたがたにもお話ししていた。勝浦でも公民館長をされていたかたにお越しいただき、いろいろなお話をいただいた。やねだん地域の公民館長のかたは「地域づくりの主役は住民ではある。人を大切にしないと地域づくりはうまくいかない」とおっしゃった。その他にも「住民のかたがたにとって身近でメリットのある活動にしないといけない」「住民の郷づくりへの関心を高めることが必要である」「ボランティア活動だけでは限界があると思う。自分たちが活動してみて充実感などがなければ、活動は続かない」という話があった。館長のかたのお話を聞いて、全くそのとおりであると感じたと共に、これを実現していくことはかなり難しいと感じた。	問題	人財	勝浦
757 1	⑥その他（行政への要望）	勝浦郷づくりでは少ない人材の中で、小学校や自治会長など様々な人たちと連携して一生懸命活動に取り組んでいるが、本当に地域の人たちが郷づくりの活動を身近に感じているのかということについては乖離がある。そのため、郷づくりが何かするなら私も行ってみようという思いになるまでには至っていない。その辺りを勝浦だけの問題として捉えるのではなく、いろいろな知恵を出して行って、提言していただき、郷づくりがずっと続いていく取組みにしていきたい。	要望 (意見)	理念	勝浦
758 1	⑥その他（交付金の使い方）	交付金の原資は税金のため制限があって当たり前であることは理解しているが、協議会に関わってみると交付金に制限をかけすぎると自主性が損なわれてしまうと感じる。自主財源を稼ぐ方法は少ないと思うが、制約を緩めると共に、地域の中でしっかり話し合ったうえで使途は協議会に任せるといった大きな転換も必要なのではないだろうか。	要望 (意見)	交付金	勝浦
759 1	⑥その他（協議会活動）	協議会活動の内容も一律である必要はないのではないかと。勝浦では高齢者の交通手段の確保が非常に大きな問題になっているので、勝浦の活動はそれに特化しようということがあっても良いと考えるし、協議会によっては子育て支援に特化するなど、取り組むことも地域課題に応じた重点施策のようなものに特化していかないと、どこも一律で同じことをしても難しいのではないだろうか。	要望 (意見)	理念	勝浦
760 1	⑥その他（郷づくり制度）	思い切った改革をしていかないと郷づくり活動も続いていかないのではないかと。そのために共働推進会議の皆さんには良い知恵を出していただきたい。	要望 (意見)	理念	勝浦

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
761	1 ⑥その他（市への要望）	広報委員会で作成したカレンダーがある。これは令和4年度に初めて実施したもののだが、郷づくり基本構想の中に「郷づくりを全ての人に知ってもらおう」という目標があるので、勝浦郷づくり地域の全世帯に配って、勝浦のPRに取り組んだ。	事業説明・成果	活動	勝浦
762	1 ⑥その他（市への要望）	事務局側が各協議会にこのように基本構想に掲げてあるような目標や課題解決に関わるヒントがあるということに気付いてほしい。そして市で予算を確保し、各地域で横展開ができるようにしてほしい。例えば、カレンダーを作るのであれば、それぞれの協議会で地域のPRをする写真を集めてほしい、それを印刷する予算は市の方で持つといったように、市がもう一皮剥けた取組みを進めていく必要があるということを提案したい。	要望（意見）	市政	勝浦
763	2 ⑦地域ならではの特徴	勝浦地域は農業を中心とした過疎地域であり、福津市中心部は若年層の転入増加傾向の中ですが、勝浦地域は少子高齢化が進行し人口は減少傾向にある。そのような中で、地域内の6自治会は個々で各自治会の課題を解決するには人口も少ないため役員の負担が重く、郷づくり推進協議会が勝浦地域全体の課題として取組み、6自治会と共働しながら共に地域の課題解決にあたっている。	地域特性	体制	勝浦
764	2 ⑧活動上の成果・地域の魅力	勝浦地域は6自治会のうち白砂清松の海岸線を有する自治会が4つ、世界文化遺産の新原・奴山古墳群を有する自治会が2つとなっていますが、地域全体でまとまって勝浦地域の課題解決や活性化に向き合う意識や体制が出来上がっており、海岸清掃や古墳群の花いっぱい活動も6自治会全部で実施しており、地域全体で連携し共働して活動するという体制が確立されている。	事業説明・成果	体制	勝浦
765	2 ⑨地域や活動上の困りごと・課題	若い世代の活動参加や後継者育成が課題である。そのため、アンビシャス広場やPTAとの連携を強化するために活性化部門の「マル勝まつり」や「マル勝イルミネーション」、「古墳群での花（コスモス、ソバ、彼岸花）いっぱい活動」などにおいて、アンビシャス広場の児童・保護者やPTA役員との連携を行い、郷土愛を醸成しながら、各活動・事業への参加を促している。 自治会長経験者は郷づくりの名前と活動は知っているが、経験者以外の住民は郷づくりの認知は低く、活動内容もよく知らない人が多いのが現状。 また、6自治会の自治会長が毎年1年で交代するため、市役所への申請や手続きに際しても不慣れなため、郷づくり事務局が申請手続きを補助しながら、各自治会の自治会長等の負担を出来る限り軽減するように心掛けている。手続等が分からない時には、まず郷づくり事務局に頼って来られる場合が多いようで、良い関係の中で郷づくり事務局は市役所の補完的な役割も担っている。 なお、役員の負担軽減のため定期的な役員会開催ではなく、案件がある時に不定期で役員会は開催するようにしている。	事業説明・問題	人財・認知・活動	勝浦

情報の入手手段 1：地域視察 2：事前ヒアリング	質問内容	協議会からの回答・意見	性質	分野	地域
766	2 ⑩共働推進会議に期待すること	様々な活動分野において「まちづくり」に関わるボランティアの方が、究極の地域づくり活動団体である「郷づくり推進協議会」につながり、共に汗を流して「地域づくり活動」に参加できる仕組みを確立させて欲しい。	要望 (意見)	人財・市政	勝浦
767	2 ⑪その他（自由意見）	現在の「郷づくり基本構想」は、平成28年度に庁内で骨子検討会議、素案検討会議を重ね、平成29年度に各郷づくり代表者及び地域担当責任者からなる「策定会議」にて検討を重ねて平成30年3月に作成された。 その後、平成30年度に「郷づくり基本構想」に基づき地域住民が主体となって策定する行動計画として各郷づくりの「郷づくり計画」が策定され、現在、各地域では「郷づくり計画」に従い種々の活動に取り組んでいる。 さらに、「郷づくり基本構想」は第2次福津市総合計画の計画期間に合わせて作成した分野別計画であり、計画期間の間は大きな方向性は変えるべきではないと考える。 むしろ、見直すとするならば「4. 将来像を実現するために取り組む施策」において掲げた「市の支援策」を検証し、掲げた事項の進捗状況や変化する社会情勢から見て新たに追加すべき支援策や削除すべき支援策などはないかとの見直しが必要ではないだろうか。	要望 (意見)	理念	勝浦